321
75

始

エト4Y-11

321
75

32
7

大正二年十二月

農務彙纂
第四十四

小作慣行ニ關スル調査資料

農商務省農務局

農務彙纂
第四十四

小作慣行ニ關スル調査資料

凡例

本調査資料ハ地方廳ノ報告ニ係ル郡市毎ノ小作慣行調査書及之ニ依リ調査シタル道府縣毎ノ小作慣行調査書ヲ材料トシテ項目別ニ輯錄セルモノナリ

大正二年十二月

農商務省農務局

寄贈
大正
13. 1.10
寄贈

農務彙纂
第四十四

小作慣行ニ關スル調査資料

目次

第一項　小作契約ノ期限……一頁
(一)期限……(二)期限内解約ノ方法並ニ賠償……(三)期限後小作繼續ノ有無及通告ノ時期
……(四)小作契約ノ當事者ノ一方カ死亡ノ場合ニ於ケル處分……(五)小作終始期及小作地返附ノ方法……特例
第二項　小作料……一〇
(一)種類……(二)數量竝ニ生產高ニ對スル小作料ノ割合……(三)「入枡」「口米」「込ミ米」又ハ「サシ米」ノ類ノ有無及其ノ量……(四)小作料ノ增徵輕減免除……(五)小作奬勵米又ハ金品酒食等
第三項　小作料納入ノ方法……三十七
(一)納期……(二)納入ノ場所……(三)納入ノ場所迄ノ運賃ノ負擔……(四)小作米(參又ハ大豆等)ノ檢查……(イ)品質ノ制限……(ロ)俵裝ノ制限……(ハ)容量又ハ重量及品質ノ檢查
第四項　小作料怠納處分……四十七
第五項　小作地ニ對スル制限……四十九
(一)小作地ノ轉貸……(二)小作株ノ賣買……(三)利用上ノ制限……(四)地荒シニ對スル制限及賠償
第六項　小作地ニ係ル負擔……五十三

(一)諸税以外ノ水利費協議費等諸掛リノ負擔……(二)土地改良修繕等ニ要スル經費及勞力ノ負擔竝ニ其レ等ニ對スル報償
第七項　灌漑用具、種籾、夫食、肥料其ノ他ノ物ノ貸否及其ノ貸與數量竝ニ辨濟ノ方法……五十六
(一)灌漑用具……(二)種籾……(三)夫食……(四)肥料……(五)其他……(六)總括
第八項　田畑賣買ノ際ニ於ケル新舊地主ト小作人トノ關係……六十四
第九項　小作敷金及小作料前納ノ有無及其ノ額……六十六
第十項　以上ノ外地主小作人間ノ慣行及特別ノ契約事項……六十九
第十一項　小作證書ノ有無、小作契約ノ内容、現ニ用フル小作證書ノ實例及契約ニ要スル費用ノ負擔……七十七
(一)小作證書ノ有無……(二)契約ニ要スル費用ノ負擔……(三)小作證書ノ内容……(四)小作證書ノ實例
第十二項　永小作地面積……九十七
第十三項　特種ノ小作方法……百
(一)刈分小作……(二)見取小作……(三)永小作……(四)株小作……(五)作リ子……(六)又小作……(七)共同小作
第十四項　耕地整理カ小作慣行ニ及ホセル影響ノ概要……百二十三
第十五項　産米檢査カ小作慣行ニ及ホセル影響ノ概要……百三十

農務彙纂　第四十四　小作慣行ニ關スル調査資料

第一項　小作契約ノ期限

小作契約ノ期限ニ關シテハ全國ヲ通シ普通ト認ムル慣行次ノ如シ

一、期限

一般ニ期限ヲ定メス小作人ニ於テ不都合ノ行爲無キ限リ年々繼續小作セシムルヲ普通トス但シ小作證書ヲ以テ契約スルモノハ三年乃至五年位ノ期限ヲ附セルモノ多キモ之レトテ地主ニ於テ入用ノ節ハ引戻シ得ル契約アルヲ普通トス

桑園、果樹園ノ如キ永年圃ニ於テハ十年乃至十五年位ノ期限ヲ附セルモノ尠カラス

二、期限内解約ノ方法竝ニ賠償

期限内ト雖モ小作人カ契約ニ違反シ又ハ不都合ノ行爲アリタルトキハ解約スルコト勿論ナリ

次ニ地主カ地所入用ノ爲解約セントスルトキハ前年十一月ヨリ翌年二月迄ノ間ニ於テ作付前ナレハ其ノ儘若シ作付後ナレハ肥料代種子代及手間賃ノ幾分ヲ小作人ニ賠償シテ引戻スモ小作人事故アリテ解約スルトキハ何等ノ賠償ヲ爲サス

三、期限後小作繼續ノ有無及通告ノ時期

期限前ニ双方何等ノ通告ナケレハ小作ハ更ニ前約ニ從ヒ一期間繼續ス尚期限滿了ニ依ル解約ノ通告ハ期限前二箇月位次ノ作付ノ準備ニ差支ヘサル範圍トス

四、小作契約ノ當事者ノ一方カ死亡ノ場合ニ於ケル處分

相續人權利義務ヲ繼承スルモノト見做ス但シ證書アルモノハ名義ノ書換ヲナス

五、小作終始期及小作地返付ノ方法

田畑トモ夏作收穫後ニ於テ借用ノ際ノ地貌形狀ノ儘返付スル例多キカ如シ

尙府縣別ニ右ノ慣行以外ノ特例ヲ表示スレハ次ノ如シ

地方別	種別	期限	期限內解約ノ方法竝ニ賠償	期限後小作繼續ノ有無及通告ノ時期	小作契約ノ當事者ノ一方カ死亡ノ場合ニ於ケル處分	小作終始期及小作地返付ノ方法
東京			一、作物收穫前小作人解約ヲ申込ミ此ノ土地ヲ引受クル小作人ナキトキハ小作料ヲ解約申込者ヨリ徵收スル例稀ニアリ	一、期限滿了ニ依ル通告ハ期限滿了迄ニ取上得ヘキ作物ノ作付前或ハ期限滿了前一ケ月乃至六ケ月ニ於テス	一、小作人ニ於テ相續人ナキトキハ親族ニ於テ果實ヲ收穫シテ小作料ヲ支辨返地ス	一、地形ヲ變更シタルモノヲ双方協議ノ上現狀ノ儘ニテ返付スルコトアリ
京都		一、小作證書アルモノハ三年乃至十年ノ期限ヲ付ス 二、果樹桑園茶園ニモ期限ヲ定メサルモノアリ又五年乃至二十年位ノ期限ヲ定ムルモノモアリ	一、小作地賣買ノ場合買主カ小作ノ繼續ヲ許サヽルトキハ前地主ヨリ少許ノ涙金ヲ與フル例アリ 二、地主ノ都合ニ依リ引上クル際小作人カ特ニ其ノ土地ヲ肥沃ナラシメタル事實アルトキハ相當補償ス			一、冬作收穫後夏作仕付前ヲ終始期トスル例モアリ 二、桑、果樹、又ハ茶園ノ苗ヲ小作人カ植付タル場合ハ返地ノ際小作人之ヲ拔キ取ルカ又ハ地主之ヲ買取ル
大阪		一、小作證書アルモノハ一年乃至五年ノ期限ヲ付ス又期限ヲ定メサルモノモアリ	一、果樹園桑園ニ於テ地主土地入用ノトキハ立木代、肥料殘留代ヲ賠償スルコトアリ		一、小作人ノ相續人カ農事ニ熱心ナラサルトキハ引戻スコトアリ	一、夏作ニ始リ冬作ニ終ル例モアリ 二、田ノ夏作ニ始リ裏作前解約スルトキハ裏作料トシテ稞麥三斗乃至六斗ヲ與フ
神奈川			一、解約ノ通告ハ期限前二ケ月頃又ハ田ハ春彼岸前畑ハ春秋彼岸前			一、冬作收穫後夏作仕付前ヲ終始期トスルモノモアリ 一、桑園ハ春刈取後
兵庫		一、荒廢地復舊又ハ小作人カ開墾シタル地ハ二十年位ヲ期限トス	一、田ハ浸種前迄ニ解約ノ豫告ヲ爲ス	一、稻刈入レ時若クハ浸種前ニ繼續ノ拒否ヲ通告ス		一、夏作ニ始リ冬作ニ終ル例多シ 二、田ハ八十八夜十日前迄
		二、杞柳畑ハ植付ノ年ヨリ株衰ヘ堀取ル迄ヲ一期トス				トス但シ地上ノ作物ハ返地小作人ノ所得トス 三、桑園、茶園、果樹園ハ採葉又ハ收實後
長崎		一、密柑畑十年桑畑十五年ヲ期限トスル例アリ	一、解約ノ場合ハ田ハ十二月ヨリ翌年二三月頃迄ノ間畑ハ八月乃至十月頃迄ノ間ニ通告ス			
新潟		一、一作小作ト稱シ一ケ年ヲ期限トシ小作人不都合ナキ限リ年々繼續ス	一、作付後解約ノ場合ハ小作料ノ一割五分ヲ引クカ又ハ相當賠償シ又ハ其ノ作付ノ收穫ヲ小作人ニ與フ 二、慣行上永小作タル地ハ地主ヨリ小作人ニ協議納得セシメ相當賠償金(涙金)ヲ與フ	一、年々春彼岸前ニ水入判ト稱シ地主ノ水入帳ニ小作人ノ判ヲトリテ其ノ年ノ契約ノ證トスル例アリ		一、夏作ヲ以テ始期トス 二、地目ヲ變換シ利用ヲ進メタルトキハ返地ノ際地主ニ於テ相當賠償ス
埼玉		一、期限ヲ定メサルヲ普通トスルモ一年ヲ期限トスルモノモアリ 二、契約期限中ト雖モ地主異動シタルトキハ其ノ効力ヲ失フ 三、秩父郡ニテハ桑園ト雖一ケ年ヲ普通トス	一、桑園ニアリテハ地主ニ蒙ラシメタル損害ヲ賠償ノ上還付セシムルコトアリ 二、地主ノ承諾ヲ得テ植付ケタル桑園ヲ返付スルトキハ植付代金ヲ地主ヨリ補償ス	一、三月及九月ヲ以テ通告ノ時期トスル例アリ		一、冬作仕付後畑ヲ返付スルニハ夏作仕付前ニ返付ヲ通告シ地主ニ於テ夏作ヲ間作シ冬作物ハ小作人收穫スルコトアリ
群馬		一、開墾地ハ十五年以上二十年以下ヲ期限トスル例アリ 二、最初ハ一ケ年ヲ契約シ爾後不都合ナキ限リ繼續小作セシムル例アリ	一、解約時期ハ田ハ十一月ヨリ翌年三月畑ハ八月ヨリ十一月ヲ普通トス 二、小作人事故ニヨリ解約ノ申込ハ代小作人ヲ選定シ申出シム			一、冬作收穫後夏作仕付前ヲ終始期トスル例モアリ
千葉		一、一ケ年期限トスルコトアリ 二、山林開墾ハ鍬下ヲ三ケ年トシ後五年乃至十年ヲ期限トス	一、小作人ノ事故ニヨリ解約申込ノ場合ニ於テモ事情ニ依リテハ相當補償ヲ與フルコトアリ	一、期限滿了期ニ至リテモ作付アルトキハ其ノ收穫迄延期ス	一、小作人ノ相續人不信用ノ人物ナルトキハ解約ス 二、小作人死亡後其ノ遺族ニ於テ小作シ得サルトキハ親族又ハ組合ニ於テ引受ケ小作ス	一、二毛作田ハ夏作收穫後荒起ヲ爲シ返地ス 二、桑園ハ秋桑收穫後 三、畑ハ夏作收穫後耕耡シテ返地スル例アリ

地方別＼種別	期限	期限内解約ノ方法竝ニ賠償	期限後小作繼續ノ有無及通告ノ時期	小作契約ノ當事者ノ一方カ死亡ノ場合ニ於ケル處分	小作終始期及小作地返付ノ方法
茨城	一、一年期限トスルコトアリ 二、煙草一作ノミヲ約スル例アリ（久慈郡）	一、仝前			一、田ハ春彼岸ヨリ秋彼岸迄ヲ一期トシ畑ハ秋彼岸ヨリ冬作夏作二作ヲ以テ一期トス
栃木	一、一ケ年ヲ期限トスルコトアリ 二、桑、茶、楮、漆及果樹ハ十年乃至十五年開墾土地ハ二年乃至五年ヲ鍬下トシ後十五年位ヲ期限トスルコトアリ 四、煙草一作ヲ約スルコトアリ（鹽谷郡）	一、仝前 二、春秋彼岸ヲ以テ通告期トス 三、凶作ノ場合收穫物ヲ以テ小作料ニ足ラスト認ムルトキハ小作人ニ於テ立毛ノ儘返地スルコトアリ	一、田ニアリテハ春彼岸迄畑ニアリテハ八十八夜迄トセル例アリ	一、相續人ノ如何ニ依リテハ解約ス	一、冬作收穫後ヲ以テ終始期トスル例モアリ 二、綠肥跡地ハ地主ヨリ相當賠償ヲ受ケ返地ス
奈良		一、凶作ノ場合減免ノ交渉調ハス小作人ヨリ刈分ケ要求シ又ハ「投出シ」ト稱シ作毛ノ儘返地スルコトアリ			一、夏作ヨリ借用スルトキハ夏作仕付前ニ返地ス
三重	一、小作證書アルモノハ三年乃至十年ノ期限ヲ附ス但シ期限後モ證書ノ書換ヲ爲サス無期限繼續スルヲ普通トス	一、豫メ通告シ置キ夏作收穫後返地ス 一、小作人ノ不都合ニ依リ解約ノ場合ハ現地上作物ノ全部又ハ一部ヲ地主ノ所得トス	一、普通ハ小作米納付ノ際ニ於テス	一、小作人ノ相續者小作權ヲ競賣シ地主ハ其ノ落札者ト新ニ契約スルコトアリ	一、冬作收穫後ニ始ル例モアリ 二、桑園、茶園ハ春摘葉後トス
愛知	一、小作證書アルモノハ一年乃至十年ノ期限ヲ付セリ	一、桑園果樹園ニテ小作人カ植付ケタルモノヲ期限内ニ解約ノ際ハ地主相當賠償ス	一、前年小作料納入ノ際又ハ其ノ前ニ於テス 二、田ハ春彼岸迄ニ畑ハ秋彼岸迄トス		一、冬作收穫後夏作仕付前ヲ以テスル例モ往々アリ 二、桑園ハ春ノ桑刈取後トス
靜岡	一、小作證書アルモノハ一年乃至五年位ノ期限ヲ付セルモノ多シ 二、期限ヲ定ムルハ新ニ小作ニ付シタル場合ニ多ク其ノ期間ハ小作人ノ信用程度ニ依リ區々タリ（志太郡）	一、地主ノ事故ニ依リ解約ノ場合ニハ「小作離レ」ト稱シ小作料ノ幾分ヲ減額スル例アリ	一、年末納米ノ際翌年ノ繼續小作如何ヲ口約スル向アリ	一、小作人ノ相續人幼少ノ場合一時第三者ニ轉貸シ成人ノ後再ヒ小作ヲ許スコトアリ	一、同前 二、同前 三、茶園、桑園ハ返地ノ際除草若クハ耕耘ヲ行ヒテ引渡ス（志太郡）

地方別＼種別	期限	期限内解約ノ方法竝ニ賠償	期限後小作繼續ノ有無及通告ノ時期	小作契約ノ當事者ノ一方カ死亡ノ場合ニ於ケル處分	小作終始期及小作地返付ノ方法
山梨	一、同前 二、開墾地ハ十年以上ヲ期限トスルコトアリ	一、桑園ニ於テハ地主ヨリ桑苗代、手間賃ヲ賠償シ春桑刈取後返地セシム 二、六ケ月前ニ豫告ス	一、小作料ノ納付ヲ以テ次年繼續スルモノト見做ス		一、同前 二、桑園ハ秋桑收穫後返地ス但シ小作人ニ於テ苗ヲ植付ケタル場合ハ春桑ハ小作人ニ與フ又摘桑後耕耘シテ返地セシムルコトアリ
滋賀	一、小作證書アルモノト雖期限ヲ付セサルモノ往々アリ	一、凶作ニ際シ小作料減額ニ對スル協議調ハサルトキハ收穫セス其ノ儘返地スルコトアリ此ノ場合地主ハ相當賠償ス 二、小作人土地ヲ肥沃ナラシメタル事實アルトキハ當該年度小作米ヲ免除ス			一、畑ハ冬作收穫後夏作仕付前ニ始マルコトアリ
岐阜	一、燒畑ハ五年乃至十年ヲ期限トス	一、果樹園、桑園ノ成果期ニ解約ノ場合ハ相當賠償ス 二、永小作權アルモノハ若干ノ手切金ヲ小作人ニ與ヘ其ノ承諾ヲ受ク			一、同前 二、八十八夜ヲ以テ終始期トスル地方モアリ 三、桑園ハ春桑刈取後トス 四、二毛作田ニ於テ稻作準備トシテ鋤返シ畦塗ヲ爲シ返地スル例アリ（山縣郡）
長野	一、期限ヲ定ムルモノモ地主小作人間ノ任意ノ契約ニ依リ特ニ慣行トシテ見ルヘキ期限ナシ 二、小作人ノ植付ケタル桑園ハ八年乃至十五年ヲ期限トスルモ已ニ植付ケアル桑園ハ短期ノ例アリ	一、小作人ノ植付ケタル桑園ハ株代ト稱シ相當ノ植付費ヲ賠償ス	一、双方ノ計畫ニ支障ヲ來サヽル樣豫メ通告スルヲ程度トシ一定セス		一、冬作ハ前作人ノ所得トナリ夏作ヨリ始マル例モアリ 二、冬作收穫後田地ヲ打起シテ返付スル例アリ（小縣郡） 三、桑園ハ春桑刈取後トスモシ伐採期ヲ變シタル爲メ借受當時ヨリ桑條仲長不足セルトキハ相當賠償セシム
宮城	一、小作證書アルモノハ一年乃至十年ヲ期限トス		一、解約ノ通告ハ多クハ小作料納入ノ際トス		一、田ハ十一月桑園ハ六月畑ハ八月トスル地方アリ 二、地主ノ承諾ヲ經テ地形ヲ變シタルトキハ現狀ノ儘トス

地方別／種別	期限	期限内解約ノ方法竝ニ賠償	期限後小作繼續ノ有無及通告ノ時期	小作契約ノ當事者ノ一方カ死亡ノ場合ニ於ケル處分	小作終始期及小作地返付ノ方法
福島		一、小作人土地ヲ改良シ又ハ桑木植付ケタルトキハ地主其ノ費用ヲ賠償シテ解約ス 一、期限前地主ヨリ通告シテ契約ヲ更改スルモノアリ		一、稱ニ連署ノ保證人ニ於テ繼承小作スルコトアリ	一、田ハ春彼岸ヨリ又畑ハ夏作仕付前ニ始マル桑園ハ春桑刈取後又ハ秋桑採取後トス 二、桑園ニテ小作契約ニ桑ノ株數ヲ記シ置キ返地ノ節不足ノ株ヲ賠償セシムルコトアリ
岩手	一、小作證書アルモノハ一年乃至十年ヲ期限トス	一、小作人事故アリテ解約スル場合ニ於テモ相互協議ノ上相當賠償ヲ與フルコトアリ		一、多クハ小作米納付ノ時ニ於テス	一、地主ノ承諾ヲ得テ現狀ノマヽ返地スルコトアリ
青森	一、小作證書アルモノハ一ケ年乃至五ケ年ヲ期限トス				一、冬期肥料ノ運搬ニ始マリ夏作物收穫ニ終ルヲ普通トス 二、天災地變ニ依リテ生シタル土地ノ變動ハ其ノ儘返地ス
秋田					
山形	一、最短一年最長七年ノモノアリ	一、小作人ヨリ望ミテ解約スル場合モ事情ニ依リテハ幾分賠償ス		一、其ノ年二月頃迄ニス	一、稻田ニ果樹ヲ植付ケタルモノハ地主ノ承諾ヲ經タルト否トニ拘ハラス撤去返地セシムルヲ普通トス 二、裏作ハ小作人ニ於テ收穫シ後返地セシム
福井	一、小作證書アルモノハ二ケ年乃至七ケ年ヲ期限トス	一、前年十一月頃ヨリ翌年四月頃迄ノ間ニ於テス		一、期限前一ケ月乃至六ケ月前ニ於テス	一、冬作ハ前小作人之ヲ收穫シ小作料ノ三分ヲ負擔スル例稀ニアリ 二、田ハ搗起シテ返付スル例稀ニアリ
石川	一、小作證書アルモノハ一年乃至十年ノ間ニ於テ期限ヲ定ムルヲ普通トス 二、桑園ニアリテモ殘メ永年繼續スルコトアリ	一、殊洲郡ノ一部ニ於テ畑地ハ十一月以後小作人ヨリ解約申出テタル場合ハ小作料ノ牛額ニ相當スル賠償ヲ徵ス			

地方別／種別	期限	期限内解約ノ方法竝ニ賠償	期限後小作繼續ノ有無及通告ノ時期	小作契約ノ當事者ノ一方カ死亡ノ場合ニ於ケル處分	小作終始期及小作地返付ノ方法
富山	一、一年卸ナルモ小作人不都合ナキ限リハ年々繼續小作セシム稀ニ十年二十年ノ期限ヲ附セルモノアリ 二、蕪畑ハ三年ヲ一期トス	一、七月ヨリ九月又ハ三月通告ナス但シ小作條金アルモノハ之ヲ賠償ス 二、地主カ第三者ヘ小作セシムル爲引戻ストキハ小作人無償ニテ之ニ應セサル例アリ	一、小作料納入ノ際次年繼續小作ヲ約ス		一、田ハ二月ニ始リ翌年一月ニ終リ畑ハ七月ニ始リ翌年六月ニ終ル例アリ
鳥取		一、公共ノ用ニ供スル爲又地主ノ都合ニ依リ返地セシムル場合モ相當賠償スル例アリ	一、毎年一月又ハ二月中		一、地主ノ承諾ヲ得テ田ヲ桑畑トシタルカ如キ場合ハ地主ニ於テ桑株ヲ買取リ返地セシム
島根	一、一年又ハ三年又十年位ノ期限ヲ附セルモノアリ 二、人參畑ハ五年、三椏及楮畑ハ五年乃至二十年	一、不作ノ爲小作人ノ望ニ依リ刈分ヲ爲シタルトキハ解約スルコトアリ（美濃郡）			一、桑園ハ桑ノ收穫後果樹、桑等又ハ三椏ヲ植付期限ニ至リ其ノ儘返地スル例アリ 二、畑ハ麥作付後返地シ麥ノ收穫後小作人ハ前小作人ト折半スル例アリ（益田郡）
岡山			一、次期作付準備前ニ於テス 二、田ハ春彼岸畑ハ秋彼岸又田畑トモ舊正月十一日ヲ通告時期トスル地方アリ		一、夏作ニ始マリ冬作ニ終ル例アリ此ノ場合ハ八十八夜ヨリ新作人ハ冬作ノ間ニ夏作ヲ仕付クルヲ得
廣島	一、小作證書ヲ以テ三年乃至十年ノ期限ヲ附スルモノアリ 二、蓮根ハ三年ヲ期限トス	一、前年九月乃至十一月ヨリ其ノ年二月又ハ三月迄ノ間ニ於テ解約ヲ申込ム 二、永年小作セル土地ヲ引戻ストキハ幾分ノ報酬ヲ與フルコトアリ			一、畑ハ三月田ハ十月トスル例アリ 二、夏作ニ始マリ冬作ニ終ル例アリ
山口	一、一年乃至十年稀ニ十年以上ノモノアリ 二、畑ニハ三年位ノ期限ヲ定メ入札ヲ以テ小作人ヲ定ムル所アリ（阿武郡）	一、適宜豫告シ作物收穫後返地セシム			一、田畑トモ夏作ニ始リ冬作ニ終ルヲ普通トス此反對ノ例モアリ

種別／地方別	期限	期限内解約ノ方法竝ニ賠償	期限後小作繼續ノ有無及通告ノ時期	小作契約ノ當事者ノ一方カ死亡ノ場合ニ於ケル處分	小作終始期及小作地返付ノ方法
和歌山	一、期限ヲ付セルモノハ最短一年最長十年ニ、柑橘園ハ十五年乃至五十年ニ、區有林ノ開墾地ヲ三十五ケ年期限トシテ小作セシムル例アリ	一、二毛作田ヲ夏作收穫後解約スルトキハ小作料ヲ二三割減スル而シテ冬作ヨリ小作ヲ始ムルモノニハ小作料ノ二三割ヲ增徵スル例アリ	一、二ケ月乃至六ケ月前ニ通告ス		
德島		一、桑園ヲ期限内解約ヲ申込ムトキハ契約保證金ヲ返收シ又ハ一ケ年分ノ小作料ヲ支拂ハシメテ解約スル例アリ（阿波郡）	一、多クハ其ノ年二月前		一、同前
香川	一、小作證ヲ以テ一年乃至十年ノ期限ヲ附スルモノアリ	一、夏作小作料ハ七分乃至八分冬作小作料ハ二分乃至三分トシ例ヘハ冬作ヲ爲サシメステ返地セシムルトキハ此割合ニ小作料ヲ免スル例アリ二、永年小作セル地ヲ引戻ストキ甘土料トシテ一反ニ二十圓ヲ與フルコトアリ（木田郡）	一、夏作收穫約二三ケ月前ニ通告ス		一、同前
愛媛	一、同前		一、二月中又ハ三月彼岸迄又ハ苗代準備前等		
高知	一、小作證書ヲ以テ一年乃至五年ノ期限ヲ附スルモノアリ	一、參作ハ作付ノ前後ヲ問ハス小作人ニ收穫セシメテ後解約スル例アリ二、永小作權アル土地カ公用地トシテ買取セラレタルトキハ其賣價ヲ地主小作人折半又ハ地主六分小作人四分ノ比例ヲ以テ分ツ（長岡郡）			一、地主ノ承諾ヲ經スシテ作付上障害トナルヘキ
福岡			一、明限ヲ定メサルモノハ解約通告ハ一月中又ハ		

種別／地方別	期限	期限内解約ノ方法竝ニ賠償	期限後小作繼續ノ有無及通告ノ時期	小作契約ノ當事者ノ一方カ死亡ノ場合ニ於ケル處分	小作終始期及小作地返付ノ方法
大分	一、小作證書ヲ以テ三年乃至十年ノ期限ヲ附セルモノアリ	一、二毛作田ヲ稻收穫後直ニ返地セシムルトキハ一斗乃至四斗ヲ小作人ニ交付ス（下毛郡）	一、田ハ二月前		一、夏作ニ始リ冬作ニ終ル例モアリ
佐賀	一、一年乃至五年稀ニ十年又ハ十五年	一、桑園ヲ期限内解約ノ場合ハ相當賠償ス			一、同前
宮崎			一、多クハ正月中ニ之ヲ行フ又漫種前即チ二三月ノ間ニ於テス		
鹿兒島					
熊本	一、小作證書ヲ以テ三年乃至十年ノ期限ヲ附セルモノアリ二、共同苗代地トシテ苗代期間ニ限ルモノアリ				一、後繼小作人カ田ニ綠肥ヲ播種セントスルトキハ田ノ收穫前其ノ土地ニ入リテ之ヲ爲スコトヲ得又畑ノ大小豆播種モ冬作收穫前之ヲ爲スコトヲ得小作人收穫シ其ノ後ヨリ新小作人作付ス二、裏作ハ前小作人收穫シ
沖繩	一、一年乃至五年ノ期限ヲ定ムルモノアリ	一、契約後五年以内ニ地主ノ都合ニ依リ解約ノトキハ一年分ノ小作料ヲ免除シ五年後解約スルトキハ半年分ヲ免除ス（島尻郡）	一、期限ニ至リ作付作物未熟ノトキハ地主小作人協議ノ上日割計算ヲ以テ小作料ヲ定ム		
北海道	一、五年乃至十年ヲ約セルモノモ少カラス二、牧草地ニテ十年期限トセルモノアリ三、未墾地ハ三年乃至五年ヲ繰下トシ爾後三年乃至十年ヲ期限トス	一、繰下年期中ノ解約ハ相當開墾料ヲ與フ		一、契約ヲ解除スルコトアリ	一、概ネ一月ニ始リ十二月ニ終ル

第二項　小作料

一、種類

田ノ小作料ハ全國ヲ通シテ殆ント總テ米納トス唯僅ニ籾ヲ以テ小作料ヲ定ムル例及二毛作田ニシテ米ノ外裏作ニ對スル小作料トシテ稞麥又ハ大麥ヲ徵スル例アリ前者ハ山梨、長野二縣ニ於テ廣ク行ハルルト及長崎縣南松浦郡竝ニ熊本縣天草郡ニ於テ普通ノ例タル外他地方ニ於テハ其例稀ナリ後者ハ德島縣ニ於テ比較的多ク行ハル尙田ニ於ケル金納小作ノ例ハ稀ニアルノミ

畑ニ於ケル小作料ノ種類ハ其ノ地方ニ於ケル田地ノ多少栽培作物ノ如何ニ依リテ同一地方ニ於テモ趣ヲ異ニシ多種多樣ナリト雖モ全國ヲ通シテ云ヘハ米納最モ多ク大豆、大豆及麥、金等ヲ以テ小作料トスルモノ之ニ次ク而シテ畑ノ米納小作ハ愛知、長野以西ノ諸府縣及北陸諸縣ニ多ク大豆ヲ以テ小作料ヲ定ムル例ハ東北各縣ニ多ク金納小作ノ例ハ關東ノ諸府縣及新開地タル北海道ニ多ク又大豆及大麥併納ノ例ハ關東地方中埼玉、群馬、茨城、栃木ノ諸縣ニ多シ其ノ他大麥、稞麥、粟ヲ以テ定ムル例モ少カラス又小麥、小豆、稗、蕎麥、甘藷等ヲ以テ定ムル例僅ニアリ又稀有ノ例トシテ桑、生絲、蘿蔔、麻苧、紙、楮皮、三椏皮、玉蜀黍、菜種、砂糖、綿等ヲ以テ定ムル例及勞役ヲ以テ小作料ニ代ヘル例アリ

次ニ小作料ハ前記ノ如ク生產物ヲ以テ約セルモ地主小作人相互ノ都合上時價ニ依リ之ヲ金ニ代ヘテ小作料ノ支拂ヲ爲スハ各地其ノ事例ニ乏シカラス殊ニ養蠶地方、都會附近ノ地方ニ此ノ例多シ而シテ此ノ場合ニ於ケル換價ノ相場ハ普通市價ヨリ幾分高キヲ慣例トスル地方少シト

セス

左ニ府縣別ニ田畑小作料ノ種類ヲ表示セン

小作料ノ種類地方別表

地方別＼種別	普通 田	普通 畑	特例 田	特例 畑	附記
東京	米	金		麥、(1)白下糖	米納ヲ時價ニ依リ金納スル例往々アリ、(1)ハ小笠原島ノ例
京都	米	米		大豆、麥、金	同前、殊ニ畑ニ此例多シ
大阪	米	米、金	米及稞麥、	大豆	同前
神奈川	米	金	金、	米、大麥、大豆、小麥	都會附近又ハ畑多キ地方ニテハ時價ニ依リ米ヲ金納スル例少カラス
兵庫	米	米、大豆	米及麥、金	金、米及麥、大豆及麥、麥、桑	加古郡荒井村ニハ綿ヲ以テ小作料ヲ定ムル例アリ
長崎	米	稞麥、大豆	(1)籾、米及麥	大麥、麥及大豆、麥及金、米、小麥、粟	(1)ハ南松浦郡ニ於テハ普通ノ例トス
新潟	米	米、大豆		金、大麥、粟、稗	
埼玉	米	大麥及大豆、金	米及小麥	大豆、小麥、金及大麥、生絲	米麥等ヲ時價ニ依リ金ニテ換納スル例往々アリ殊ニ桑畑ニ此例多シ
群馬	米	金、大麥及大豆	米及稞麥、金	米	同前
千葉	米	米、金		小麥及大豆、大麥及大豆、大麥、大豆、搗麥及大豆	同前
茨城	米	金、大麥及大豆	米及麥	大麥、小麥、稞麥、搗麥、菜種等ト大豆、粟、陸稻、甘藷等トノ併納ノ例モ稀ニアリ	
栃木	米	金、大麥及大豆	金	小麥、稞麥等ト小豆、陸米等トノ併納ノ例モ稀ニアリ	

地方別＼種別	普通 田	普通 畑	特例 田	特例 畑	附記
奈良	米	米		金、麥、大豆	現品ヲ時價ニ依リ金納スル例アリ
三重	米	米、稞麥	金	金	
愛知	米	米		米及稞麥、米及大麥、金	米又ハ麥ヲ時價ニ見積リ金納トスル例アリ
靜岡	米	金、米		麥、大豆、粟、甘藷、桑	現品ヲ金ニ代ヘテ納ムル例アリ此ノ場合ノ代價ハ普通相場ヨリ稍々高値トス
山梨	籾、米	金	大麥及金	大麥、小麥、大豆、桑	
滋賀	米	米		金	田畑共米ヲ時價ニ換算シテ金納トスル例アリ
岐阜	米	米	米及稞麥 米及菜種	金、麥、粟、大豆、稗、桑	同前
長野	米、籾	米、籾、金		大麥、大豆、小麥、小豆、粟、蕎麥、稗	金ニ代ヘテ納ムル例アリ此ノ場合ハ時價ヨリ幾分高クス
宮城	米	大豆	籾	金、大麥、大麥及大豆、小麥及大豆	
福島	米	金、大豆	(1)稻束(2)籾	大豆及麥、麥、米、粟、生絲	物納ハ時價ニヨリ金納トスル例アリ(1)ハ東白川郡又(2)ハ大沼郡ニ稀ニアリ
岩手	米	大豆、大豆及大麥	粳籾	大麥、米、小麥、蕎麥、粟、稗、金、(1)勞務	物納ハ之ヲ時價ニ依リ金納スルコトアリ(1)ハ紫波郡ニ稀ニアリ
青森	米	大豆	籾、金	金、米、麥、粟、蕎麥	人夫ヲ以テ小作料ニ代ヘル例僅ニアリ
山形	米	大豆、米		金、小豆	
秋田	米	大豆		米、金、粟、蘿蔔	米納ヲ時價ヲ以テ金納スルコトアリ此ノ場合ハ時價ヨリ二三十錢高トス
福井	米	米		大豆、金、大麥、稞麥	

石川	米	米	米及金	金、豆及麥、米及金、米及大根	
富山	米	米		金、麥及大小豆、金及麥	物納ハ時價ニヨリ金納トスルコトアリ
鳥取	米	米		大豆、麥、(1)麻苧	米納ヲ時價ニ依リ金納スルモノアリ(1)ハ八頭郡ニアリ
島根	米	米		金、大麥、大豆(半紙、楮皮、生楮、三椏)	括孤ハ美濃、那賀、鹿足、三郡ニ其ノ例アリ
岡山	米	米、稞麥、大豆	米及稞麥	大豆及稞麥、金	
廣島	米	米、稞麥	(1)米及稞麥	大豆、小豆、甘藷、蕎麥、金、(2)麻	(1)ハ豊田郡ニ又(2)ハ山形郡ニ其ノ例アリ
山口	米	金	米及稞麥	米、稞麥、大豆及稞麥、金及麥、大豆	
和歌山	米	米	(1)米及稞麥	麥、大豆、麥及大豆、金、(2)甘藷(3)楮皮	(1)ハ有田郡ニ又(2)ハ西牟婁郡ニ又(3)ハ日高郡ノ一部ニ其ノ例アリ
德島	米、米及稞麥	米及稞麥		米、稞麥、大豆、大豆及稞麥、陸米及稞麥、金	穀物ヲ以テ小作料ヲ定ムルモ時價ニ依リ金納スルコトアリ
香川	米	米、稞麥	米及稞麥	大豆及稞麥、金及稞麥、大麥、大豆、甘藷	同前
愛媛	米	米	米及稞麥、金	稞麥、金、大豆、粟、稞麥及大豆、稞麥及甘藷、裸麥及玉蜀黍	
高知	米	米		金、稞麥	
福岡	米	米、大豆		粟、麥	
大分	米	米、大豆	米及稞麥	金、稞麥及粟、稞麥及大豆、小麥及大豆、粟	田畑共穀物ヲ時價ニ換ヘテ金納スル例アリ
佐賀	米	米	米及稞麥、金	稞麥、小麥、大豆、粟、金	
熊本	米	米、粟	米及稞麥、(1)籾	大豆、稞麥、小豆、甘藷、粟及大豆、米及大豆、金、玉蜀黍、菜種	上下益城郡ニ於テ小作料ヲ人夫ヲ以テスル例アリ(1)ハ天草郡ニ於テ普通

種別 / 地方別	普通例 田	普通例 畑	特例 田	特例 畑	附記
宮崎	米	米	糀		米ハ時價ニヨリ金納スル例アリ
鹿兒島	米	米	糀、(1)砂糖		(1)大島郡ノ例トス又日置郡ニハ勞賃ヲ以テ小作料ニ代フル例アリ
沖繩	米、金	金	大豆、穇、粟、蕎麥、甘藷	大豆、穇、粟、蕎麥、甘藷、粟、麥、大豆、蕎麥、甘藷、米、粟	勞力ヲ以テ小作料ニ代ヘル例僅ニアリ
北海道	米	金	大豆、小豆、麥		

備考

普通ノ例中大字(五號活字)ハ小字(六號活字)ヨリモ廣ク行ハルヽ例トス尙米及麥、大豆及麥等及テ用井ヌルハ兩者併納ノ意ナリ

二、數量竝ニ生產高ニ對スル小作料ノ割合

小作料ノ額ハ小作法ノ種類ニ依リ又地味ノ肥瘠、耕作ノ便否等ニ依リテモ著シク相違アルハ言ヲ俟タス然レトモ今特種ノ事情アルモノヲ除キ普通ノ場合ニ於ケル全國平均ノ中等田畑一反歩ノ最近五ケ年平均實收小作料額ヲ調査スルニ次ノ如シ

甲、田地

イ、一毛作田　米　八斗九升八合

ロ、二毛作田　米　一石一斗五升六合

乙、畑地

イ、米ヲ以テ小作料ヲ定ムル例多キ二府二十七縣平均　米　五斗七升一合

ロ、金ヲ以テ小作料ヲ定ムル例多キ一府十一縣平均　金　六圓五拾四錢三厘

ハ、大豆ヲ以テ小作料ヲ定ムル例多キ十二縣平均　大豆　四斗五升三合

ニ、稞麥ヲ以テ小作料ヲ定ムル例多キ四縣平均　稞麥　八斗〇三合

次ニ小作料額ノ實收高ニ對スル割合ニ就テハ一毛作田ニ於テハ五割三分五厘、二毛作田ニ於テハ五割六分九厘(此ノ計算ニ於テハ裏作ハ全部小作人ノ所得トシ割合ニ加ヘス)假ニ之ヲ平均スレハ五割五分ニ當レリ、畑ニ於テハ栽培スル作物ノ種類ニ依リ肥料勞賃ヲ要スルコト著シク相違シ且ツ收穫物ト小作料トハ同一種類ノモノタラサル場合多キヲ以テ全國ヲ平均シテ顯スコト頗ル困難ナリ然レトモ大體ニ於テ普通作物ヲ栽培スル畑地ノ小作料額ハ主要ナル耕地タル田地ノ所得ニ標準ヲ置キテ決定セラルルモノト見テ大ナル過誤ナカルヘシ

以下地方別ニ田畑ヲ各上、中、下三階級ニ分チテ小作料ノ調査表ヲ掲ク

第一表　田一反歩ノ小作料(一毛作田)

地方	種類	契約上ノ小作料 上田	契約上ノ小作料 中田	契約上ノ小作料 下田	最近五ケ年平均實收小作料 上田	最近五ケ年平均實收小作料 中田	最近五ケ年平均實收小作料 下田	實收小作料ノ實收高ニ對スル割合 上田	實收小作料ノ實收高ニ對スル割合 中田	實收小作料ノ實收高ニ對スル割合 下田	摘要
東京	米	一、〇七三石	一、〇八九石	一、〇六二石	一、〇九六石	一、〇七五石	一、〇五九石	五三·五	五二·六	四八·九	
京都	〃	一、三三五	一、一〇七	一、〇八九	一、二六五	一、〇一三	一、〇八五	五七·八	五一·五	四八·五	
大阪	〃	一、五〇〇	一、三一〇	一、〇八二	一、四六九	一、一九九	一、〇九一	五九·二	五四·〇	五一·一	
神奈川	〃	一、三三九	一、〇四九	一、〇二九	一、一七三	一、〇一三	九八二	五四·九	五二·六	五一·〇	
兵庫	〃	一、一七八	一、〇五二	七八四	一、〇二七	九九二	七二六	五五·七	五四·三	五〇·七	十一郡中十郡平均
長崎	〃	一、二一六	九六七	六六九	一、一五二	九一〇	六三一	五四·二	五七·九	五六·八	
新潟	〃	一、一九四	九九四	七七七	一、一六二	九〇六	六五二	五三·七	五五·六	五三·五	
京都	稞麥	一、一七四	一、〇七三	九五五	一、一四九	一、〇二四	九五五	五二·六	五一·五	四八·九	
大阪	〃	一、二七八	一、一九〇	一、〇一〇	一、二六五	一、一七九	一、〇一〇	五九·二	五五·八	五一·一	
神奈川	〃	一、三三九	一、二三〇	一、〇四九	一、三三二	一、二三〇	一、〇四九	五九·二	五五·八	五一·一	
兵庫	〃	一、一七八	一、〇五二	七八四	一、一七三	一、〇二七	九九二	五四·九	五二·六	五一·〇	
長崎	〃	一、二一六	九六七	六六九	一、一五二	九一〇	六三一	五四·二	五七·九	五六·八	
新潟	〃	一、一九四	九九四	七七七	一、一六二	九〇六	六五二	五三·七	五五·六	五三·五	

地方	種類	契約上ノ小作料			最近五ヶ年平均實收小作料			最近五ヶ年平均實收高			實收高ニ對スル小作料ノ割合			摘要
		上田	中田	下田	上田	中田	下田	上田	中田	下田	上田	中田	下田	
		石	石	石	石	石	石	石	石	石	%	%	%	
埼玉	米	一,〇八三	九〇三	七〇三	九四四	七七九	六〇二	一,八〇九	一,四九二	一,一五六	五二・二	五二・二	五二・〇	
群馬	〃	一,〇八九	八七六	六四九	九九四	七九七	五九〇	一,八九三	一,四七五	一,一〇五	五二・五	五四・〇	五三・四	
千葉	〃	一,一九五	九五九	七〇四	一,一〇一	八六六	六二二	二,〇五四	一,六九一	一,二四二	五三・六	五一・二	五〇・〇	
茨城	〃	一,一三三	九〇三	六九三	一,〇三六	八〇六	五九七	二,〇二六	一,五七五	一,一七八	五一・五	五一・二	五〇・六	一市十三郡平均
栃木	〃	一,〇六三	八四六	六六二	一,〇〇四	七九五	六一九	一,八五六	一,四七六	一,一七七	五四・一	五四・七	五二・六	
奈良	〃	一,四九八	一,一七二	八六七	一,四二〇	一,一〇七	八〇八	二,三七四	二,〇七八	一,七五七	五九・八	五三・二	四六・〇	
三重	〃	一,〇四四	八五三	六〇七	九八三	八〇三	五八三	一,八八一	一,五六八	一,一三四	五二・二	五一・二	五一・四	
愛知	〃	一,二三九	九八四	六九三	一,一五七	九二八	六三八	二,二二三	一,七九二	一,三三三	五二・三	五一・八	四八・二	
静岡	〃	一,三三九	一,〇八一	七七五	一,二一九	九五三	六八三	二,一八四	一,七八四	一,三三五	五五・八	五三・四	五一・二	
山梨	米	一,一四七	一,〇二三	七五七	九九七	八一四	五九六	一,七七三	一,三六七	一,〇二〇	五六・〇	六〇・〇	五八・〇	九郡中三郡平均
	籾	二,四六八	二,〇四四	一,六一七	二,一四〇	一,七六一	一,三四二	三,六八四	三,一八六	二,五七四	五八・〇	五五・〇	五二・〇	九郡中七郡平均
滋賀	米	一,二六〇	一,〇一七	七四八	一,一三三	九六四	六九三	二,二九三	一,九二五	一,四九六	五三・七	五〇・〇	四八・三	
岐阜	〃	一,一六八	九四二	六四三	一,〇九八	八六二	五七〇	一,九三八	一,五四二	一,〇七〇	五六・七	五五・九	五三・二	
長野	米	一,三五二	一,〇九〇	八〇九	一,二三九	九七八	七〇四	二,二五八	一,八〇七	一,二四九	五四・四	五四・一	五六・三	二市十六郡中十二郡平均
	籾	二,四五一	二,一八四	一,七一三	二,一九八	一,八二三	一,四七七	四,〇〇四	三,三七三	二,六九〇	五四・九	五三・七	五四・五	二市十六郡中一市九郡平均
宮城	米	一,〇五五	八八六	六八六	九〇七	七五五	五六六	一,七四七	一,四二八	一,〇八六	五一・八	五二・九	五二・一	
福島	〃	一,一五六	八九九	六一九	一,一一三	八三〇	五七八	二,一〇五	一,六五三	一,一六六	五三・三	五〇・二	四九・六	
岩手	〃	一,二三五	九七八	六九八	一,〇九八	八九八	六三五	一,八三五	一,五三八	一,一〇六	五九・三	五九・四	五七・四	一市十三郡中一市十郡平均
青森	〃	一,〇六七	八五九	五八一	九七五	八〇四	五三七	一,九五九	一,五四八	一,〇四六	四九・八	五一・九	五一・三	
山形	〃	一,三三四	一,〇九二	八〇〇	一,二四九	一,〇〇一	七二三	二,二二四	一,八三〇	一,三七五	五六・四	五四・七	五二・五	
秋田	〃	一,〇一七	八三四	六〇四	九七一	七六八	五四八	一,七八〇	一,四一六	一,〇四八	五四・五	五四・三	五二・三	
福井	〃	一,二七二	一,〇八三	八三四	一,二二八	一,〇二二	七四五	二,二〇八	一,八二七	一,四五三	五五・三	五五・五	五一・三	
石川	〃	一,三六八	一,〇九四	七九九	一,三四五	一,〇七八	七八七	二,六〇八	二,一〇六	一,六八二	五一・六	五一・二	四六・七	

地方	種類	契約上ノ小作料			最近五ヶ年平均實收小作料			最近五ヶ年平均實收高			實收高ニ對スル小作料ノ割合			摘要
		上田	中田	下田	上田	中田	下田	上田	中田	下田	上田	中田	下田	
富山	〃	一,一七二	九一三	六四五	一,一四三	八八一	六三三	二,四一四	一,八九七	一,四四三	四七・三	四六・四	四三・一	
鳥取	〃	一,一七三	一,〇六七	七二二	一,一四一	九三九	七〇四	一,九五三	一,六〇六	一,三二七	五八・四	五八・五	五七・四	
島根	〃	一,四二〇	一,一二三	七八七	一,三三一	一,〇三九	六九五	二,二〇二	一,七八四	一,二六一	六〇・四	五八・二	五四・三	
岡山	〃	一,三〇一	一,〇五八	七五六	一,二〇六	九六八	六六四	二,二一六	一,七一五	一,三六一	五七・〇	五六・四	五一・八	
廣島	〃	一,三〇四	一,〇一三	六八二	一,二六八	九五八	六二六	二,一七三	一,七一四	一,一七七	五八・四	五五・八	五三・二	
山口	〃	一,三二四	九三九	五九四	一,一五二	八七九	五三〇	二,一八六	一,七三七	一,二二四	五二・七	五〇・六	四七・一	
和歌山	〃	一,二六五	一,〇六六	七六六	一,二〇二	九七七	七二〇	二,一〇六	一,七六五	一,二四四	五七・一	五五・四	五七・〇	
徳島	〃	一,一八六	九六五	七〇二	一,〇七四	八八四	六一三	一,七八五	一,六三二	一,二三〇	六〇・一	五四・二	五〇・〇	
香川	〃	一,〇三六	八六二	六一三	一,〇一〇	八三三	五九二	一,九九八	一,六九四	一,二八二	五〇・五	四九・二	四六・二	
愛媛	〃	一,三六六	九七五	六七四	一,一八一	九一四	六一八	二,〇〇五	一,六三二	一,一七三	五七・五	五六・四	五二・七	
高知	〃	一,三九六	一,一五〇	八〇一	一,三五二	一,一〇七	七五六	二,二一〇	一,八三七	一,三〇九	六一・〇	六〇・〇	五七・〇	
福岡	〃	一,一三三	八七三	六一五	一,〇五五	八一八	五六八	一,九八一	一,六一五	一,一七〇	五三・三	五〇・七	四八・五	
大分	〃	一,一二五	八九〇	六〇六	一,〇四四	八一二	五八〇	一,八一六	一,五〇五	一,〇七三	五七・五	五四・一	五四・〇	
佐賀	〃	九九〇	七六一	五五三	九五四	七三一	五三五	一,九五五	一,六〇一	一,二二八	四八・八	四五・七	四三・五	
熊本	〃	一,一五八	九二六	六三六	一,〇九七	八六三	五八二	二,〇三五	一,六〇一	一,一三九	五三・九	五三・九	五一・一	
宮崎	〃	一,一一一	八二一	五二五	一,〇三八	七六二	四六八	二,一八五	一,五六〇	一,〇一二	四七・五	四九・〇	四六・二	
鹿兒島	〃	一,〇二七	七八六	五一二	九九二	七六三	四七九	一,八五八	一,四五三	九四七	五三・四	五二・五	五〇・六	
沖繩	米	五〇〇	三五〇	二〇〇	五〇〇	三五〇	二〇〇	九〇〇	六七五	四〇〇	五五・六	五一・九	五〇・〇	米納ヲ普通トスル國頭、宮古二郡平均
北海道	〃	六二四	四五八	三〇七	五三五	三七六	二六一	一,六六二	一,二二五	九二三	三二・二	三〇・七	二八・三	田ノ多キ四支廳管下ノ各郡平均
平均	米	一,二〇九	九七六	七〇五	一,一三二	八九八	六四〇	二,〇六六	一,六八〇	一,二五二	五四・七	五三・五	五一・二	

備考

一、本表ハ町村ノ調査ヲ郡毎ニ平均シ更ニ之ヲ道府縣毎ニ平均シタルモノトス

二、北海道及沖繩ハ全國平均ニ加ヘス尚全國平均ノ計算ニ於テ山梨・長野二縣籾納ノ分ハ籾ハ其ノ五割

ノ米ヲ得ルモノトシ之ニ籾納ノ郡市數ヲ乘シ又米納ノ分ニ對シテハ其郡市數ヲ乘シ之ヲ合計シ合計郡市數ヲ以テ除シタルモノヲ當該縣下平均ノ額トシタリ

三、實收小作料中ニハ「口米」「込米」又ハ「サシ米」ノ類ヲ加算セリ

第二表　田一反歩ノ小作料（二毛作田）

地方	種類	契約上ノ小作料 上田（石）	契約上ノ小作料 中田（石）	契約上ノ小作料 下田（石）	最近五ヶ年平均實收小作料 上田（石）	最近五ヶ年平均實收小作料 中田（石）	最近五ヶ年平均實收小作料 下田（石）	最近五ヶ年平均夏作實收高 上田（石）	最近五ヶ年平均夏作實收高 中田（石）	最近五ヶ年平均夏作實收高 下田（石）	實收小作料ノ夏作實收高ニ對スル割合 上田（%）	實收小作料ノ夏作實收高ニ對スル割合 中田（%）	實收小作料ノ夏作實收高ニ對スル割合 下田（%）	摘要
東京	米	一,二七三	一,一二〇	九七五	一,〇八八	九三二	七八五	一,八四八	一,六四五	一,四〇〇	五九・七	五六・六	五六・〇	
京都	〃	一,五五九	一,三〇七	九九九	一,四五三	一,二一〇	九〇九	二,四〇七	二,〇七七	一,六二九	六〇・四	五八・三	五五・八	
大阪	〃	一,六五二	一,四四四	一,二〇七	一,五三七	一,三三九	一,一四二	二,六五九	二,三六二	二,一一二	五七・八	五六・六	五三・八	
神奈川	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
兵庫	〃	一,五七四	一,五〇七	一,〇三七	一,五〇二	一,二五八	九六九	二,四七八	二,一二五	一,七一〇	六〇・六	五九・二	五六・七	
長崎	〃	一,三二九	一,〇七六	七七九	一,二五五	九九四	七二八	二,一七〇	一,七六八	一,三〇八	五七・九	五六・二	五五・七	
新潟	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
埼玉	〃	一,二三五	一,〇五九	八八七	一,一一六	九四七	七八五	一,九六〇	一,六九一	一,三六四	五六・九	五六・〇	五七・六	
群馬	〃	一,三九四	一,二四一	九三三	一,二五三	一,〇五一	八二四	二,三三八	一,九〇三	一,五一九	五六・二	五五・二	五四・二	
千葉	〃	一,三〇〇	一,一〇〇	八四二	一,二〇〇	一,〇二〇	七五八	二,三三三	一,九〇〇	一,四八〇	五四・〇	五三・七	五一・二	十二郡中五郡平均
茨城	〃	一,二九五	一,一二〇	九四三	一,一九六	一,〇一七	八六一	二,二七八	二,〇三一	一,六七〇	五二・五	五〇・〇	五一・五	一市十二郡中六郡平均
栃木	〃	一,二九八	一,〇九五	八九三	一,二五四	一,〇四二	八五一	二,三三三	一,八二六	一,五四五	五六・四	五七・〇	五五・一	
奈良	〃	一,七八二	一,四八〇	一,一八三	一,七二九	一,四二二	一,一〇六	二,八四六	二,四六七	二,〇二九	六〇・八	五七・六	五四・五	
三重	〃	一,三一六	一,〇八六	八五五	一,二四五	一,〇三二	七九九	二,一九八	一,九二三	一,五二七	五六・六	五三・九	五二・三	
愛知	〃	一,八三三	一,一三三	八七六	一,三三四	一,〇七六	八二〇	二,四八〇	二,〇六九	一,五九八	五三・八	五二・〇	五一・三	
静岡	〃	一,四七四	一,一九六	九〇九	一,三四五	一,〇九六	八二九	二,三七二	一,九九九	一,五六〇	五六・七	五四・八	五三・一	
山梨	籾	三,五七三	三,〇四〇	二,五二四	三,三三四	二,六三八	二,一七五	四,五七三	三,九八一	三,四七八	七〇・七	六六・三	六三・五	九郡中七郡平均
	米	一,五一三	一,二七七	九七七	一,二三三	一,〇二二	八二六	二,〇九三	一,七三〇	一,三五〇	五八・七	五九・〇	六一・二	九郡中三郡平均
滋賀	米	一,三九九	一,一七三	九〇九	一,三四二	一,一〇九	八三九	二,四五三	二,一一三	一,七一九	五四・七	五三・五	四八・七	
岐阜	〃	一,三九七	一,一九二	九〇九	一,三四四	一,一一五	八三二	二,二四四	一,八六三	一,四五五	五九・九	六〇・〇	五七・一	
長野	米	一,五七八	一,三二一	一,〇六四	一,四二九	一,一八九	九七七	二,四一三	二,〇五七	一,七八七	五九・二	五七・八	五四・七	二市十六郡中六郡平均
	籾	二,七九五	二,五八九	二,二三八	二,一六四	二,一六四	一,九五七	四,三九二	三,八一二	三,一七六	六〇・五	五六・八	六一・六	〃　二市九郡平均
宮城	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
福島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
岩手	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
青森	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
山形	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
秋田	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
福井	米	一,二九四	一,一〇四	八四八	一,二二七	一,〇一七	七五五	二,二二二	一,八六二	一,四六五	五五・四	五四・六	五一・五	一市八郡中三郡平均
石川	〃	一,五七五	一,一二五	七五〇	一,五六七	一,一八七	八四二	三,〇〇〇	二,二九四	一,九七五	五二・二	五一・七	四二・五	
富山	〃	一,二二一	九七二	七二二	一,一九四	九四一	六七七	二,五〇八	二,〇〇三	一,五六三	四七・五	四六・九	四四・六	
鳥取	〃	一,五三七	一,二八三	一,〇〇五	一,五一四	一,二四八	九七七	二,四三三	二,〇三七	一,六三〇	六二・二	六一・二	六〇・〇	
島根	〃	一,六三六	一,二九三	九六四	一,五六九	一,二三三	八八三	二,五一九	二,〇〇六	一,四九二	六二・三	六一・三	五九・二	
岡山	〃	一,六三六	一,三八〇	一,〇八〇	一,五〇八	一,二六六	九七四	二,四一三	二,〇六七	一,六八三	六二・五	六一・二	五七・九	
廣島	〃	一,六六五	一,三三六	九八九	一,五七八	一,二八二	九二〇	二,五八六	二,〇九七	一,五一九	六一・〇	六一・一	六〇・六	
山口	〃	一,六四〇	一,三一二	九八九	一,五六四	一,二五五	九三六	二,六八七	二,二一〇	一,六八八	五八・二	五六・八	五五・五	
和歌山	〃	一,六四〇	一,三九三	一,〇七七	一,五六四	一,三三七	一,〇一八	二,五一二	二,一一五	一,七〇八	六二・三	六一・八	五九・六	
徳島	米	一,二四五	一,一〇〇	八三三	一,一五八	一,〇二五	七六二	二,二五〇	二,〇〇〇	一,五三三	五一・四	五一・三	五〇・〇	一市十郡中一市五郡平均 但シ米、裸麥併納
	裸麥	八〇〇	六六七	五一六	七五五	六一五	四六八	一,七五〇	一,五一七	一,一一三	四三・一	四〇・六	四一・二	
同	米	一,四八七	一,三一七	九七四	一,三七九	一,一九三	九二九	二,三九八	二,〇一四	一,六三五	五七・五	五九・二	五八・四	一市十郡中四郡平均
香川	〃	一,四九〇	一,二八八	一,〇六七	一,四六〇	一,二六四	一,〇一六	二,六三四	二,二九一	一,九三九	五五・六	五五・三	五二・四	
愛媛	〃	一,六六四	一,三二一	一,〇〇六	一,六四〇	一,二八七	九七九	二,五三三	二,一七三	一,六九一	六四・七	五九・二	五七・九	
高知	〃	一,六四三	一,三七九	一,〇八三	一,五九六	一,三三三	一,〇三五	二,四四三	二,〇五二	一,六三九	六五・〇	六五・〇	六三・〇	

地方	種類	契約上ノ小作料 上田	中田	下田	最近五ケ年平均實收小作料 上田	中田	下田	最近五ケ年平均夏作實收高 上田	中田	下田	實收高ニ對スル實收小作料ノ割合 上田	中田	下田	摘要
福岡	米	石一,四九八	石一,三三〇	石,八七四	石一,四〇〇	石一,一四四	石,八一六	石二,五三九	石二,一一三	石一,五六六	%五五·一	%五三·七	%五二·〇	
大分	〃	一,六八八	一,三七九	一,〇八二	一,五七二	一,二八〇	一,〇〇〇	二,四〇七	二,〇七一	一,六六二	六五·三	六一·八	六〇·一	
佐賀	〃	一,四三五	一,三二一	,九三四	一,三六五	一,一七〇	,八九六	二,六一五	二,一六九	一,八八五	五二·二	五四·〇	四七·六	
熊本	〃	一,五九五	一,三二七	,九七二	一,五二一	一,二八〇	,九六九	二,六二五	二,一四九	一,六二六	五九·二	五九·五	五九·六	
宮崎	〃	一,三七一	,九九七	,六六二	一,三二四	,九三三	,六六二	二,五三七	一,八八四	一,二五〇	五一·八	四九·五	五〇·〇	
鹿兒島	〃	一,四八〇	一,一五七	,八七二	一,四五〇	一,一四七	,八一九	二,四六八	一,九二六	一,四〇九	五九·〇	五九·六	五八·二	
沖繩	米	一,二〇〇	,七〇〇	,四五〇	一,二〇〇	,七〇〇	,四五〇	一,五〇〇	,九〇〇	,六〇〇	八〇·〇	七七·七	七五·〇	國頭郡調査
北海道	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	
平均	米	一,四九九	一,二三八	,九五六	一,四一〇	一,一五六	,八八四	二,四二三	二,〇三三	一,六三〇	五八·二	五六·九	五四·六	

備考

一、前表ニ同シ「―」ハ二毛作全ク無キカ又ハ僅少ナル爲メ調査ヲ缺ケルニ依ル

第三表 畑一反歩ノ小作料

地方	種類	契約上ノ小作料 上畑	中畑	下畑	最近五ケ年平均實收小作料 上畑	中畑	下畑	摘要
東京	金	円九,三三三	円七,一八三	円五,一八二	円八,七〇二	円六,七三三	円四,七六二	島嶼ヲ除ク
京都	米	石,八七四	石,六四四	石,三九五	石,八四〇	石,六一九	石,三七〇	
大阪	〃	,九一二	,七九三	,四七〇	,八六七	,七二四	,四一九	
神奈川	金	円七,五〇〇	円五,五〇〇	円四,〇〇〇	円七,三三三	円五,三三三	円三,八三三	十一郡中六郡平均
兵庫	米	石,七三四	石,五二一	石,三三三	石,七〇九	石,四九九	石,三二八	二十五郡中十六郡平均
同	大豆	,九〇四	,六六二	,四一五	,八七三	,六三五	,四[illegible]	二十五郡中七郡平均
長崎	稞麥	,九三三	,七三六	,五一九	,八九一	,六七九	[illegible]	[illegible]島郡八中六郡平均
同	大豆	,五七九	,四四六	,二四一	,五五五	,三六二	,二〇三	
新潟	米	,六二九	,四七一	,三〇一	,五九六	,四三四	,二七五	三市十六郡中一市七郡平均
同	大豆	,五七〇	,四四六	,三〇二	,五四七	,四〇六	,二七五	三市十六郡中一市六郡平均
埼玉	金	円八,六二〇	円六,四八〇	円四,一四五	円八,〇四七	円五,八九〇	円三,八四六	九郡中五郡平均
同	大麥／大豆	石一,一七／,五六六	石,九七一／,四五五	石,七三〇／,三五九	石一,〇六七／,五二一	石,九二三／,四一一	石,六九七／,三二六	九郡中五郡平均ニシテ大麥及大豆併納
群馬	金	円一〇,〇四五	円七,七〇〇	円四,八八一	円九,九〇四	円七,五〇四	円四,七二三	
千葉	米	石,六六七	石,五一五	石,三五六	石,六二九	石,四八四	石,三二八	十二郡中七郡平均
同	金	円六,三四二	円四,七七八	円二,七三二	円六,一四四	円四,六七六	円二,四一三	十二郡中五郡平均
茨城	〃	五,六六一	四,一三五	二,六〇四	五,四二八	三,九二七	二,三三六	一市十四郡中一市九郡平均
栃木	〃	八,一八六	五,五五七	三,〇〇七	七,八五一	五,一九六	二,九一四	一市八郡中一市六郡平均
奈良	米	石一,〇九五	石,七一五	石,五〇一	石一,〇一〇	石,六六二	石,四七六	一市十郡中一市九郡平均
三重	〃	,八二六	,六一四	,三八八	,八一六	,六〇八	,三八二	
愛知	〃	,九六一	,七四〇	,五一三	,九二〇	,七〇一	,四八〇	二市十九郡中二市十五郡平均
静岡	〃	,八四〇	,六三八	,四二八	,七七五	,六二五	,四〇六	二市十三郡中六郡平均
同	金	円一二,一三七	円九,三〇〇	円五,九三三	円一二,五三六	円八,九五〇	円五,六一〇	二市十三郡中八郡平均
山梨	〃	一四,五一三	一〇,三七五	六,四四六	一三,七一三	九,六六九	五,八一六	九郡中八郡平均
滋賀	米	石,九九七	石,七四九	石,五〇六	石一,〇三三	石,七七一	石,五一一	
岐阜	〃	,九三五	,六八五	,四二五	,八七八	,六六二	,三九四	十八郡中十六郡平均
長野	〃	,九三一	,六三八	,四〇九	,八八八	,六三一	,三七二	二市十六郡中七郡平均
同	籾	一,六三三	一,三一四	,九二八	一,四二八	一,一三四	,八〇五	二市十六郡中一市五郡平均
同	金	円一四,五九〇	円一〇,九八三	円七,五七七	円一四,一一七	円一〇,六七六	円七,三三八	二市十六郡中一市七郡平均
宮城	大豆	石,六四五	石,四九三	石,三四八	石,五六九	石,四三三	石,二九四	

地方	種類	契約上ノ小作料 上畑	契約上ノ小作料 中畑	契約上ノ小作料 下畑	最近五ヶ年平均實收小作料 上畑	最近五ヶ年平均實收小作料 中畑	最近五ヶ年平均實收小作料 下畑	摘要
福島	金	九、四四二円	六、五二一円	四、五五〇円	九、二二二円	六、三九一円	四、四三〇円	二市十七郡中一市八郡平均
同	大豆	六、五二石	五、二二石	三、七七石	六、五一石	五、〇九石	三、六七石	二市十七郡中一市七郡平均
岩手	〃	六、六七	四、三〇	二、二四	六、〇五	四、一〇	二、〇一	一市十三郡中四郡平均
同	大豆	四、九〇	三、七〇	二、四〇	四、三三	三、一八	二、〇〇	大豆及大麥併納
	大麥	四、八五	三、九五	三、〇三	四、五八	三、七三	二、五八	
青森	大豆	四、三八	三、二六	二、二四	三、九九	二、九二	二、〇一	
山形	〃	七、一七	五、三三	三、四六	六、九〇	五、〇三	三、二七	二市十一郡中六郡平均
秋田	〃	五、九六	二、九四	二、〇五	三、六六	二、七五	一、八六	
福井	米	七、五三	五、七四	三、六〇	七、二〇	五、四二	三、四四	
石川	〃	七、八五	五、三八	三、二二	七、五六	五、〇八	二、九四	
富山	〃	六、七五	四、六六	三、一四	六、六〇	四、五六	三、〇七	
鳥取	〃	八、一六	六、〇二	三、三三	七、九九	五、九一	三、四六	
島根	〃	九、八三	六、四三	三、四〇	九、二七	六、〇六	三、二六	一島一市十二郡中九郡平均
岡山	〃	九、二二	六、六四	三、八四	八、四六	六、〇〇	三、四四	一市十九郡中十一郡平均
同	稞麥	一、二〇八	八、九七	五、四一	一、一六六	八、四四	五、〇三	一市十九郡中五郡平均
同	大豆	一、〇五一	七、六六	四、九二	九、二〇	六、七〇	四、二二	〃
廣島	米	九、四四	六、七六	三、七三	八、九一	六、二四	三、二六	十六郡中十三郡平均
同	稞麥	一、三六七	九、六二	五、五八	一、三二五	九、三四	五、三八	十六郡中六郡平均
山口	金	六、〇六五円	四、一〇五円	一、九六一円	五、三七四円	三、五七六円	一、七八二円	十一郡中五郡平均
和歌山	米	九、二二石	六、八六石	四、四六石	八、七一石	六、三三石	五、五石	七郡中五郡平均
德島	米	八、三三	七、三三	六、一七	八、〇〇	七、〇〇	五、五〇	一市十郡中三郡平均ニシテ米及稞麥併納
	稞麥	八、三三	七、三三	六、一七	八、〇〇	七、〇〇	五、五〇	
香川	米	九、三八	六、〇六	三、五三	八、四七	五、九二	三、四六	七郡中四郡平均
同	稞麥	一、〇七八	七、九七	五、〇四	一、〇二〇	七、五[illegible]	四、七〇	七郡中三郡平均
愛媛	米	八、六五	六、〇六	三、九三	八、一三	五、六八	三、五二	一市十二郡中一市八郡平均
高知	〃	九、一七	七、五六	三、六七	八、八九	七、一四	[illegible]五二	
福岡	〃	五、七八	三、七〇	二、三〇	五、四一	三、四四	[illegible]〇五	二市十九郡中九郡平均
同	大豆	五、八六	四、二一	二、七七	五、七五	四、〇二	二、四三	二市十九郡中五郡平均
大分	米	八、二九	五、六三	三、〇〇	七、七五	五、一四	二、六〇	一市十二郡中五郡平均
同	大豆	七、七二	五、五九	三、二四	七、一四	五、三四	二、九六	一市十二郡中一市四郡平均
佐賀	米	六、五三	四、九三	三、二七	六、一四	四、七四	三、〇七	
熊本	〃	八、二一	六、一〇	三、八六	八、〇二	五、九三	三、五一	十二郡中五郡平均
同	粟	一、四八〇	一、一五八	七、七三	一、三八二	一、〇八四	七、四五	十二郡中四郡平均
宮崎	米	六、二二	四、〇七	二、二四	六、一三	三、四六	二、一八	
鹿兒島	〃	七、〇〇	四、八五	二、〇六	六、八三	四、三七	一、九八	
沖縄	金	一四、五〇〇円	一一、五〇〇円	八、五〇〇円	一四、〇〇〇円	一一、五〇〇円	八、五〇〇円	
北海道	〃	二、七七四	一、八八四	一、一四三	二、四一三	一、六二六	九、四九	
平均	米	八、三〇石	六、〇三石	三、六八石	七、九一石	五、七一石	三、三五石	二府二十七縣平均
	金	九、三六九円	六、八八四円	四、四一八円	八、九四七円	六、五四三円	四、〇六六円	沖縄北海道ヲ除キ一府十一縣平均
	大豆	六、三三石	四、九一石	三、三三石	六、二二石	四、五三石	二、八二石	十二縣平均
	稞麥	一、一四六	八、四八	五、三〇	一、一〇一	八、〇三	四、九〇	四縣平均

備考

一、實收小作料中ニハ「口米」「込米」又ハ「サシ米」ノ類ヲ加算セリ大豆、麥等ニ付キテモ亦同シ

三、「入桝」「口米」「込ミ米」又ハ「サシ米」ノ類ノ有無及其ノ量

舊藩時代ノ遺制トシテ小作料ノ定額ノ外ニ「口米」「込ミ米」「サシ米」「法米」「入桝」「繼米」「廻シ米」又ハ「目打」「目コボレ米」「上リ米」「上ケ桝」等ノ名稱ヲ以テ割增シ米ヲ徵スルコトアリ

此ノ慣行ハ產米檢査施行地ニアリテハ之ヲ小作料額中ニ加ヘ又ハ產米改良ニ對スル奬勵ノ爲免除セル地方少シトセサルモ現ニ尙各地ニ其ノ舊慣ヲ存ス而シテ其ノ名稱及割增米ノ額ハ各地區々一ツナラサルモ其ノ特ニ廣ク行ハルルハ四斗入一俵ニ付一升又ハ二升ノ「口米」又ハ「込ミ米」ヲ加フル例及一俵ニ付三合位ヲ加フル例ナリ尙此ノ割增米ノ額ノ特ニ多キハ新潟縣ニ行ハルル「繼米」又ハ「繼桝」ト稱スルモノニシテ小作料定額(本米ト云フ)ニ對シ一割ヨリ二割五分位ニ上レリ但シ斯ク多額ノ割增米ヲ徵スル場合ハ從テ小作料ノ定額ハ普通ヨリ低シトス

左ニ地方別ニ此ノ種慣行ノ大體ノ狀況ヲ揭ケン

地方	普通	特例
東京		一、荏原、豊多摩、南葛飾、北豊島、南多摩五郡ニ於テハ五合乃至二升ノ差米ヲ爲ス例アリ
京都	一、山城方面ニハ一般ニ此ノ例ナキモ兩丹方面ニハ「五分込」ト稱シ四斗入一俵ニ二升ノ込米ヲ徵スル例アリ	一、込ミ米二合乃至七合位ノ例モアリ又惡田及畑ニハ込ミ米ヲ一升ニ減スル例モアリ
大阪	一、從來五斗入一俵ニ付一升乃至二升五合ノ込ミ米アリシカ產米檢査施行以來込ミ米ヲ徵スルモノ二割位ニ減シタリ	一、一石ニ付八升ノ口入ヲ徵スル例稀ニアリ(豊能郡)
神奈川	一、無シ	一、一俵ニ付四合乃至一升ノ差米ヲ加ヘシムル例アリ
兵庫	一、從來五斗入一俵ニ付一升乃至二升五合ノ込ミ米又ハ口米アリシカ米穀檢査施行以來此ノ全部又ハ一部ヲ奬勵ノ爲小作人ニ與ヘ一俵四斗ノ切桝ニ改メタリ	一、但馬國ハ檢査除外地ナルヲ以テ今モ尙一俵ニ付五合乃至二升ノ込ミ米ヲ徵セリ

長崎	一、之等ノモノナキ地方多シ	一、四斗入一俵ニ付一二升ヲ加ヘル例アリ又壹岐ニハ三斗二升入一俵ニ三合乃至五合ヲ加ヘル例アリ
新潟	一、繼米、繼枡、口米、廻米、差米等ノ名稱ヲ以テ本米四斗入一俵ニ付一升乃至一斗普通二三升ノ增米ヲ徵スル舊慣各地ニ存ス但シ近年之ヲ本米ニ加ヘテ切桝ニ改メタル例少カラス	一、上記ノ差米二合乃至五合位ノ例アリ 二、品質惡シキ米ニ限リ一升乃至三升ノ廻米ヲ徵スル例アリ
埼玉	一、九郡中六郡ニハ之等ノモノヲ徵スル例殆ント無シ	一、四斗入一俵ニ付三合乃至一升位ノ口米又ハ「目コボレ」ヲ徵スル例僅ニアリ
群馬	一、之等ノモノ無キ地方多シ	一、四斗入一俵ニ付三、五合乃至一、二升ノ入增ヲ爲ス例稀ニアリ
千葉	一、同前	一、四斗入一俵ニ付五合乃至二升普通一升ヲ取立ツル例アリ
茨城	一、同前	一、四斗入一俵ニ付二三合ヨリ最多五升普通一、二升ノ入レ桝ヲ爲ス例アリ但シ產米檢査施行後之ヲ廢セルモノアリ
栃木	一、從來四斗入又ハ四斗二升入一俵ニ付二、三合四、五合一、二升ヲ「目コボレ」、「法米」、「サシ米」等ノ名ヲ以テ入レ增シスル例アリシモ米穀檢査施行後合格ヲ期スル爲任意ニ些少ヲ加ヘル外之等ノ入增シナキニ至リタリ	
奈良	一、之等ノモノ無キ地方多シ	一、四斗入一俵ニ三合乃至五合又ハ石ニ付二升ノ込米ヲ徵セル例稀ニアリ
三重	一、從來四斗入一俵ニ付三合乃至四升普通一、二升ノ込ミ米ヲ加フル例往々アリシモ米檢施行後之ヲ小作米中ニ算入シ或ハ廢止シ一俵四斗ノ定量トナリタリ	
愛知	一、之等ノモノ無キ地方多シ	一、「桝のべ」、「延べ米」、「入レ桝」、「數米」、「サシ米」、「法米」等ノ名ヲ以テ本米ノ百分ノ五乃至十四普通四斗入一俵ニ付二升內外ノ入レ增シヲ爲サシムル例僅ニアリ

地方	普通	特例
静岡	一、之等ノモノ無キ地方多シ	
山梨	一、同前	一、「サシ米」又ハ「のべ米」ト稱シ四斗入一俵ニ付一、二升ノ入増ヲ爲ス例少カラス又「日漏米」ト稱シ一俵ニ一合乃至三合ヲ挿入スル例稀ニアリ
滋賀	一、四斗入一俵ニ付一升トス（近江米同業組合規定）	一、籾ヲ以テ小作料トスルモノニ於テ規定ノ目方ニ不足スルトキハ「逆籾」ヲ爲ス例アリ
岐阜	一、四斗入一俵ニ付最少一升最多四升普通二升ノ込ミ米アリ	一、上記込ミ米ノ無キ例モ少カラス
長野	一、米ノ場合ハ入増ナキモ籾ハ五斗入一俵ニ付三升ノ入増ヲ爲スヲ普通トス	一、米四斗入又ハ四斗五升入一俵ニ、三合又ハ一、二升ヲ加フル例稀ニアリ
宮城	一、有無相半ハス有ルモノハ四斗入一俵ニ付二合乃至五合ヲ普通トス	一、四斗入一俵ニ付一升五合ヨリ二升位迄取立ツル例稀ニアリ
福島	一、之等ノモノ無キ地方多シ	一、四斗入一俵ニ付二合五勺位又ハ一、二升ヲ加フル例僅ニアリ
岩手	一、同前	一、三斗五升入又ハ四斗入一俵ニ付五合乃至一、二升ヲ徴スル例稀ニアリ
青森	一、無シ	一、四斗入一俵ニ付一升位ヲ加フルモノ又小作人ノ誠意ニヨリ一俵ニ付一合乃至五合ヲ加フルモノ稀ニアリ
山形	一、之等ノモノ無キ地方多シ 二、一俵ニ付五合乃至二升ヲ徴スル例少カラス	一、四斗以下ノ端米ニハ一斗ニ付二合ツヽ俵及俵掛料ヲ徴収スル例アリ
秋田	一、之等ノモノ無キ地方多シ	一、三合乃至五合位ノ入増ヲ爲ス例往々アリ又一升乃至一升五合ヲ加フル例稀ニアリ

地方	普通	特例
福井	一、無シ	一、稀ニ四斗入一俵ニ五合乃至二升ノ入増ヲ爲ス例アリ
石川	一、従來此ノ例アリタルモ産米檢査實施後此ノ事ナキニ至レリ	一、稀ニハ今日モ四斗入一俵ニ付二合五勺乃至二升ノ入増ヲ徴スル例アリ 二、羽喰郡ニハ上田ニテ收益多キ地ニハ付米トテ一石ニ付五升以内増徴ノ例アリ
富山	一、無シ	一、米穀檢査不合格米ニ對シテハ一升乃至二升ヲ「挿米」セシム 二、射水郡ニハ「ボーシ米」トテ舊時ノ小作料ニ對シ反ニ一斗五升乃至四斗位増徴スル例アリ又四礪波郡宮島村ニテハ卸掛米ト稱シ本米ノ二分乃至三分ヲ掛ケル例アリ
鳥取	一、同前	一、同前 二、稀ニ四斗入一俵ニ二合乃至四升ノ「口米」ヲ徴スルコトアリ
島根	一、同前	一、四斗入一俵ニ付四合乃至四升普通一、二升ヲ徴スル例僅ニアリ
岡山	一、米穀檢査施行以前ハ石ニ五升（五口）石ニ七升（七口）ノ「口米」ヲ附シタルモ今日ニテハ之ヲ小作料ニ合算シ又ハ廢止セリ	一、稀ニ一石ニ付五升ノ「口米」ヲ徴スル例アリ 二、麥、大豆ニ對シテモ四斗入一俵ニ付一、二升ヲ加フル例アリ
廣島	一、三斗入一俵ニ付一升乃至三升普通一升五合ノ「口米」ヲ徴スル此ノ慣行ハ特ニ備後國各郡ニ多シ	一、改良四斗俵ト爲スモノニハ之ヲ免除スル例アリ
山口	一、無シ	一、四斗入一俵ニ付八合乃至二升ヲ徴スル例稀ニアリ
和歌山	一、同前	一、四斗入一俵ニ付一升ノ入増ヲ取ル所稀ニアリ之ヲ一升打又ハ足ト云フ（海草郡）
徳島	一、產米檢查實施前ハ一俵五斗入ニ付一升乃至三升ノ口米又ハ込ミ米又ハ目打トシテ打ナダル地方アリシモ實施後ハ之ヲ廢シタリ	一、從來通リ口米又ハ込ミ米ヲ徴スル例稀ニアリ

地方	普通特例
香川	一、從來ハ四斗入一俵ニ付最少一升最多五升ノ入桝アリシモ米檢査施行後小作奬勵ノ爲之ヲ免除シタリ 一、不合格米ニハ一俵ニ付二升ノ入桝ヲ徵ス
愛媛	一、南豫地方ニ於テハ一俵ニ付一升其ノ他ノ地方ニ於テハ二升ノ口米ヲ加フルヲ普通トス 二、四斗入一俵ニ五升ヲ加フル例アリ（越智郡）
高知	一、四斗入一俵ニ付三合ノ「上リ米」ヲ加フ 一、四斗入一俵ニ付一升乃至一升三合ヲ加フル例アリ
福岡	一、四斗入一俵ニ付二升ノ「サシ米」ヲ付スル例豊前地方ニ行ハル 二、三斗六升入一俵ニ付三合乃至五合ノ上ケ桝ヲ徵スル例筑後地方ニ行ハル 三、筑前地方ニハ之等ノ例ナシ 一、豊前地方中ニテモ產米檢査施行後之ヲ廢シタル例アリ 二、筑前地方中ニテモ三斗四升入一俵ニ付二合乃至五合ヲ加ヘシムル例アリ 一、四斗入一俵ニ付一合乃至五合ノ口米アル例稀ニアリ又下毛郡ニテハ石ニ付五升ノ法付米アリシカ米檢施行後手當米トシテ之ヲ廢セリ
大分	一、無シ 一、三斗四升入一俵ニ付二合乃至二升普通五合ノ「サシ米」ヲナス例アリ（杵島郡）
佐賀	一、同前 一、稀ニ四斗入一俵ニ付三合、五合、一升五合、二升等ノ口米ヲ徵スル例アリ 二、天草郡ニハ舊五斗入一俵ニ付一升乃至三升ヲ徵スル例アリ
熊本	一、同前 一、四斗入二合乃至五合又ハ一升乃至一升五合ノ入桝ヲ爲スモノ稀ニアリ
宮崎	一、同前 一、三斗五升入一俵ニ付二合乃至三合又ハ八合乃至一升五合ヲ「サシ米」トスル地方アリ
鹿兒島	一、同前
沖繩	一、同前

北海道	一、同前 一、四斗入一俵ニ付五合乃至八合又ハ一升五合位ヲ入桝セシムル例アリ

四、小作料ノ增徵輕減免除

小作料ハ豐作ノ場合ニ定額以上ニ增徵スルコト全クナキモ不作又ハ凶作ノ場合ニハ契約上輕減ヲ約スルト約セサルトニ拘ハラス多少ノ輕減ヲ爲スヲ普通トス尤モ定免又ハ常免岐阜縣ニテハ定免掟又ハ定年貢、兵庫縣但馬國ニ於テハ請免小作、愛媛縣ニ於テハ地獄宛、福岡縣ニ於テハ豐凶無シ又ハ定得米等ノ名アリ）ト稱シ數年又ハ十數年ノ實收額ヲ平均シ普通ノ小作料ヨリ幾分割引シテ小作料ヲ定メ不作又ハ凶作ノ場合ニ於テモ決シテ輕減セサルコトヲ約セル例各地ニアルモ其ノ行ハルル範圍頗ル狹キカ如シ

不作又ハ凶作ノ場合ノ輕減歩合ハ小作料額ノ比較的不廉ナル地方ト廉ナル地方トニ依リ又小作人ノ多キ地方ト少キ地方トニ依リ多少アルハ勿論ニシテ或ル地方ニ於テハ平年作以上ノ年ニ於テモ多少ノ輕減ヲ爲ス慣例ナルニ反シ、アル地方ニ於テハ甚シキ凶作ヲ除キテハ決シテ輕減セサル慣例アリ地方別ニ前者ノ慣例ト後者ノ慣例ト何レカ多キヤニ就テハ今回ノ調査ニ之ヲ缺キタルモ前揭田畑小作料表全國平均數ニ依リ契約上ノ小作料ニ對スル最近五箇年平均實收小作料ノ減額歩合ヲ調査スルニ次ニ示スカ如ク數年ヲ平均スレハ年々約五六分ノ輕減ニ當レルヲ見ル

	上	中	下
一毛作田（米納）	六・五%	八・〇%	九・二%
二毛作田（〃）	六・〇	六・六	七・五
畑（〃）	四・七	五・三	九・二
畑（金納）	四・五%	五・〇%	八・〇%
畑（大豆納）	一・七	七・七	八・九

又畑地ハ概ネ二毛以上作ナルヲ以テ假令其ノ一作不良ナルモ輕減ヲ與ヘサル例少カラス神奈川、群馬、千葉、三重、富山、山口各縣ニ於テ然リトス

尙次表ハ今回ノ調査ニ於ケル府縣別ノ最近五ヶ年平均輕減步合ヲ示セルモノナルモ此ノ調査ノ方法ニ至リテハ郡市ニ於ケル輕減步合ヲ平均セルモノアリ又郡市ニ於ケル輕減步合中最多最少ノ兩極端ヲ採レルモノアリテ一樣ナラス且ツ最近五ヶ年間ニ於テ全ク輕減ナキモノハ調査ヨリ省カレタルヲ以テ之ニ依リ府縣別ノ輕減步合ヲ比較云爲スルヲ得サルモ以テ大體ヲ察スルノ資ニ供スルヲ得ヘキカ

最近五箇年平均輕減步合府縣別表

地方	田			畑		
	最多	最少	普通	最多	最少	普通
東京	四〇.〇%	四.〇%	五.〇%	五.〇%	二.〇%	五.〇%
京都	二三.〇	二.四	六.〇	一三.〇	二.四	三.六
大阪	三〇.〇	二.〇	八.〇	二〇.〇	二.〇	五.〇
神奈川	二〇.〇	五.〇	一二.〇	金納ニテ輕減殆ントナシ		
兵庫	一二.〇	三.〇	五.〇	一二.〇	二.〇	五.〇
長崎	二〇.〇	二.〇	六.〇	二〇.〇	二.〇	五.五
新潟	二〇.〇	四.〇	七.〇	一七.〇	三.〇	七.〇
埼玉	二七.一	四.五	八.八	一五.七	三.九	三.九
群馬	二〇.〇	四.〇	七.〇	一八.〇	三.〇	七.〇
千葉	二五.八	三.六	六.九	一二.六	一.〇	四.九
茨城	九〇.〇	二.〇	七.〇	七〇.〇	二.〇	五.四
栃木	一四.〇	四.〇	六.〇	一四.〇	二.〇	六.〇
奈良	二五.〇	二.〇	七.〇	二〇.〇	二.〇	四.〇
三重	三〇.〇	一.〇	五.〇	一四.〇	二.六	三.〇
愛知	三〇.〇	一.〇	五.〇	二五.〇	一.〇	四.〇
靜岡	二七.七	三.五	六.二	一三.五	二.一	四.五
山梨	二三.〇	四.四	一〇.〇	一六.〇	三.五	七.八
滋賀	三〇.〇	一.〇	四.〇	二〇.〇	一.〇	二.〇
岐阜	二六.〇	三.〇	七.〇	一六.〇	二.五	五.〇
長野	三五.四	三.一	七.八	一八.五	二.一	五.四
宮城	二八.三	六.三	一一.一	一五.三	三.五	六.〇
福島	二〇.〇	三.〇	五.〇	一四.〇	二.〇	四.〇
岩手	一九.〇	四.〇	八.〇	一六.〇	四.〇	六.〇
青森	一四.〇	五.二	七.一	九.六	二.九	四.三
山形	二二.六	三.六	七.三	九.二	一.八	三.六
秋田	二〇.〇	三.〇	五.〇	一〇.〇	二.〇	四.〇
福井	二五.〇	一.〇	六.二	二〇.〇	.五	四.〇
石川	二二.〇	六.〇	一〇.〇	一一.〇	二.〇	四.〇
富山	一八.三	二.五	五.四	一九.〇	二.九	四.六
鳥取	二〇.〇	一.〇	六.五	一五.〇	三.〇	三.五
島根	五〇.〇	.二	五.〇	四〇.〇	.二	四.〇
岡山	二〇.〇	二.〇	七.〇	一三.〇	二.〇	四.〇
廣島	五〇.〇	二.〇	五.〇	三〇.〇	一.〇	三.〇
山口	四〇.〇	一.〇	六.〇	四〇.〇	二.〇	五.〇
和歌山	二〇.〇	二.〇	五.五	二〇.〇	二.〇	四.五
德島	三〇.〇	三.〇	七.五	五〇.〇	二.〇	七.五

地方	田				畑			
	最多	最少	普通		最多	最少	普通	
香川	一六・二%	一・六%	四・一%		一六・五%	一・九%	四・二%	
愛媛	五〇・〇	一・〇	六・〇		二〇・〇	五	四・〇	
高知	二三・〇	二・〇	五・〇		七・〇	七	二・〇	
福岡	三〇・〇	二・〇	八・〇		三五・〇	一・〇	四・〇	
大分	四〇・〇	二・〇	七・〇		一〇・〇	二・〇	五・〇	
佐賀	一七・〇	三・〇	六・八		一二・〇	二・〇	五・〇	
熊本	一四・〇	三・五	六・八		一一・〇	三・〇	五・〇	
宮崎	一六・〇	二・八	六・四		一五・〇	一・六	四・六	
鹿兒島	一五・〇	二・六	四・六		一四・〇	二・一	三・九	
沖縄	年柄ニヨリ多少輕減スルコトアリ	六・〇			同上	五・〇		
北海道	三〇・〇		一一・〇		二四・〇		一〇・〇	

輕減ハ主作物即チ田ニ於テハ夏作(米又畑ニ於テモ多クノ場合夏作ノ作柄ニ依リテ決スルモノニシテ其ノ決定方法ハ地主個々ニ決定スルコト寧ロ稀ニシテ概ネ町村内又ハ部落内ノ主ナル地主協議ノ上之ヲ決定シ部分的ニ特種ノ事情アルモノニ限リ收穫前ニ小作人ノ請求ニ依リ當該地ノ地主檢分ノ上之ヲ決定スルヲ普通トス又年々町村内又ハ部落内ノ主ナル地主立會數ケ所ニ坪入ヲ行ヒテ一般ノ輕減歩合ヲ決定スルコトモ各地ニ幾分行ハルルカ如シ其ノ他今次ノ調査ニ於テ右ニ關スル特種ノ例ト認メシモノヲ列擧スレハ次ノ如シ

●京都

一、地主ト小作人トノ主張ノ折合ハサル差額丈ケ無利子ニテ翌年迄延期ヲ許スコトアリ

長崎及佐賀

一、小作人ノ請求ニ依リ小作料ノ一部ノ延納ヲ許スコトアリ

三重

一、小作人ヨリ區長ニ申出テ區長ヨリ組頭、評議員等ヲ會合セシメ其ノ適否ヲ決定シ地主ニ交渉スル例アリ

二、村農會ノ坪刈査定ニ準據シ輕減歩合ヲ定ムル例アリ

愛知

一、小作人集會ヲ催シ相當ト認ムル輕減額ヲ定メ地主ニ申込ミ地主側モ一定ノ歩合ヲ定メ双方協議ノ上決定スル例アリ

静岡

一、遠作引ノ程度ハ各地多少ノ相違アルモ普通十俵地ニ對シ十五俵ノ收穫アレハ遠作引ヲ爲サス十四俵以下ナレハ遠作引ヲ爲ス又半作以下ノ場合トスルコトアリ

山梨

一、町村農會ニテ開催スル立毛品評會又ハ模範田及普通田ノ坪刈成績發表ヲ參考トシテ輕減歩合ヲ定ムル例アリ

滋賀

一、小作人集合ノ上輕減歩合ヲ協議決定シ之ヲ區長又ハ地主總代ニ請願シ地主總代又ハ區長之ヲ直ニ地主ニ協議シテ歩合ヲ決定スル例アリ

岩手

一、岩手郡ニ於テハ凶作ノ年ハ枠入檢見ノ上減石スルコトヲ小作證書ニ約スル例アリ

青森

一、輕減ノ代リニ小作料ノ一割乃至一割五分ヲ翌年迄無利子延期スルコトアリ

山形

一、年々坪刈ヲ行ヒ一定ノ率ニ從ヒ輕減スル例アリ

島根

一、田ニ稻以外ノモノヲ仕付クルトキハ輕減セス

廣島

一、藺草跡地ハ輕減セス

二、坪刈ヲ爲シテ決定スルコトアリ豐田郡ニ於テハ此ノ最後ノ場合ヲ勝負拂ト云ヘリ

特ニ天然ノ被害甚シクシテ輕減歩合カ地主小作人間ニ協定ヲ見難キ場合ニ於ケル最後ノ手段トシテハ

甲、地主小作人立會ノ上收穫物(主ニ夏作)ヲ分配スルカ

乙、收穫物(主ニ夏作)全部ヲ地主ニ提供シテ小作料ノ支拂ヲ免ルヽカ

ノ二方法アリ共ニ小作人ノ請求ニ依リ地主之ニ同意シタル場合ニ於テ行ハル甲ノ場合ニ於ケル分配ノ割合ハ地主五分乃至八分小作人二分乃至五分ノ間ニ於テ地方毎ニ其ノ慣行ヲ異ニセルモ就中地主七分小作人三分(普通ノ分配割合ヨリモ地主ノ取分幾分多シ)ノ例多シ乙ノ場合ニ於テモ藁稈又ハ畦豆ノ如キハ小作人ニ與フルヲ普通トス其ノ他乙ノ場合ニ關スル特例次ノ如シ

兵庫
一、藁、屑米、種籾料及畦豆ハ小作人ニ與フ

三重
一、肥料代、種子代トシテ幾分丈小作人ニ交附ス

愛知
一、肥料代及手間賃トシテ藁稈及次年ノ種籾ヲ與フコトアリ

岐阜
一、畦豆、藁ノ外五升內外ノ種籾ヲ與フルコトアリ

廣島
一、肥料代及手間賃ノ幾分ヲ與フルコトアリ

山口
一、作德米トシテ二斗丈ケ小作人ニ與フ

和歌山
一、三斗乃至五斗丈小作人ニ與フルコトアリ
二、藁、畦豆ノ外少量ノ手間米ヲ與フルコトアリ

福岡
一、肥料代及人夫賃ノ幾分ヲ與フ

斯ノ如キ最後ノ解決方法ヲ小作人カ請求スルトキハ地主之ヲ諾スルト共ニ小作人ニ於テ誠意ナキモノトシ其ノ年限リ解約スルハ奈良、靜岡、長野等ノ諸縣ニ例アリ

小作料免除ノ場合ハ輕減ノ場合ト同樣主作物即チ田ニ於テハ米作、畑ニ於テモ多クハ夏作ノ收穫皆無又ハ殆ンド皆無ニ歸シタル場合ニ起ル但シ二毛作田又ハ畑ニ於テハ主作物ノ收穫皆無タル場合ニ於テモ裏作ノ收穫ニ對シ小作料ノ幾分(愛知縣ニ於テハ夏作皆無ナレハ六分冬作皆無ナレハ四分ノ免除ヲ爲ス例アリ)又ハ其ノ土地ニ係ル公租公課丈ケ位ノ小作料ハ徵收スルヲ普通トス而シテ殆ンド皆無作ト認ムル限界ニ就テハ地方毎ニ其ノ慣行ヲ異ニシ就テ今次ノ調査ニ顯ハレタル例次ノ如シ

大阪
一、反ニ四斗以下ノトキハ全部小作人ニ與ヘ四斗以上一石以下ノトキハ地主小作人折半スル例アリ

埼玉
一、比企郡ニ於テハ八分以上ノ損害アルトキハ皆無ト見做ス

群馬
一、八分以上損害アルトキハ皆無作トスル例アリ

愛知
一、收穫三四分以下ノトキハ小作料ヲ免除スルコトアリ

富山
一、平年作ヨリ三分以下ナルトキハ小作料ヲ免除ス

和歌山
一、平年作ノ二三分位ナレハ小作料ヲ支拂ヒテ三斗以下ノトキハ小作人ノ請求ニ依リ檢分シ小作人ノ收得三斗ヲ下ラサル程度ニテ免引ス尙三斗ニ充タサルトキハ全免スル例アリ

愛媛
一、新居郡ニハ一反歩ノ收穫高小作米ヲ全免スル地方アリ

五、小作奬勵米又ハ金品酒食等

小作人ノ勞ヲ犒フ爲小作料完納ノ際又ハ別ニ日ヲ定メテ小作人ニ酒食又ハ單ニ辨當ヲ饗スル慣例ハ今日ニ於テモ各府縣トモ大地主ノ間ニハ多少行ハル特ニ岩手、青森、高知、大分、熊本、宮崎、鹿兒島諸縣ニ於テ比較的廣ク行ハルヽカ如シ但シ此ノ爲ニ地主ノ要スル手數及費用尠カラサル故カ各地トモ近來之ニ代ヘルニ酒代、酒料、辨當代、中飯料、祝儀等ノ名ヲ以テ若干金ヲ與フルコトニ改ムルニ至ル傾向アリ尙產米檢查實施ト共ニ新ニ奬勵米金ヲ與フルコトヽナレル地方ニ於テハ之ヲ廢セルモノモ少カラス左ニ今回ノ調查書中ニ顯ハレタル日ヲ定メテ小作人ヲ招待スル各地ノ慣例ヲ擧ケン

新潟　一、每年一、二月頃「水入」(此ノ日小作契約ヲ爲ス)ト稱シ小作人ヲ招キ酒食ヲ饗ス(古志郡)

愛知　一、小作料皆濟ト翌年ノ小作契約ヲ爲ス印ニ每年舊正月十日ニ地主ヨリ酒食ヲ饗スル例一部ニアリ(愛知郡)

靜岡　一、一月十一日「田預式日」ニ小作人ニ酒食ヲ饗スル例アリ

山梨　一、西八代郡ニ於テハ每年二月十一日又ハ舊正月十一日證書書換ノ際酒食ヲ饗スル例アリ

福井　一、敦賀郡ニ於テハ「卸酒」(小作セシムルコトヲ卸ト云フ)ト云ヒ年始ニ地主ヨリ酒食ヲ與フル例アリ

島根　一、每年一月中(舊慣ハ正月十一日現今ハ一月十一日又ハ二月十一日)ニ於テ小作人ハ地主又ハ支配人(中作トモ云フ)ノ宅ニ於テ翌年ニ於ケル小作ヲ爲スヘキ挨拶ヲ爲シ其ノ年小作ノ諸事ヲ地主ト小作人間ニ相談スル之ヲ「掛ケ開キ」又ハ「懸ケ定メ」又ハ「作日」ト云ヒ此ノ日ニハ地主ヨリハ雜煮、酒肴ヲ饗シテ小作人平生ノ勞ヲ犒フ(八束郡、大原郡、飯石郡等)

廣島　一、小作米皆納後慰籍ノ爲小作人ニ酒食ヲ饗スル例アリ佐伯郡ニテハ之ヲ「小作招」ト云フ豐田郡ニ於テハ小作完納ノ日ニハ小作人一家數人ニテ運搬シ地主ノ饗應ヲ受クルヲ樂トセル風習アリ

品質優良、俵裝完全ナル小作米ノ納付ヲ奬勵スル爲ニ等級ヲ設ケテ相當ノ奬勵米金ヲ與フルハ從來ヨリ各地ニ其ノ例アリシ所ナルモ殊ニ近年產米檢查行ハルヽニ至レル地方ニ於テハ概ネ地主協同シテ一定ノ方法ニ依リ奬勵米金ヲ與フル慣例ヲ生シタルカ如シ之ニ關シテハ更ニ第十五項「產米檢查又ハ輸出米檢查カ小作慣行ニ及ホセル影響」ニ於テ述フル所アラントス尙小作人奬勵ノ爲ニ地主個人トシテ又ハ共同シテ小作米品評會ヲ開キ品質優等ナル者ニ金品ヲ與フル例及小作料完納ノ際手拭、足袋、木綿反物、農具、福引券等ヲ與フル例モ各地ニ行ハル又柝木、宮城二縣ノ一部ニハ小作料完納ノ際鹽魚ヲ與フル例アリ

第三項　小作料納入ノ方法

一、納期

納期ハ小作料ノ種類ニ依リテ異レリ概シテ云ヘハ米納ハ十二月末日限(往々翌年一月末日限又ハ舊十二月ノ節季ヲ限トセル例アリ)、金納ハ十二月末日限又ハ六月カ七月末(往々舊盆前)ト十二月末トノ二期、大豆納ハ八月末カ九月末日限又麥納ハ六月末ヨリ七月末日ヲ限リトスル例多シ左ニ小作料納期ノ地方別表ヲ揭ケン

小作料納期地方別表

地方	普通 田	普通 畑	特例 田	特例 畑
東京	十二月二十日限	半額ハ六月三十日限半額ハ十二月二十日限	翌年一月二十五日限	參ハ七月三十日限
京都	十二月末日限	同上	翌年一月末日限	六月十二月ノ二期
大阪	十二月二十日限	同上		右ニ同シ
神奈川	十二月末日限	同上		六月又ハ八月ト十二月ノ二期
兵庫	十二月末日限ナレト翌年一月末日トナル例多シ	同上		六月ト十二月ノ二期
長崎	十二月末日限	七月中又ハ十二月末日限		大豆ハ九月中六、七月ト十二月ノ二期
新潟	十一月ヨリ十二月末日限	同上		桑畑ハ七月又ハ九月六月ト十二月ノ二期
埼玉	十二月三十一日限	同上又ハ六月、七月ト九月十二月トノ二期		桑畑ハ六月又ハ七月
群馬	十二月二十日又ハ三十日限	六月乃至八月ト九月乃至十二月トノ二期		六月三十日又ハ八月二十日限
千葉	十一月下旬ヨリ十二月末日迄	同上		六月ト十二月ノ二期
茨城	十二月二十日限	同上		七月ト十二月ノ二期
栃木	十二月二十日又ハ十二月末日	同上		七、八月ト十月乃至十二月ト二期又參ハ七月大豆ハ十月
奈良	十一月ヨリ十二月末日限	同上		六月下旬ト十二月ト二期又ハ六月下旬
三重	十二月末日限	同上		六月廿日乃至八月盆ト十二月廿五日乃至翌年旧正月ト二期
愛知	十二月二十日限又ハ翌年一月末日限	同上		六月ト十二月ト二期桑畑、茶畑ハ六月
岡山	十二月二十日又ハ十二月三十一日限	同上		六月乃至七月ト十二月乃至翌年一月ト二期
静岡	十二月二十日又ハ十二月三十一日限	同上		六月ト十二月ト二期
山梨	十二月二十日限又ハ翌年一月末日限	同上	十一月中ニ期日ヲ定メテ納入セシムル例アリ	
滋賀	十二月五日ヨリ同月二十五日限	同上	翌年一月三十一日限	

第三項　小作料納入ノ方法

岐阜	十二月末日限又ハ翌年一月末日限	同上
長野	十一月二十日ヨリ十二月二十日迄	同上
宮城	十二月二十日限	同上
福島	十一月二十日限又ハ十二月二十日限	同上
岩手	十二月二十五日限	同上
青森	十一月末日ヨリ十二月末日限	同上
山形	十一月末日、十二月二十日又ハ十二月三十日限	同上
秋田	十二月二十日又ハ十二月三十一日限	同上
福井	十二月末日限	同上
石川	十二月三十日限	同上
富山	十二月末日限	同上
鳥取	十二月三十日限	同上
島根	十二月末日限	同上
岡山	十二月三十一日限又ハ翌年一月三十一日限	同上
広島	十一月ヨリ十二月末日限	同上
山口	十二月末日限	同上
和歌山	十二月末日限	同上
徳島	十二月下旬限及六月下旬限ノ二期	同上
香川	十二月三十一日限	同上又ハ六月末日限
愛媛	十二月末日限	同上
高知	十二月末日限	同上

	翌年一月末日限
	翌年一月末日限
	翌年一月末日限
	翌年一月末日限
	翌年一月末日限
	翌年一月末日限
	翌年一月又ハ二月末日限
	翌年一月末日限
	翌年一月三十一日限
	翌年一月又ハ二月末日限
	大取引即チ二月十日限
	翌年一月三十一日限
	翌年一月三十一日限
	舊暦年末限

	六月乃至七月ト十二月ト二期
	六月二十日限及十二月二十日限ノ二期
	六、七月ト十二月ト二期
	七月ト十月乃至十二月ト二期
	七月又ハ八月七月ト十二月ト二期
	同上
	同上桑畑ハ七月又ハ八月
	同上
	六月、十二月ノ二期又ハ八月舊盆ト一月末日限トノ二期七月十五日限及十二月二十日限ノ二期
	同上六月、十二月トノ二期
	六月ト十二月トノ二回翌年一月三十日限
	六月ト十二月トノ二期、桑畑ハ六月末日參畑ハ七月二十日限參ハ六月末日乃至八月末日限
	同上六月又ハ七月ト十二月トノ二期
	七月、十二月ノ二期
	六月、十二月ノ二期
	桑園ハ六月又ハ七月
	同上六月ト十二月
	同上七、八月ト十二月トノ二期
	同上

地方	普通		特例	
	田	畑	田	畑
福岡	十二月末日限	同上	翌年一月三十一日限	同上 七月又ハ八月
大分	十二月末日限	同上	翌年一月末日限	同上 六月又ハ七月末日限
佐賀	十二月末日限	同上	翌年一月末日限	同上 六、七月及十二月ノ二期
熊本	十二月末日限	同上	翌年一月二十日限	八月末日限 六月ト十二月ノ二期
宮崎	十一月ヨリ翌年一月迄	同上		大豆ハ八月中
鹿児島	十二月末日限	同上	翌年一月末日又ハ二月末日限	同上 六月、十二月ノ二期
沖縄	七月又ハ八月又ハ九月	同上	一部又ハ全部ヲ一月又ハ四月限前納	同上
北海道	十月ヨリ十二月迄ノ間ニ於テ定ム	八、九月ト十一、十二月ト ノ二期		

二、納入ノ場所

小作料納入ノ場所ハ地主ノ住宅又ハ倉庫又ハ地主カ小作管理ヲ委託シアル支配人ノ住宅ナルヲ普通トスルモ稀ニハ地主小作人宅ニ就キテ受取ル例アリ此ノ例ハ京都、兵庫、埼玉、千葉、静岡、山梨、滋賀、岐阜、長野、岩手、鳥取、島根、和歌山、徳島、香川、愛媛、宮崎各府縣ノ一部ニアルモ就中山梨、長野二縣ノ籾ヲ小作料トスル地方及香川縣小豆郡ノ麥ヲ小作料トセル地方ニ多シ

又部落内ノ地主共同シテ昔時ノ鄉倉等ニ於テ小作料ヲ徴収スル例ハ京都、大阪、新潟、奈良、愛知、静岡、滋賀、岐阜、富山、島根等諸府縣ノ一部ニ行ハル又岡山、香川等ニ於テハ米ノ集合檢査場ニ於テ地主小作人間ニ受授スル例アリ

三、納入ノ場所迄ノ運賃ノ負擔

小作料納入ノ場所迄ハ小作人ニ於テ運搬スルヲ普通トスルモ運搬スヘキ地主ノ住宅又ハ倉庫カ他町村ナルカ又ハ遠方ナル時ハ運賃ノ幾分又ハ全部ヲ地主ニ於テ負擔シ又ハ手當トシテ相當ノ米金又ハ酒飯ヲ小作人ニ給與スルヲ普通トス

四、小作米(麥又ハ大豆等)ノ檢査

(イ)品質ノ制限

小作料トシテ支拂ハルヽ米ノ品質ハ一般ニ籾、粃等ノ雜物ヲ混セス乾燥充分ナルモノタルヲ要ストスルモ實際ニ於テハ其ノ年並普通以下ノ粗惡米ナラサル限リハ地主ニ於テ拒絶シ得サルヲ慣例トスルカ如シ尤モ米ノ生產檢查施行地ニ於テ合格米ニ限レル場合又ハ輸出米檢查施行地ニ於テ檢查何等合格以上ト云フカ如キ制限ヲ附セル場合ニハ相當ノ奬勵米又ハ手當米ヲ給與スルヲ通例トセリ(第十六項參照)

以上ハ一般ノ慣行ナルモ例外トシテハ大粒種ニ限リ又ハ劣等ノ品種ヲ小作米トスルヲ得サル等ノ慣行ヲ存スル地方モ無キニアラス左ニ今回ノ調查ニ顯ハレタル其ノ例ヲ揭ク

大阪	一、酒造酘米ノ產地ニ於テハ大粒種ニ限リ又ハ劣等ノ品種ヲ小作米トスルヲ得サル例アリ
神奈川	一、足柄上郡ニ於テハ早生米ハ小作料トシテ受取ヌ例アリ
兵庫	一、大粒種ニ限レル地方アリ
埼玉	一、兒玉郡ニ於テ愛國ノ如キ品質不良ノモノハ二割增トシ又ハ絕對ニ受取ヌ例アリ
栃木	一、安蘇郡ニ於テ愛國ノ如キ品質不良ノモノハ受取ヌ例アリ
奈良	一、中稻米ニ限ル例アリ

廣島　一、豐田郡ニハ縣令穗ノ如キ不良品ハ受取ヲ拒ム例アリ

山口　一、大粒米ニ限リ小粒米ハ相當差額ヲ徵スル例少カラス

愛媛　一、笹選、北海道選ノ如キ小粒種及粗惡米ハ拒絕ス

福岡　一、大粒ノ上等米ニ限リ小粒種又ハ粗惡米ハ一俵ニ付一升位ノ間差異米又ハ差枡ヲ增徵スル例少カラス

熊本　一、中生種又ハ早生種ヲ指定スル例アリ

尙氣候又ハ病蟲害等ノ爲不良米ヲ產セル場合ニ於テモ當該小作地ニ產シタルモノナレハ地主ニ於テ小作米トスルコトヲ拒否シ得サル慣行ハ兵庫、茨城、靜岡、秋田等ノ諸縣ニアリ恐クハ他ノ諸府縣ニモ此ノ例アルヘシ

麥、大豆、粟等ヲ小作料トスル場合ニ於テモ夾雜物ヲ混セス相當乾燥セルモノナレハ可ナリトシ特ニ嚴重ナル制限ナキカ如シ只重量取引ノ慣行アル地方ニ於テハ品質不良ノモノハ定レル容量ヲ超過スルコトアリ其ノ今回ノ調查中ニ記シアリタルモノ次ノ如シ

埼玉　一、大麥一升三百匁トスル例アリ

栃木　一、大麥一升三百五十匁立トスル例アリ

熊本　一、俵託郡ニ於テハ粟四斗ニ付八十三斤乃至八十五斤トシ不足ノ場合ハ一升二斤ノ割ニテ增徵ス

(ロ)俵裝ノ制限

產米檢查ノ行ハルヽ地方ニ於テ其ノ合格米ヲ小作料トスルモノハ俵裝ニ一定ノ制限ヲ受クルモ然ラサル地方ニ在リテハ舊來ノ慣行ニ依リ俵裝ヲ行ヒ特ニ嚴重ナル制限ナキカ如ク又稀ニ

ハ容量本位ニテ別ニ俵裝セサル例モアリ今回ノ調查中ニ記サレタル此ノ例ヲ左ニ揭ク

東京　一、容量本位ニテ俵裝ニ制限ナキ地方アリ

長崎　一、對馬國ニ於テハ別ニ俵裝セシムルコト無シ

福島　一、別段ノ制限ナク俵裝ナシノ地方モアリ(耶麻、河沼、大沼各郡)

岩手　一、俵裝ハ米粒脫漏セサルヲ程度トシ別ニ制限スルコトナシ

和歌山　一、俵裝ナシニ受取ル例モアリ

福岡　一、三潴、宗像、早良、田川各郡ニテハ俵ニ納メス裸ノ儘ニテ小作料トスルコトアリ

大分　一、南海部郡ニハ古來俵ニ納メス裸ノ儘小作料トスル例アリ

佐賀　一、小地主中ニハ俵ニ納メス裸米ノ儘又ハ叺入ニテ受取ル例アリ

一俵ノ重量ニ重キヲ置ク地方ニアリテ風袋タル俵ノ重量ニ制限ヲ付セル例アリ例ヘハ群馬縣ニ於テハ米麥俵ハ一貫五百匁、大豆俵ハ一貫匁トシ制限スル地方アリ又栃木縣ニハ大麥及豆俵ハ一貫匁ト制限スル地方アリ尙一俵ノ容量ノ半額以上ノ端米ニ對シテ必ス俵ヲ添ヘシムル例ハ岐阜、鳥取二縣ニアリ蓋シ是等ノ例ハ他ノ諸府縣ニ於テモ之ヲ求ムルヲ得ヘシ

左ニ地方別ニ普通ニ行ハルル俵裝ノ大體及一俵ノ標準重量ヲ揭ク

俵裝及一俵ノ標準重量地方別表

地方	俵裝	一俵ノ標準重量	摘要
東京	四斗入二重俵	十六貫二百——十六貫八百	府事業トシテ生產檢查ヲ行フ
京都	四斗又ハ四斗二升入一重俵又ハ二重俵(稀ニ五斗俵)	十五貫八百——十六貫八百	
大阪	四斗入二重俵	十六貫八百以上トスル例アリ	

地方	俵装	一俵ノ標準重量	摘要
神奈川	四斗入一重俵	十六貫三百——十六貫八百	
兵庫	四斗入二重俵	十六貫五百——十六貫八百	縣事業トシテ生産検査及輸出検査ヲ行フ
長崎	三斗二升入最モ多ク三斗四升入、三斗四升 五合入、三斗三升四合入、四斗入等アリ概 ネ二重俵又叺入アリ	三斗二升入　十三貫六百 糯ハ四斗八升入　十四貫以上 大豆ハ三斗六升入　十二貫五百以上 粟ハ五斗入　十六貫以上 大麥ハ四斗八升入　十五貫以上	
新潟	四斗入二重俵、四斗又ハ五斗入一重俵三斗 又ハ四斗入叺	四斗入一俵十六貫——十六貫八百	縣事業トシテ輸出検査ヲ行フ
埼玉	四斗入、四斗五合入、四斗一升入、四升三 升入等一重俵又ハ二重俵 大麥ハ六斗入又ハ五斗入一重俵 大豆ハ四斗入又ハ五斗入一重俵	四斗入十六貫——十七貫	
群馬	四斗五升入一重俵又ハ四斗四升入、四升五合入 又ハ四斗二升入又ハ四斗四升入 大麥ハ六斗入、大豆ハ四斗入各一重俵		
千葉	四斗入一重俵又ハ四斗二升入一重俵又ハ四 斗入、四斗一升入二重俵	四斗入十六貫——十六貫八百	
茨城	四斗入二重俵 麥、大豆ハ四斗五升又ハ五斗入一重俵	十六貫八百以上トスル例アリ	縣事業トシテ生産及輸出検査ヲ行フ
栃木	四斗入一重俵		右ニ同シ
奈良	四斗入二重俵		同業組合事業トシテ輸出検査ヲ行フ
三重	四斗入二重俵		縣事業トシテ生産及輸出検査ヲ行フ
愛知	四斗二升入又ハ四斗入二重俵	四斗二升入十六貫八百——十七貫五百	右ニ同シ
静岡	志太郡以西ハ四斗二升入二重俵 安部郡以東ハ四斗入二重俵又ハ一重俵	十六貫——十七貫三百	
山梨	糯ハ六斗六升入(又ハ七斗入六斗入)一重俵 米ハ三斗六升入(又ハ四斗入)一重俵	糯六俵六升入十八貫以上	
滋賀	四斗一升入二重俵		同業組合事業トシテ生産及輸出検査ヲ行フ
岐阜	四斗二升入二重俵又ハ四斗、四斗一升、四 斗三升、三斗入一重俵	四斗一升入十六貫六百	縣事業トシテ輸出検査ヲ行フ
長野	四斗入又ハ四斗五升入一重俵 糯五斗三升入又ハ五斗入、五斗三升入一重俵	四斗入十六貫四斗五升入十八貫 糯五斗入十四貫五斗五升入十五貫	
宮城	四斗入一重又ハ二重俵	大麥五斗入十五貫、大豆五斗入十八貫	縣事業トシテ生産及輸出検査ヲ行フ

地方	俵装	一俵ノ標準重量	摘要
福島	四斗入二重俵四斗五升入一重俵 （三斗入又ハ三斗二升入）	四斗入十六貫五百以上四斗五升入十八貫以上	
岩手	北部ハ二斗五升入一重俵 南部ハ五斗入一重俵	五斗入十九貫 大豆十八貫、大麥十五貫	
青森	四斗入一重俵	十六貫以上	縣事業トシテ輸出検査ヲ行フ
山形	四斗入、五斗一升入、三斗八升入各二重俵、 四斗六升入一重俵		右ニ同シ
秋田	四斗入一重俵		縣事業トシテ輸出及生産検査ヲ行フ
福井	四斗入二重俵	十六貫四百——十六貫五百	右ニ同シ
石川	四斗入一重又ハ二重俵		右ニ同シ
富山	四斗入一重又ハ二重俵	十五貫八百以上	右ニ同シ
鳥取	四斗入二重俵	十六貫八百以上	右ニ同シ
島根	四斗入二重俵		縣事業トシテ輸出検査ヲ行フ
岡山	四斗入二重俵、三斗四升入又ハ三斗六升入 麥、大豆ハ四斗二升入一重俵	四斗入十六貫八百以上	縣事業トシテ輸出及生産検査ヲ行フ
廣島	四斗入又ハ三斗、三斗一升五合、三斗三升 三升五斗入二重俵	四斗入十六貫八百以上	縣事業トシテ生産検査ヲ行フ
山口	四斗入二重俵	十六貫八百以上	同業組合事業トシテ生産及輸出検査ヲ行フ
和歌山	四斗入一重俵	十六貫以上	
徳島	四斗入二重俵	十六貫以上	縣事業トシテ生産及輸出検査ヲ行フ
香川	四斗入二重俵		右ニ同シ
愛媛	中部及南部地方ハ四斗二升又ハ四斗四升入 二重俵其他ハ四斗一升入又ハ四斗五升入二 重俵	一俵十七貫、十六貫、十六貫八百、十七貫 三百	
高知	四斗三合入二重俵又ハ四斗一升三合入		
福岡	四斗入二重俵、三斗四升入、四斗五合入、 三斗六升入一重俵		縣事業トシテ生産及輸出検査ヲ行フ
大分	四斗入二重俵 麥、大豆モ四斗入二重俵		右ニ同シ
佐賀	三斗四升入二重俵	十四貫——十五貫二百	同業組合ノ事業トシテ輸出検査ヲ行フ

地方	俵装	一俵ノ標準重量	摘要
熊本	四斗入二重俵、四斗又ハ五斗入一重俵	四斗入十六貫八百以上	縣事業トシテ生産及輸出檢査ヲ行フ
宮崎	四斗入二重俵	〃	右ニ同シ
鹿兒島	三斗五升入一重又ハ二重俵	〃	右ニ同シ
沖縄	三斗入		
北海道	四斗入一重俵 大豆四斗入又ハ五斗入一重俵		

備考

標準重量ハ單ニ一地方ニノミ行ハルトモノヲ掲ク尙實際多キニ過クル樣認ムルモノアルモ原調査ノ儘之ヲ記セリ

(ハ)容量又ハ重量及品質ノ檢査

小作料ハ地主小作人立會シ地主ハ品質ヲ檢査シ(調製不良ノモノハ再製セシメ)テ後枡量シ小作人ニ俵裝ヲ爲サシメ更ニ重量ヲ檢シテ受授ノ手續ヲ了スルヲ以テ一般ノ例トスルモ小作人ニ於テ俵裝セシモノニ付單ニ品質ト重量トヲ改メ地方ニ於テ標準トセル重量ニ不足スル分丈解俵枡改ヲ爲ス例アリ(新潟、群馬、千葉、奈良、靜岡、長野、宮城等)又受授スヘキ俵數多キ場合ハ全體ノ中ヨリ代表的ニ任意ノ數俵又ハ特ニ容量竝ニ重量不足セリト認ムル數俵ヲ抽出シテ嚴密ニ檢査シ容量不足ノ場合ハ其ノ不足量丈全體ノ俵ニ對シ挿米セシムルカ又ハ全體ノ俵ヲ一々檢査スルコトアリ

大豆、麥等ニ於テモ右ニ準ス

尙米穀檢査實施地方ニ於テハ此ノ合格米ハ再檢査ヲ行ハス又ハ票箋ニ記セル重量ト合フヤ否ヤ丈ケヲ確メテ受授スルヲ普通トスルカ如シ

第四項　小作料怠納處分

小作料ノ怠納處分ハ藩政時代ニハ各藩トモ嚴重ナル處分法ノ慣例アリシモ現今ニ於テハ之等ノ慣行ハ概ネ失ハレタルカ如シ今全國ヲ通シテ行ハルル小作料怠納處分ノ慣行ヲ記セハ次ノ如シ

一、數回ノ督促ヲ加フルモ完納セサルモノニハ翌年麥又ハ繭ノ收穫アル時期迄猶豫シ其レニテモ完納スルニ至ラサレハ翌年米收穫ノ際ニ於テ取立テ滯小作料ニ對シテハ月一分乃至一分五厘ノ利子ヲ付シ且ツ年柄ニ依ル免引ヲ與ヘス

二、小作料ヲ悉皆滯納シ又ハ數年間未納ヲ續クルトキハ督促シテ出來得ル丈ケ取立テ後作付ノ儘小作地ヲ引上ケ新小作人ヲ求メテ之ニ殘餘ノ滯小作料ヲ一時ニ又ハ年賦償還ニテ支拂ハシムル若シ保證人アル場合ハ保證人ニ掛リ不得止場合ニ於テ地主ノ損失トス

三、小作料ノ滯濁當ムトキハ之ヲ金ニ換ヘ貸金證書ニ更メシム

四、村內ノ地主共同シテ小作料怠納者ノ氏名ヲ相互ニ通知シ爾後其ノ村內ニ於テ小作ヲ許ササル處分法ヲ採ル例アリ

右ノ外小作料怠納處分ニ關シ今回ノ調査ニ顯ハレタル特例次ノ如シ

京都　一、同一小作人カ數人ノ地主中ノ一人ニ不納シタル場合事實徹收ノ餘地ナキトキハ他ノ地主ニ於テ其ノ損失ヲ平等ニ負擔スルヲ約セル例アリ

新潟　一、南蒲原郡ニハ小作料ノ怠納ハ絕對ニ許サス若シ不得止者ニ對シテハ資金ノ無利子貸付ヲナシテ迄必ス完納セシムルヲ恒例トスルモノアリ

埼玉　一、納入ノ見込ナキモノハ人夫其ノ他ノ勞役ニ使用シ小作料ニ代ユ

茨城　一、小作料延滯シ將來徵收ノ見込ナク且ツ保證人モナキ時ニハ作物作付ノ儘小作地ヲ引戻スコトアリ

山梨　一、期限内ニ納入セサルモノハ冬作ヲ沒收ス

滋賀　一、蒲生郡ニ於テ五人組ヨリ納入セシムル例アリ

宮城　一、延滯小作料ノ利子ハ一石ニ付一ケ月三升、五升甚シキハ一石ニ付一日三合、一石ニ付一日一升ト約セル例アリ

岩手　一、督促人ヲ差向ケタル場合ハ其ノ日當、賄費ハ小作人ニ支拂ハシム（盛岡附近）

山形　一、期限内ニ納付セサル者ト雖延滯利子ヲ徵スルコトナク或ハ全ク納付シ能ハサルモノニハ小作米ヲ貸付シ其ノ貸付米ニ對シテノミ利子ヲ徵スルモノアリ

石川　一、鳳至、珠洲二郡ノ漁村ニ於テハ漁業費精算ノ際其ノ配當額ヨリ怠納小作料ニ相當スル金ヲ引去リ處分ヲ行フ

富山　一、小作料ハ概ネ其ノ年内ニ納入スル例ナルヲ以テ若シ翌春繰入前ニ納付セサルモノニ對シテハ小作ヲ解約シ又ハ繼續卸付（小作）ヲナサシメサル慣例アリ

廣島　一、未納數年ニ及フトキハ收穫前地主ニ於テ立毛ヲ差押ヘ小作人ヲシテ地主ノ宅ニテ取入ヲ行ハシメ小作不納額及當年小作料ヲ引去リ殘額ヲ小作人ニ渡ス此場合ハ籾納入トス籾ハ米ノ倍額ニ換算ス

愛媛　一、村内小作人共同シテ未納者ノ滯納小作料ヲ支拂ヒ小作地ハ地主ヘ返戻セス

小作人間ニ於テ互ニ融通小作スル例アリ（伊豫郡）

宮崎　一、其ノ年納入セサルモノハ其儘翌年迄小作セシメ青田ニテ引上ル事アリ

第五項　小作地ニ對スル制限

一、小作地轉貸

永小作地ニ於テハ小作人任意ニ轉貸スルコトヲ得ルモ普通ノ小作地ニ於テハ地主ノ許可ヲ經サレハ小作地ノ轉貸ヲ爲スヲ得サルヲ一般ノ慣例トス但シ小作料ノ滯納無キ限リハ地主ニ於テ轉貸ヲ默認スル例モ少カラス又絶對ニ轉貸ヲ禁スル例モアリ（福岡縣田川郡ニハ轉貸シタルトキハ損害トシテ地主ヘ付口米ノ三割ヲ辨償セシメ解約スル例アリ）

尙地主ヨリ數町或ハ數十町ヲ一纏ニ借地シ之ヲ更ニ小作人ニ貸シ付ケ段ニ五升ヨリ一斗多キハ二、三斗ノ中間利得ヲ收ムル仲小作ナル方法ハ新潟縣蒲原各郡及大分縣大分郡等ニアリ

二、小作株ノ賣買

小作權ハ價値ヲ有シ小作株トシテ賣買セラルルハ永小作地ニ於テハ普通ニ行ハルルモ一般小作地ニ於テハ比較的利益多キ土地又ハ小作地ノ少キ地方等ニ限リ行ハルルカ如シ而シテ此ノ賣買ハ地主ノ許可ヲ經テ買主タル新小作人ヘ轉貸スル形式ニテ行ハルルモノトス地方ニ依リテハ絶對ニ之ヲ禁スル例モナキニアラサルモ小作人間ニ窃ニ之ヲ行ヒテ地主ノ承諾ヲ求メ地主ニ於テハ小作料ノ不納無キ限リ之ヲ許スヲ一般ノ慣例トスルカ如シ小作株ノ價格ハ其ノ土地ノ小作料ノ廉否ニ關スルコト勿論トス左ニ今回ノ調査材料中ニ在リシ小作株賣買ノ特例ヲ掲ク

兵庫　一、普通ハ賣買ノコトナキモ小作ノ利益多キ田ニ於テハ五圓乃至十圓位ニテ賣買セラルルコトアリ

新潟　一、地主ノ許可ヲ得テ賣買スルコトアリ仲小作ノ株ニアリテハ其ノ所得一升ニ付約一圓乃至二圓位トス

滋賀　一、地主ノ許可ヲ得テ賣買スルコトアリ一反五圓乃至十五圓位トス(神崎郡)

岐阜　一、役免又ハ因緣小作地ニ於テハ小作株ノ賣買行ハル

秋田　一、北秋田郡阿仁地方ニ於テハ小作權賣買ヲ「ウハ米」ト稱シ反五十圓位ニテ行ハルル例アリ

富山　一、小作株賣買ノ際ハ小作株卸換料トシテ其ノ賣買價格ノ一割若クハ一割五分ヲ地主ニ徵セラルル例アリ(東礪波郡)

鳥取　一、地主ノ許諾ヲ得レハ賣買スルコトヲ得此ノ場合一段歩ノ價十五圓以上二十圓位ナリ

和歌山　一、小作株ノ賣買ハ稀ニ一段歩二、三十圓ニテ行ハル(日高郡)

小作人ノ發意ニ依リ交替ノ場合ハ新小作人カ舊小作人ニ對シ「涙金」又ハ「除キ代」又ハ「肥代」トシテ若干金又ハ玄米一斗位ヲ補償スルコトアリ(海草郡)

香川　一、小作株ノ賣買ハ之ヲ小作權ノ場代ト稱シ段十五圓以上五十圓位迄アリ

高知　一、永小作地ハ地主ノ承諾ヲ要セス

福岡　一、耕地少ク小作地ヲ得難キ地方ニテハ段三圓乃至五圓ニテ賣買セラル(早良郡)

三、利用上ノ制限

地盤ニ變更ヲ加フルコト及地目變換ノ如キハ地主ノ許諾アルニアラサレハ之ヲ行フヲ得ス又桑果樹等ノ如キ永年生作物ノ植付ハ豫メ地主ノ承諾ヲ經テ後ニ行フハ各地ヲ通シテ一般ノ慣例トス又多量ノ石灰ノ使用ヲ禁止スル慣例ハ各地ニアリ

右ノ外利用上ノ制限ニ關シ各地ニ行ハルル特例ヲ記セハ次ノ如シ

東京　一、桑園ニアリテ秋季ノ採葉ヲ禁スル例アリ

大阪　一、土壤ヲ他ニ運搬スルコトヲ禁ス

神奈川　一、地主カ仕付及刈入ノ時期ヲ指定スル例アリ

兵庫　一、堆肥使用ノ條件ヲ付シ又ハ紫雲英裏作ヲ約スル例稀ニアリ

埼玉　一、桑園ニ於テ秋葉ノ摘採ヲ禁スル例アリ

二、耕土ヲ堀取ルコトヲ禁ス

群馬　一、桑樹ノ栽植ハ特ニ許諾ヲ得サルモ地主之ヲ默許スル例アリ

二、田ニ夏蕎麥ノ栽培ヲ禁ス

千葉　一、貝類ヲ肥料トスルコトヲ禁スル例アリ

茨城　一、晩稻ノ栽培ヲ禁スル例アリ

二、畑返地ノ年ニハ秋蕎麥ノ栽培ヲ禁スル例アリ

山梨　一、石灰ノ外油鹽類等ヲ肥料トスルコトヲ禁ス

二、桑ハ春蠶一期以外採取ヲ禁スル例アリ

滋賀　一、隣地ニ陰影ヲ與ヘ又ハ枝根ノ長ク成長スル虞アルモノハ隣地地主ノ承諾ヲ要スル例アリ

長野　一、品質不良ナル稻種ノ栽培ヲ禁ス

宮城　一、桑園ニ於テ一回以上採葉ヲ禁シ又間作セサルコトヲ契約スル例稀ニアリ

二、晩稻ノ作付及無經驗ナル稻毛ノ作付ヲ禁セル例アリ

福島　一、桑畑ニ夏期間作ヲ禁ス

二、桑畑ヲ廢シ他ノ作付ヲ爲サントスルトキハ地主ノ許可ヲ要ス

島根　一、人糞尿貯藏ノ爲窩壺ヲ設クル場合モ地主ノ許諾ヲ要ス

二、田地ニ「アンモニア」水ノ噴出ヲ無斷堀鑿スルコトヲ禁ス又畑地ヲ苗蓙苗床ニ使用スルヲ禁ス（簸川郡）

岡山　一、共同苗代トスルニハ地主ノ承諾ヲ要ス

和歌山　一、人糞尿貯藏ノ爲窩壺ヲ設クル場合モ地主ノ許諾ヲ要ス

宮崎　一、田ニ小麥ノ栽培ヲ禁スル例アリ（宮崎郡）

北海道　一、亞麻ヲ三年以上連栽スルヲ禁ス

二、牧草ノ栽培ハ地主ノ承諾ヲ要ス

四、地荒シニ對スル制限及賠償

耕耘肥培ヲ怠リ小作地ヲ荒シ又ハ作付ヲ爲サヽルトキハ注意ヲ與ヘ改メサル場合ニハ小作契約ヲ解除シテ返地ヲ命ス

尙小作契約ニ於テ往々小作地ヲ惡變セシメタル場合ニハ相當賠償スルコトヲ約セルモノアリ

左ニ特例ヲ揭ク

群馬　一、小作人土地ヲ荒廢惡變セシメタルトキハ復舊除草セシメ又ハ之ニ要スル經

千葉　費ヲ賠償セシム

宮城　一、田ニ於テ五月末日迄ニ一番耕ヲモ爲サヽルトキハ小作地ヲ引戻ス例アリ

一、桑園ニ於テ枯死セル桑株（落株）又ハ萎縮株ヲ生セルトキハ補植セシムル例ア

リ

北海道　一、地荒シニ對シテハ一ケ年分ノ小作料及一段歩ニ貳圓位ノ賠償ヲ約セル例ア

リ

二、荒蕪地タラシメタル場合ハ一段歩參圓ノ再墾費ヲ賠償セシム

三、期限ヲ定メテ回復ヲ命ス

第六項　小作地ニ係ル負擔

一、諸稅以外ノ水利費、協議費等諸掛リノ負擔

小作地ニ掛ル諸稅及水利費、協議費等ノ諸掛リハ地主ニ於テ負擔スルヲ普通トスルモ之等ノ全部又ハ一部ヲ小作人ニ於テ負擔スル慣例アル地方モ少カラス特ニ堰番、水番、水引賃、溝浚等ニ關スル勞費ハ小作人ニ於テ負擔スル例アリ左ニ特例ヲ揭ク

大阪　一、水利費ハ地主八分小作人二分ノ割合ニ負擔スル例アリ

二、大水又ハ旱魃ノ場合ニ排水又ハ灌漑ノ費用ヲ地主小作人折半負擔スル例ア

リ

兵庫　一、農會費中段別割及田主ノ協議費ヲ小作人ニ負擔セシムル例アリ

埼玉　一、協議費、小堀浚渫費、水番費等ハ小作人負擔トスル地方アリ

千葉　一、豪雨ノ際地主六分小作人四分ノ割合ニ排水費ヲ負擔スル例アリ

三重　一、排水機費用ノ三割或ハ五割ヲ小作人ノ負擔トス(桑名郡)

長野　一、水利費ハ地主小作人ノ折半負擔又ハ小作人ノ負擔トスル例アリ

福島　一、部落村内割諸人足ハ小作人ノ負擔トスル例多シ

二、諸稅以外ノ水利費、協議費等總テ小作人ノ負擔トスル例往々アリ

岩手　一、用惡水路ノ保護修繕、灌漑人夫、村方下割等總テ小作人ノ負擔トスル例アリ

青森　一、水利費、協議費等ノ諸割賦金ハ總テ小作人ノ負擔トスル例アリ

秋田　一、水利費、協議費ハ小作人ノ負擔トスル例アリ

二、諸稅金其ノ他諸掛全部小作人ニ於テ負擔スル例アリ(坂井郡)

福井　一、作德卸ト云ヒ租稅公課一切小作人負擔スル例アリ(北秋田郡)

鳥取　一、井手番、堰番用水路ノ淩渫、作場道修繕ニ要スル夫役ハ小作人ニ於テ負擔スル

ヲ一般ノ慣例トス

岡山　一、水利費ハ全部小作人ニ負擔セシムル例アリ

和歌山　一、堰守給トシテ小作人ハ一段歩ニ付稻三把(此籾約三升)ヲ取置キテ堰守ニ給スル例アリ(西牟婁郡)

香川　一、町村農會費中段別割ハ小作人ニ負擔セシムル地方多シ

愛媛　一、伊豫郡ニ於テハ水米ト稱シ水引人ノ給米一段ニ六合ツヽ小作人負擔ス

高知　二、宇摩郡ニハ農會費ノ二分ノ一ヲ小作人ノ負擔トスル例アリ

一、永小作地ニテハ諸稅公課ニ至ル迄全部小作人ノ負擔トスル例アリ

二、水利費、協議費等ノ全部又ハ半額ヲ小作人ヨリ徵スル例アリ(鞍手郡)

福岡　一、農會費ノ耕地割ハ小作人ノ負擔トスル例少カラス

佐賀　一、水利費、協議費及村又ハ區ノ協議ニ依リ土地ニ係ル課役諸入費ハ小作人負擔スル例アリ

熊本　一、全部小作人ニ負擔セシムル例アリ又金高ノ八分ヲ地主二分ヲ小作人ニ負擔セシムル例アリ又協議費ハ小作人ニ負擔セシムル例アリ又夫役ハ總テ小作人負擔スル例アリ

二、土地改良修繕等ニ要スル經費及勞力ノ負擔竝其レ等ニ對スル報償

右ニ關スル全國普通ノ慣行ハ次ノ如シ

一、用惡水路、堤防、樋管、野通道、橋、井堰及用水井戶等ノ修繕及直接小作地ニ係ル大工事大修繕ノ經費ハ一切地主ニ於テ負擔ス但シ小作人ハ手傳トシテ勞役ニ服スルヲ要シ勞賃トシテハ普通ヨリ幾分低キ賃錢又ハ手當トシテ一升乃至二升位ノ米ヲ受クルカ又ハ單ニ食事ヲ饗セラルヽニ止マル

二、前記諸工事ニ於テ小作人ノ手ニテ爲シ得ル小工事小修繕ナル場合ハ之ニ要スル材料ノミ地主支給シ小作人勞役ニ服シ其ノ勞賃トシテハ右同樣ニ普通ヨリ幾分低キ賃錢又ハ手當トシテ一升乃至二升位ノ米ヲ受クルカ又ハ單ニ食事ヲ饗セラルヽカ又ハ無報酬トス(靜岡、山梨、廣島、福岡等ニ於テハ此ノ場合三日以下ノ勞役ハ小作人無報酬ニテ爲ス慣行アル地方アリ)

三、地主ノ勞費ヲ以テ土地ノ大工事、大修繕ヲ行ヒ其ノ利用程度進メハ相當小作料ヲ引上ク

四、永小作地ニ於テハ前記ノ勞費ハ全部小作人ノ負擔トスルヲ寧ロ普通トス

右ノ外之ニ關スル特例ハ比較的少キカ如シ左ニ特例ヲ掲ク

大阪　一、毎年二回又ハ一回部落内ノ地主小作人(段別ノ多少ヲ問ハス)又ハアル區域内ノ土地ニ關係アル小作人共同出役シテ野通道、水路ノ修繕等ヲ爲ス慣例アリ

兵庫　一、井堰ハ通常修繕一回丈地主側ニ於テ負擔シ二回目ヨリ小作人出役シ毎回慰勞ノ爲一人一合宛ノ酒ヲ與フル例アリ(宍粟郡)

栃木　一、用惡水路堤防、樋管、橋等ニ要スル經費ハ町村土木費トス但シ野道ニ對シテノ小修繕ハ春秋二回小作人ニ於テ修理ス(足利郡)

山梨　一、水害ノ荒地復舊ノ場合ハ三年乃至五年ノ年期ヲ付シ小作者ニ無償貸付其ノ期限後ニ於ケル耕地ノ狀態ヲ調査シテ小作料ヲ決定スル例アリ

秋田　一、灌漑排水路其ノ他ノ修繕經費ハ地主六分小作人四分ノ割合ニ負擔スル例アリ(川邊郡)

福井　一、小作人ニ於テ田地ニ土入工事ヲ行フ場合ニ地主ハ低利年五分ノ資金ヲ融通シ土地利用程度進ムモ敢テ小作料ヲ引上ケサル例アリ

廣島　一、小作地修繕工事ニ對スル小作人出役賃金ハ村協定賃金ノ三分ノ一位トス(山縣郡)

第七項　灌漑用具、種籾、夫食、肥料其ノ他ノ物ノ貸否及其ノ貸與數量竝ニ辨濟ノ方法

一、灌漑用具

水車、桔槹、掛樋、水門板等ノ灌漑用具ヲ必要トスル土地ニアリテハ地主ニ於テ之ヲ備ヘ小作人ノ要求ニ應シテ貸與シ使用濟ノ上ハ直ニ返戻セシムル慣行一般ニ行ハル

二、種籾

新小作人ニ對シテハ種籾ヲ貸與シ返地ノ際無利子返戻セシムル例ハ今モ各地ニ存ス特ニ島根、山口、福岡等ノ諸縣ニ此ノ例多シ而シテ貸與スル種籾ノ量ハ反當四、五升ヨリ一斗位ヲ普通トスルモ島根縣ノ山間部ノ如キハ二斗ヲ貸與スル例アリ尚凶作ノ翌年ニ限リ種籾ヲ貸與スル例アリ

又品質改良ノ爲メ地主ヨリ種子ヲ配布スル例アルモ之等ハ地主ノ任意ニ出テ特ニ慣行ト云フヲ得ス

三、夫食

非常ノ凶歳ニハ小作人ノ懇願ニ依リ小作料ノ幾分ヲ夫食米トシテ貸與スルコトハ各地ニ其ノ例アリ而シテ此ノ場合ニハ翌年以後豐作ノ際又ハ年賦ニテ償還セシメ利子ハ之ヲ付セサルコト無キニアラサルモ概ネ月一分乃至一分五厘位ノ利子ヲ付ス

又田植時期ニ於テ小作人ニ夫食米ヲ貸與スル慣行ハ各地トモ稀ニ之アリ此ノ夫食ニ對シテハ三重縣ニ於テハ植付米又ハ毛付米、滋賀、縣、富山縣ニ於テハ植付飯米、岐阜縣ニ於テハ田植米、長野縣ニテハ仕付米、島根縣ニ於テハ作飯米又ハ作付飯米、福岡縣ニ於テハ夏糧又ハ盆糧等ノ名稱アリ之等ニ對シテハ無利子ヲ普通トシ秋收ノ際返戻セシム

四、肥料

地主カ小作人保護奬勵ノ爲メ肥料資金ヲ低利又ハ無利ニテ貸與シ或ハ肥料ヲ購入シテ之ヲ貸與シ收穫ノ際之ヲ返戻セシムル例又地主カ小作人ノ肥料購入ニ當リテ保證人ニ立ツカ如キ例ハ各地稀ニ之レアルモ就レモ地主ノ篤志ニ出ツルモノニシテ慣行ト云フヘカラス

五、其他

(イ)肥料採收ノ爲小作地ノ附近ノ草山ヲ添ヘテ小作セシムル例又ハ山林ノ下草、落葉ノ採收ヲ許ス例ハ各地山附ノ地方ニ例稀ニアリ而シテ此ノ例ハ島根、廣島二縣ニ於テ比較的多ク行ハル特ニ廣島縣ニ於テハ田一段歩ニ凡ソ二三段歩ノ草山ヲ添ヘ、モシ添ヘルヘキ草山ナキ場合ハ段ニ五升乃至八升ヲ草代トシテ與ヘ又ハ小作料ノ約一割ヲ減スル例アリ

(ロ)農用牛馬ヲ小作人ニ貸與スル例トシテ今回ノ調査中ニ記サレタルハ群馬縣吾妻郡、岐阜縣大野郡、長野縣上下伊那郡、鳥取、島根二縣ノ一部及廣島縣加茂郡トス就中其ノ群馬縣吾妻郡ニ行ハルヽハ種付シタル牝馬ヲ小作人ノ勞役用及厩肥供給用トシテ貸付ケ產駒ハ地主ノ所得トスル方法ニシテ島根縣ニ行ハルヽハ小作人ニ農用ノ爲耕牛ヲ貸與シ地主ニ於テ之ヲ種付シ產犢ヲ賣却シテ四分ノ一ヲ小作人ニ與ヘ四分ノ三ハ地主ノ所得トスル法ナリ

(ハ)右ノ外浸水被害ニ備フル爲豫備苗ヲ仕立テ再植ノ必要アル場合ニ小作人ニ貸與スル例ハ京都、大阪及岐阜諸府縣ニアリ、又稻架材料貸與ノ例ハ秋田縣ニアリ又北海道ノ新開地ニ於テハ小屋掛料、開墾料、種子料、農具料及食糧等ノ一部又ハ全部ヲ貸與スルヲ普通トス內地ニ於テモ此ニ類スル例稀ニアルモ之等ハ何レモ地主ノ篤志又ハ地主小作人間ノ特約ニ依ルモノニシテ以テ慣行ト云フヲ得ス

六、總括

以上各種貸與ノ慣例ヲ地方別ニ表示スレハ次ノ如シ

地方	灌漑用具	種籾	夫食	肥料	其他
東京	一、稀ニ貸與スルコトアリ				
京都	一、一般ニ貸與ス	一、契約ノ初年ニ段三升五合乃至五升ヲ貸與ス宇治郡ニ此ノ例多シ 二、	一、非常ノ凶歲ニハ貸與ス 二、慣ネ無利子トス田植ノ夫食ヲ貸與スル例稀ニアリ	一、小作人保護ノ爲肥料代ヲ貸與スルモノ稀ニアリ	一、肥料採取ノ爲草山ヲ添ヘル例僅ニアリ 二、浸水ノ爲再植ヲ要スルトキハ苗代金ヲ貸與シ又ハ苗ヲ與フルコトアリ
大阪	一、一般ニ貸與ス	一、契約ノ初年ニ段四、五升位ヲ貸ス例稀ニアリ	一、貸與スルモノナキニアラサルモ慣例ト云フ程ニアラス		一、右ニ同シ 二、右ニ同シ
神奈川					
兵庫	一、一般ニ貸與ス	一、新小作人ニ限リ段五升乃至八升ヲ貸與ス（城崎郡）	一、非常ノ凶歲ニハ貸與スル例アリ	一、肥料資金ヲ貸與スルモノアリ	一、肥料採取ノ爲草山ヲ添フル例稀ニアリ 二、耕牛ヲ貸與スル例アリ
長崎					一、肥料採取草山ヲ添ヘ又ハ畦畔ノ桑、稻架樹ヲ添ヘル例アリ
新潟	一、稀ニ貸與スルコトアリ	一、年期小作又ハ新田作付ノ場合ハ初年ニ段五升乃至一斗ヲ貸與スルコトアリ	一、右ニ同シ 二、右ニ同シ	一、右ニ同シ此ノ場合利子ヲ付スルト付セサルトアリ 二、田植ノ夫食ヲ貸與スル例アリ	一、新小作人ニ對シ種子肥料、農具等ヲ貸與スル例アリ（北松浦郡）
埼玉	一、地方ニ依リテハ貸與ス	一、種籾ヲ貸與スル例アリ	一、右ニ同シ	一、肥料代ヲ貸與スル者アリ	一、稀ニ草山ヲ添ヘル例アリ
群馬	一、稀ニ貸與スルコトアリ	一、地主希望スル種籾ヲ無代配布スル者アリ 二、年期契約ノ場合ニハ種籾ヲ貸與スルコトアリ	一、右ニ同シ 二、田植ノ際夫食ヲ貸與スル例アリ	一、右ニ同シ	一、右ニ同シ又落葉ヲ與フル例アリ 二、減ル期間馬匹ヲ貸與スル例アリ（吾妻郡）

地方	灌漑用具	種籾	夫食	肥料	其他
千葉	一、貸付スル地方モアリ	一、年期小作ノ場合ニ段四五升ヲ貸スコトアリ	一、非常ノ凶歳ニハ小作人ノ請求ニ依リ貸付クルコトアリ但シ一割乃至一割五分ノ利ヲ徴ス		一、草山又ハ山林下草、落葉ヲ添ヘル例アリ
茨城	一、小作人ノ申出ニ依リ貸與ス	一、右ニ同シ	一、右ニ同シ田植ノ夫食トシテ段五升乃至四斗ヲ貸ス例アリ	一、肥料ヲ貸與スル者アリ	一、肥料採取草山ヲ添ヘルコトアリ
栃木	一、稀ニ貸與スルコトアリ	一、段四升乃至六升ノ種籾ヲ貸ス例アリ	一、非常ノ凶作又ハ新ニ小作スル場合ニ小作料一俵ニ二升乃至五升位貸シ翌年以後返濟セシムルコトアリ	一、右ニ同シ	一、草山、落葉山、山ノ下草等ヲ添ヘルコトアリ
奈良	一、一般ニ貸與ス		一、非常ノ凶歳ニハ小作料一俵ニ付何升ト定メ貸與スルコトアリ二、田植ノ夫食ヲ貸與スル例稀ニアリ	一、右ニ同シ但シ無利子トス	一、右ニ同シ家屋ヲ安キ賃ニテ貸ス例アリ（南葛城郡）
三重		一、種籾ヲ貸與スル例アリ	一、非常ノ凶歳ニハ貸與スルコトアリ二、植付飯米又ハ毛付米ト稱シ田植ノ際ノ夫食ヲ貸ス例アリ	一、肥料代ヲ貸與スルコトアリ又組合ヨリ肥料代借入ノ保證スルコトアリ	一、草、肥土ノ採取場、稻干場、堆肥舍等ヲ添ヘル例アリ二、稻架材料、耕牛馬ヲ貸ス例アリ
愛知	一、必要アルモノニハ貸與スルコトアリ二、排水機ヲ貸與スル例アリ（海西郡）	一、種籾ヲ貸與スル例アリ	一、右ニ同シ二、田植ノ際夫食ヲ貸スコトアリ	一、右ニ同シ	
静岡	一、貸與スル地方モアリ	一、新規小作ノ場合ニハ貸與スルコトアリ	一、右ニ同シ	一、肥料ヲ貸與スル例アリ	
山梨	一、貸與スル地主アリ	一、米種改良ノ目的ニテ地主ヨリ種籾ヲ貸付クルコトアリ	一、籾一俵乃至二俵位ヲ小作人ノ請求ニ依リ貸スコトアリ之ヲ農米ト云フ	一、小作人ノ請求ニ依リ貸付クルコトアリ	
滋賀	一、貸與スル地主アリ	一、小作契約ノ初年ニ種籾ヲ貸付クルコトアリ	一、非常ノ凶歳ニハ貸與スルコトアリ之ヲ農米ト云フ	一、肥料代ヲ貸與スル者アリ	一、肥料採取草山ヲ添ヘルコトアリ

岐阜	一、一般ニ貸與ス	一、契約ノ初年ニ段五升乃至八升ノ籾種ヲ貸ス例アリ	一、凶歳ニハ小作人ノ要求ニ依リ貸與スルコトアリ二、田植米トシテ段當五升位貸スコトアリ	一、低利ニテ肥料資金ヲ貸スモノアリ	一、稻架材料ヲ貸與スル例少カラス二、草山ヲ添ヘ又ハ下草ノ刈取ヲ許スコトアリ三、豫備苗代ヲ設ケ苗不足ノトキ無償配布スルモノアリ四、耕牛馬ヲ使用セシムルモノアリ（大野郡）
長野	一、稀ニ貸與ス		一、右ニ同シ二、仕付米トシテ田植ノ際無利子ニテ貸ス例アリ	一、肥料ヲ貸ス例アリ	一、肥料薪材採取山ヲ添ヘル例アリ二、農用馬ヲ貸ス例アリ（上下伊那郡）
宮城	一、貸與スル例モアリ	一、契約ノ初年ニ段一斗以内ノ籾種ヲ貸スコトアリ	一、右ニ同シ二、田植ノ際夫食米ヲ貸ス三、開墾土地ニテハ熱地トナル迄毎年夫食ヲ貸スコトアリ	一、右ニ同シ	一、草山ヲ添ヘル例稀ニアリ
福島	一、稀ニ貸與ス	一、契約ノ初年ニ段五升乃至八升ノ籾種ヲ貸ス例アリ	一、凶歳ニハ小作人ノ要求ニ依リ貸與スルコトアリ二、田植米トシテ段當五升位貸スコトアリ	一、低利ニテ肥料資金ヲ貸スモノアリ	一、稻架材料ヲ貸與スル例少カラス二、草山ヲ添ヘ又ハ下草ノ刈取ヲ許スコトアリ三、豫備苗代ヲ設ケ苗不足ノトキ無償配布スルモノアリ四、耕牛馬ヲ使用セシムルモノアリ（大野郡）
岩手	一、米種改良ノ爲地主ヨリ種籾ヲ給スルモノアリ又種子料トシテ小作米納入ノ際多少手當ヲ爲スコトアリ		一、非常ノ凶歳ニハ貸與スルコトアリ其ノ額ハ小作料一俵ニ五升位トシ利子ヲ徴セサルヲ普通トス	一、肥料代ヲ貸與スルコトアリ金肥ヲ小作人ニ現布シ又ハ金肥引ヲ行ハサル例アリ	
青森			一、非常ノ凶歳ニハ貸與スルコトアリ二、田植ノ夫食ヲ貸ス例稀ニアリ	一、肥料代ヲ貸與スル例アリ	一、右ニ同シ
山形	一、凶作ノ翌年ニ限リ種籾ヲ貸ス例アリ二、契約ノ初年ニ貸ス例アリ		一、凶作ノ場合ニ小作料ノ一二割ヲ年賦償還ニテ貸付クルコトアリ田植ノ夫食ヲ貸ス例稀ニアリ	一、肥料代ヲ貸與スル例アリ	

地方	灌漑用具	種籾	夫食	肥料	其他
秋田		一、貸與スル地方アリ	一、凶歉ノ場合ニ貸與スルコトアリ 二、右ニ同シ	一、肥料ヲ貸付クルモノアリ	一、草山ヲ添ヘル例稀ニアリ 二、正條植器ヲ貸ス例アリ
福井		一、貸與スル例アリ	一、右ニ同シ	一、右ニ同シ	
		一、新ニ小作セシムル場合ニ無利ニテ貸スコトアリ		一、肥料資金ヲ低利又ハ無利ニテ貸ス例アリ	
石川		一、一般ニ貸與ス	一、右ニ同シ 二、田植ノ夫食ヲ貸ス例アリ（鳳至郡）	一、右ニ同シ	
富山		一、稀ニ貸與スルコトアリ	一、右ニ同シ 二、凶作ノ翌年ニハ植付飯米ヲ貸スコトアリ	一、肥料資金ヲ貸與スルモノアリ 二、肥料買入ノ際保證人ニ立ツコトアリ	
		一、契約ノ初年ニ段五升位貸與スルコトアリ			
鳥取		一、稀ニ貸與スル地方アリ	一、右ニ同シ但シ地主ニ依リテハ無利子ナルコトアリ 二、右ニ同シ	一、肥料ヲ貸與スル例アリ	一、肥料採取地トシテ川泥溜減ハ草山ヲ添ヘル例アリ 二、牛馬ヲ貸與スル例稀ニアリ
		一、右ニ同シ			
島根		一、一般ニ貸與ス	一、右ニ同シ但シ多クハ無利子トシテ田植米又ハ作付飯米トシテ五升乃至一斗ノ割合ニ貸シ秋ニ至リ無利子返濟セシムルコトアリ 二、作飯米又ハ作付飯米トシテ五升乃至一斗ノ割合ニ貸シ秋ニ至リ無利子返濟セシムルコトアリ	一、家屋、農具、肥料、耕牛等ヲ貸ス例稀ニアリ 二、薪山、柴畑、柴草山ヲ貸與スル例少カラス 三、無料ニテ年々苗代地段ニ十歩ヲ貸ス例アリ（飯川郡） 四、耕牛ヲ貸ス例少カラス	一、柴草山ヲ附スル慣例アリ 二、家屋ヲモ貸スコトアリ（邑久郡）
		一、契約ノ初年ニ段當五升乃至二斗ノ種籾ヲ貸スコトアリ稀ニハ之ニ對シ月一分ノ利子ヲ徵ス			
		一、年期小作ノ場合ニハ初年ニ五升乃至一斗位貸シ滿期ニ至リ無利子返戻セシムルコトアリ			
岡山		一、概ネ貸與ス			
		一、貸與スル地方アリ			
		一、小作契約ノ初年ニ五升乃至一斗ヲ貸ス例アリ			
廣島		一、貸與スル地方アリ			

地方	灌漑用具	種籾	夫食	肥料	其他
山口		一、一般ニ貸與ス			
		一、年期小作ノ場合ニ契約ノ初年ニ段ニ付五升乃至一斗ノ種籾ヲ貸シ滿期ニ無利子返濟セシムル例少カラス	一、凶年ニハ小作人ノ請求ニヨリ貸與スルコトアリ 二、田植ノ夫食トシテ段ニ四、五升位貸スコトアリ		
和歌山		一、必要アル場所ニテハ一般ニ貸與ス			
		一、新ニ小作スルモノニハ種籾ヲ無利子ニテ貸スコトアリ	一、無利子ニテ肥料代ヲ貸與スルモノアリ 二、山間部ニテ希望者ニ田植米ヲ貸シ小作人ハ椎茸又ハ楮皮收穫後金ニ非ズシテ相當減額スル例アリ（東牟婁郡） 二、右ニ同シ	一、右ニ同シ	
德島		一、一般ニ貸與ス	一、右ニ同シ	一、肥料代ヲ貸スコトアリ但シ相當利子ヲ付ス	
香川		一、一般ニ貸與ス	一、非常ノ凶歉ニ際シ貸與スル例アリ 二、六月田植ニ仕付米段一斗ツヽ秋收期迄無利子貸與ノ例稀ニアリ	一、右ニ同シ	一、草山ヲ添ヘル例山間部ニアリ
愛媛		一、貸與スル例多シ	一、右ニ同シ		
		一、契約ノ初年ニ貸與スル例少カラス			
高知		一、貸與スル地方アリ	一、凶作ノ翌年ニハ仕付樣ト稱シ秋收期迄貸米スルコトアリ	一、右ニ同シ	一、右ニ同シ但シ稀ナリ
福岡		一、一般ニ貸與ス	一、凶歉ニハ貸與スルコトアリ月一分又ハ二分ノ利子ヲ付ス 二、夏樣又ハ盆樣又ハ田植飯米ト稱シ貸ス例アリ	一、肥料資金トシテ貸スコトアリ	一、右ニ同シ
		一、年期小作ノ場合ニハ契約ノ初年ニ段當五升乃至一斗ノ種籾ヲ貸シ明限ニ至リ無利子返濟セシムル例少カラス			
大分		一、貸與スル例アリ			
		一、貧困ナル小作人ニ種籾ヲ貸スコトアリ			
佐賀		一、右ニ同シ			
		一、契約ノ初年ニ段當五升乃至一斗位ノ種籾ヲ滿期ニ至ルモ返濟無利子ニテ貸スコトアリ			
		一、非常ノ凶歉ニハ貸與スルコトアリ	一、非常ノ凶歉ニハ貸與スルモノアリ	一、大地主中ニハ肥料代ヲ貸與スルモノアリ	一、右ニ同シ

地方	灌漑用具	種籾	夫食	肥料	其他
北海道	一、貸與スルコトアリ	一、契約ノ初年ニ種子ヲ貸與スル例アリ 二、埼玉改良ノ目的ニテ良種子ヲ貸與スルコトアリ	一、非常ノ凶歳ニハ貸スコトアリ		
沖繩					
鹿兒島		一、種類改良ノ爲種籾ヲ貸ス例アリ	一、右ニ同シ		
宮崎	一、貸與スル例アリ		一、非常ノ凶歳ニハ無利子ニテ貸スコトアリ	一、肥料ヲ貸ス例アリ	一、入百姓ニテ農具ヲ所有セサルモノニハ之ニ貸與シ年賦ニテ返濟セシムルコトアリ（東臼杵郡）
熊本		一、 二、	一、非常ノ凶歳ニハ小作料一俵ニ付五升位無利子ニテ貸スコトアリ 二、田植ノ夫食トシテ反ニ三升乃至五升位貸ス例稀ニアリ但シ無利子トス	一、肥料代ヲ貸與スル者稀ニアリ月八朱ヨリ一分五朱ノ利子ヲ付ス	一、草山ヲ添ヘル例アリ

第八項　田畑賣買ノ際ニ於ケル新舊地主ト小作人トノ關係

永小作地ヲ除キ普通ノ小作地ニ於テハ賣買ニ依リ地主ノ代リタルトキハ新地主ニ於テ任意ニ處置シ得ルモ新地主ニ於テ自作ヲ爲サヽル限リハ概ネ從來通リ繼續小作セシムルカ如シ尤モ年期ヲ定メ其ノ期間解約シ得サル小作地ニアリテハ舊地主ヨリ新地主ニ此ノ旨交涉シテ繼續小作セシム尙各地ニ於ケル特例ハ次ノ如シ

埼玉　一、地主ハ小作人ト解約スルカ又ハ小作人ノ同意ヲ得タル後ニアラサレハ自作ヲ目的トスルモノニ土地ヲ賣却スルコトナキモノアリ

奈良　一、地主代ルトキハ小作料ヲ引上ケテ小作セシムル例稀ニアリ

愛知　一、地主小作地ヲ賣却セントスルトキハ小作人ニ通知シ小作人買求ムル能ハサルトキハ小作解約ノ上賣却スルモノ稀ニアリ

靜岡　一、小作地ヲ賣却セントスル場合ニハ其ノ旨小作人ニ通知シ小作人買受クル力ナキトキハ他ニ賣却ス

二、從前ノ小作料安キモノハ新地主引上クルコトアリ

三、地所買受人カ自作ヲ目的トスルトキハ豫メ小作人ニ協議スルコトアリ

長野　一、新地主自作セントスル場合ニハ相當辨償シテ引戻スヲ普通トス

富山　一、新地主カ新ニ小作ヲ希望スル者ヨリ一反歩ニ十圓乃至十五圓ヲ提供セシメテ小作セシムル例稀ニアリ

鳥取　一、新地主ノ任意ナルモ其ノ年一ケ年ハ從前通リ小作セシムルヲ普通トス

二、新地主引上ケテ自作スル場合ニハ小作株賣買時價ノ幾分ヲ與フ例アリ

岡山　一、地主賣却ニ先チ一應現小作人ニ購求方ヲ促ス例アリ

德島　一、買主カ自作セントスル場合ニモ情誼上二三年間ハ引續キ小作セシムル例稀ニアリ（那賀郡）

香川　一、新地主ハ小作料ヲ變更スルコトアリ

北海道　一、小作契約ヲ解約シテ後賣買スルコトアリ

第九項　小作敷金及小作料前納ノ有無及其ノ額

桑園、果樹園等ノ永年圃ニアリテハ小作敷金又ハ小作料前納ノ例各地共ニ稀ニアリト雖一般ニハ之等ノ行ハルヽ範圍甚タ狹小ニシテ特種ノ事情アル場合ニ限レルカ如シ左ニ今回ノ調査ニ顯ハレタル各地ノ特例ヲ掲ク

兵庫　一、杞柳畑小作料ヲ前納セシムルコトアリ

長崎　一、段ニ貳拾圓乃至四拾圓ノ小作敷金ヲ以テ永小作セシムル例稀ニアリ

新潟　一、一段歩ニ約拾五圓位小作敷金ヲ納レシムルコトアリ而シテ之ニ對シテハ利子ヲ付スルモノアリ(南北蒲原郡、高田市)

群馬　一、桑園ノ小作料ヲ全部又ハ半額又ハ段五圓内外ヲ前納セシムル例アリ又普通畑ニテモ小作金ノ一部ヲ前納セシムル例稀ニアリ

千葉　一、新移住ノ小作人ニ對シ小作料一ケ年分又ハ半ケ年分ヲ敷金トシテ徴スルコトアリ

愛知　一、寺有地、公有地等ニテ段當十圓内外ノ敷金ヲ徴スル例アリ

静岡　一、小作敷金一坪ニ付金五錢位ノモノアリ又田ニ於テ小作敷金トシテ小作料一俵ニ付壹圓又ハ一段ニ五圓乃至拾圓位ヲ前納セシムルモノアリ

山梨　一、桑園又ハ果樹園等地主カ多大ノ經費ヲ投シタル土地ハ小作料前納又ハ敷金ヲ徴スルコトアリ

滋賀　一、小作敷金トシテ一等田金四拾圓二等田金參拾圓三等田金貳拾圓ヲ徴シ解約ノ際還付スル例アリ(神崎郡)

長野　一、新ニ土地ヲ開墾シ若クハ土地改良ヲ施シタル場合ニ於テハ地主ハ其ノ費用ノ幾分ヲ補充スル爲小作敷金ヲ徴シ若クハ數年間ノ小作料ヲ前納セシムルコトアリ

山形　一、田一段歩ニ付拾圓乃至貳拾圓ノ小作敷金ヲ徴スルモノ稀ニアリ(西田川郡)
二、小作人ノ信用足ラサルトキハ地主ハ一ケ年分ノ小作料以下ノ範圍ニテ敷金ヲ徴シ小作期間低利ヲ之ニ支拂フ例稀ニアリ(北村山郡)

秋田　一、田ニ於テ段當米二斗位敷米セシムル例稀ニアリ

福井　一、田一段歩ニ拾五圓乃至貳拾圓ノ敷金ヲ爲ス例稀ニアリ

富山　一、新小作人ヨリハ敷金ヲ徴集スルコト稀ニアリ

鳥取　一、小作敷金トシテ段當拾圓乃至拾五圓位納ムル例アリ(西伯郡其他)

島根　一、人參畑ノ小作料ヲ前納セシムルコトアリ

岡山　一、小作敷金ハ地代金又ハ土地料ト稱シ上田五拾圓、中田四拾圓、下田參拾圓、畑ハ貳拾五圓乃至四拾圓ヲ小作開始ノ際地主ニ交付スルコトアリ(都窪郡、淺口郡)

廣島　一、小作人不信用ト認ムルトキハ前納セシムルコトアリ
二、小作契約ノ際敷米ト稱シ段當三斗乃至一石位ヲ地主ニ差出スコトアリ、小作解約ノ場合ハ新小作人ヨリ舊小作人ニ之ヲ賠償スルヲ例トス(豐田郡沼田東村)

和歌山　一、段當リ拾圓位ノ保證金ヲ前納セシムル例僅ニアリ(西牟婁郡)

德島　一、金納小作ニアリテ其ノ半額ヲ前納セシムル地方アリ
二、信用薄キ者ニハ敷金又ハ前納セシムルコト稀ニアリ
香川　一、甘土代ト稱シテ一段歩金參拾圓乃至五拾圓前納セシムルコトアリ解約ノ際ハ返戻ス此ノ甘土代ヲ納付セサルモノハ段當約二斗小作料高キヲ普通トス
（木田郡）
二、參拾圓乃至八拾圓位ノ敷金ヲ徵スル例アリ（香川郡、綾歌郡）
高知　一、遠隔地ヨリ入作シ來ル場合稀ニ敷金ヲ入レシムルコトアリ
福岡　一、一段歩ニ拾圓乃至參拾圓ヲ敷金セシムル例稀ニアリ
二、他地方ヨリ來リテ蔬菜ノ如キ短期ノ作物ヲ栽培スルモノニハ前納セシムルコトアリ（企救郡）
佐賀　一、地主小作人間ノ相談ニ依リ小作料ノ幾分ヲ前納シ小作料ニ於テ輕減スル例稀ニアリ
沖繩　一、敷金トシ一反歩ニ付六圓乃至拾圓ヲ地主ニ納メ地主ハ之ニ對シ一ケ月一分ノ利子ヲ與フル例アリ（首里區）
北海道　一、村有地ハ概ネ前納トス
二、小作料ノ一部又ハ全部前納ノ例少カラス而シテ前納者ニハ小作料ノ二割ヲ減シ又ハ前納金拾圓ニ付日歩六厘ノ利子ヲ與ヘ又ハ前納金ニ對スル利子丈（一割位）小作料ヲ減ス

第十項　以上ノ外地主小作人間ノ慣行及特別ノ契約事項

以上各項目以外ノ地主小作人間ニ於ケル慣行及特別ノ契約事項ヲ今回調査ノ材料ニ依リ左ニ類別記載セン

(一)小作人ニ於テ地主ノ農繁時ニ手傳ヲ爲ス慣行

新潟　一、農家ノ割合ニ耕地不足ノ村落ニアリテハ受作報償トシテ小作人間ニ於テ地主ノ農繁時及農事用ヲ手傳フ例アリ（刈羽郡）

岩手　一、二戸郡金田一村ニ於テハ小作人ハ田一反歩ニ付年二人地主ノ農事ヲ手傳フ例アリ下閉伊郡ニモ此ノ例一部ニ行ハル

青森　一、南津輕郡町居村ニ於テハ田植ノ際小作地一反歩以下ハ一人一反歩以上ハ男女二人以上ノ植付人夫ヲ地主ニ於テ徵スル例アリ又同郡柏木町村ニ於テハ地主ハ小作人ニ耕馬、夫食、種籾等ヲ給與シ小作人ハ其ノ報償トシテ農繁ノ場合即チ一仕舞毎（打起トカ植付トカヲ各別ニ一仕舞ト云フ）ニ手傳フ例アリ

富山　一、上新川郡ノ一部ニハ地主ノ農繁時期ニ其ノ小作人總掛リニテ手傳フ習慣アリ然レトモ此ノ習慣ハ近來漸次減少ノ傾向アリ

石川　一、河北郡ニ於テハ地主ハ田植期ニ一日收穫期ニ一日小作人ヲシテ無償手傳ヲ爲サシムル例アリ

島根　二、羽喰郡鉋打村ニ於テハ地主ノ農繁時ニ小作人ハ三日以內手傳フ慣例アリ
一、那賀郡ニハ從來ノ慣例ニ依リ小作人一戸ニ付年中五日乃至十日ノ範圍內ニ

テ地主ノ必要ニ應シ其ノ農事ヲ手傳ハシメ勞賃ハ飲食ノ外一日男米五合乃至一升女三合乃至五合ヲ給與スルモノアリ

二、鹿足郡畑迫村、同郡木部村ニハ慣例トシテ三日役ト稱シ一ケ月三日宛地主ノ用ヲ辨スル小作人アリ

熊本

一、葦北郡吉尾村大字大岩ニ於テハ宅地山林等ヲ貸付ケ別ニ小作料ヲ徵セサル代リニ小作人ハ地主ノ爲ニ農繁時及家事用ヲ手傳ヒ且小作地ニ係ル公租公課ハ小作人ニ於テ負擔スル例アリ

鹿兒島

一、薩摩郡入來村ニテハ田奉公ト稱シ小作米上納ニ代ヘルニ勞役ヲ以テスル例アリ此ノ場合ニ於ケル勞賃ハ小作米一升ニ付勞役一人トス

沖繩

一、首里區内ニハ畑一反歩ニ付毎月五日ノ勞力ヲ地主ニ提供シテ小作料ノ代納トスル例アリ

(二)田ノ裏作ヲ無料ニテ小作セシムル例

埼玉

一、入間郡ニハ田ノ裏作ハ小作人ニ仕付ケシメ其ノ收穫物ハ全部小作人ニ與ヘソノ代リニ夏作タル稻ノ栽培勞力ヲ其ノ小作人ニ負擔セシメ稻收穫ノ全部ヲ地主ノ所得トスル例アリ

福井

一、大飯郡加斗村ニテハ田ノ麥作ノミニ借用スルコトアリ此ノ場合ニハ小作料ヲ徵セス荒田起ヲ爲シテ返地セシメ表作ハ地主ニ於テ作付ス

鳥取

一、麥作ノ爲丈ニ田ヲ借入レ麥收獲後麥畦ヲ鋤返シ返地セシメ小作料ハ別ニ徵セサル例八頭郡加茂村大字門尾ニアリ

(三)桑園、櫨畑等ノ下作ヲ無料ニテ小作セシムル例

岐阜

一、郡上郡及益田郡ニハ「上木(ウハキ)年貢」又ハ「上木(ウハキ)掟」ト稱シ立木仕立ノ桑畑ヲ小作セシメ桑葉ハ地主ニ收メ下作ヲ小作人ニ與ヘ別ニ小作料ヲ徵セサル例アリ

二、山縣郡北山村ニ於テモ右同樣ノ小作法アリ之ヲ「立毛小作」ト稱シ桑畑、楮畑ニ行ハル

宮城

一、加美郡ニ於テハ立木桑園ノ間作ハ小作人ニ與ヘテ桑ノ手入ヲ爲サシメ桑葉ハ地主ノ所得トス桃生郡鹿又村ニモ此ノ例アリ

山形

一、桑畑ニ於テ桑葉ヲ地主又其ノ間作タル下作物ヲ小作人ノ所得トシテ別ニ小作料ヲ徵セス小作セシムル例アリ

秋田

一、仙北郡檜木内村ニ於テ桑畑ノ小作ハ地主ニ於テ桑葉全部ヲ採リ小作人ハ桑樹ノ手入施肥ヲ爲シ下作全部ヲ其ノ所得トスル慣行アリ

廣島

一、豐田郡南生口村ニハ柑橘栽培畑ニ於テ植付後五ケ年乃至七ケ年其ノ間作ヲ小作セシメ別ニ小作料ハ徵セスソノ代リニ柑橘ノ手入、耕耘、施肥ノ手傳ヲ爲サシムル例アリ

愛媛

一、喜多郡櫛生村ニ於テ櫨樹手入ノ爲無料ニテ其ノ下作ヲ小作セシムル例アリ

佐賀

一、藤津郡ニハ櫨畑ノ間作ハ無料ニテ小作セシメ櫨實ハ地主採取シ此ノ際小作人ハ手傳トシテ五畝歩ニ付一人ノ割合ニテ手傳ヒ地主ヨリ僅ニ酒肴料ヲ手傳人ニ與フル例アリ

(四)一定ノ賃金ヲ定メテ耕作ヲ請負ハシムル例

愛知　一、碧海郡ニ於テ田ニ在リテハ「耕作小作」ト稱シ賃銀ヲ協定シ耕作全部ヲ請負ヒ收獲ハ地主ノ所得トナルモノアリ

福島　一、安達郡青田村ニ「請負小作」ト稱スルモノアリ此ノ方法ハ一人ノ地主ニ屬シ家屋、農具、食料、籾種一切地主ヨリ借受ケテ其ノ田畑ヲ耕作シ收穫物ハ全部地主ニ納メ一定ノ給料ヲ受クルモノトス

二、大沼郡赤澤村ニ「姑末田」ト稱シ小作人ニ田地ヲ依托シ耕作セシメ報酬トシテ收穫米一反歩一石ニ付金七圓又ハ米六斗位ノ割合ニ與ヘル例アリ

青森　一、中津輕郡高杉村大字藤坪地内一部ノ灌漑水不充分ノ地ニ於テハ小作スルモノ少キ爲種子、肥料等ヲ地主ヨリ支給シ收穫ノ全部ヲ地主ニ取上ケ耕作勞賃トシテ一段歩ニ一俵豐作ノ年ニハ此ノ上ニ多少ノ割增ヲ與フル例アリ之ヲ「作上ケ」ト云フ南津輕郡大光寺村ニモ之ト同シキ小作法アリ

富山　一、西礪波郡ニ「預ケ田」ト稱スル小作法アリ自己耕作ノ土地ヲ他人ニ耕作セシメ一段歩ニ付玄米八斗内外ノ手間賃ヲ給與スル而シテ此ノ耕地ニ對スル諸掛、肥料、種子等ハ預ケ主ノ負擔トス

石川　一、石川郡ニ於テハ「駄賃作」ト稱シ種苗肥料ハ地主ヨリ支給シ稻刈取乾燥迄ノ作業ヲ請負ヒ其ノ勞賃トシテ一段歩ニ付三斗乃至六斗ノ玄米ヲ受クルモノアリ

井　一、坂井郡ニハ「作德卸」ト稱シ公租公課一切ヲ小作人ニ於テ負擔シ凶作ノ場合ニモ減免セサル定メニテ普通小作料ヨリ低廉ナル小作料(舊石高一石ニ付四斗入一俵位)ヲ以テ小作セシムル例アリ此ノ方法ハ越石ト稱シ地主カ居村以外ニ所有スル土地ニ對シ地元村内ノ信賴スヘキ小作人ヲ撰ヒテ小作セシムル場合ニ多ク行ハル但シ此ノ小作法ハ今日ノ時勢ニ適セス衰フル傾向アリ

(五)公租公課一切ヲ小作人ノ負擔トシテ地主ハ年々一定ノ純小作料(純益)ヲ收入スル例

岡山　一、勝田郡植付村ニハ「受切リ小作」ト唱ヘ其ノ土地ニ對スル公租公課ハ一切小作人ニ於テ負擔シ小作人ハ普通小作料ノ半額位ニテ年ノ豐凶ニ關セス一定ノ小作料ヲ納ムルモノアリ

此ノ例ハ右ノ外永小作ノ場合ニ於テ少カラス(第十三項ノ(三)永小作、參照)

(六)利益多キ地ト利益少キ地ト組合ハセテ小作セシムル例

靜岡　一、小作料ノ平均ヲ爲サシメンカ爲ニ收入多キ土地ヲ小作スルモノニハ收入少キ土地ヲモ小作セシムル例アリ

福岡　一、田川郡ニハ比較的小作料高ク小作ノ希望少キ畑ヲ或ル田ニ付ケ永年分離セシメス小作セシムル契約アリ但シ此ノ種ノモノハ從前ヨリ契約シ來レルモノナリ

此ノ種ノ實例ハ各地ニ其ノ例少カラサルカ如シ第十三項ノ(四)株小作ハ此ノ例ノ更ニ特種ナルモノナリ

(七)一定ノ金額ヲ地主ニ預ケ又ハ貸シ其ノ利子トシテ小作料無シニ小作スル例

靜岡　一、榛原郡ニハ地主ヨリ地所ヲ借受クルニ際シ小作料米ヲ相當價格ニテ金額ニ

見積リ普通ノ利子ニテ右小作料ニ相當スル利金ヲ生シ得ル丈ケノ金員ヲ地主ニ預ケ入レ置キ耕作中ハ何年トナク小作料ヲ納ムルコトナクシテ小作シ小作人ニ於テ地所不用トナリ返地スル際ニハ先ニ預リタル金員ヲ地主ヨリ返戻スル小作法アリ

三重　一、度會郡ニ右ト同樣ノ小作法アリ四五ケ年ノ年期ヲ約シ小作人ヨリ地主ヘ若干金ヲ貸シ小作人ハ其ノ期間小作料ヲ納付セス此ノ貸金利子ヲ以テ小作料ニ充ツ

(八)買戻シ特約付賣買又ハ質入地小作ノ例

福島　一、田村郡ニハ負債アル農家カ其ノ債權者ニ土地ヲ提供シ一定ノ年限其ノ小作料ヲ以テ負債ヲ償還シ皆濟スルニ至リ再ヒ土地ノ所有權ヲ取得スル所謂買戻シ特約付賣買登記(戻リ證付)ニ依ル小作ヲ爲ス例アリ

(九)其ノ他各種ノ例

京都　一、山麓ノ田地ニシテ年々樹陰ヲ增シ作物ニ故障ヲ來スニ至リシ場合ハ地主小作人立會小作料ヲ變更スヘキ契約ヲ爲セル例アリ

奈良　一、耕地ノ畦畔、畑地原野ニ果樹アル場合ハ其ノ果實ヲ地主小作人折半スル例アリ

靜岡　一、茶、桑等ヲ栽植スルトキハ種苗代ヲ地主ヨリ與フルカ又ハ一、二年小作料ヲ徵セス收益ヲ見ルニ至リテ漸次小作料ヲ增加スル契約ヲ爲スコトアリ(小笠郡)

山梨　一、水害荒蕪地復舊ヲ約シテ或ル期間無料小作セシムルコトアリ

岐阜　一、大野郡莊川村附近ニ於テハ田ノ水口冷水ノ掛ル部分(全面積ノ約一、二割)ニ水稗ヲ植エ刈分ノ場合ニ於テ此水稗ハ刈分ニ加ヘス全部小作人ノ所得トスル慣行アリ

宮崎　一、小作地ニ小作料ノ增減ヲ來スヘキ異動生スルカ又ハ地所貸借ニ關スル法規ノ發布ニ際シテハ一應返戻シ更ニ契約スル條件ヲ付スル例アリ

北海道　一、小作取締規則ヲ設ケ小作人ハ之ニ服從スル義務ヲ有スト定ムルモノアリ

(一〇)山林原野ノ開墾地目變換又ハ荒地ノ復舊等ヲ條件トシテ小作セシムル場合ノ例

神奈川　一、水田開墾ノ場合ハ勞費ノ多少ニ依リ數年間小作料割引又ハ無料トスルコトアリ

二、畑開墾ノ場合ハ根株ヲ無代交付シ又ハ何年間小作料何割引トスルコトアリ

兵庫　一、小作人開墾シタル場合ハ三年乃至五年小作料ヲ徵セス

茨城　一、山林原野開墾ニ際シテハ三ケ年間無小作料トシ小作人ニ開墾セシメ爾後相當ノ小作料ヲ定ム

靜岡　一、三椏栽培ノ目的ヲ以テ山林原野ヲ開墾小作シ三椏ト同時ニ杉檜ヲ植エ三椏ヲ二三回伐採後地主ニ返地スル例アリ

岐阜　一、大野郡莊川村ニ於テハ燒畑ヲ貸與シ初年ハ普通ノ小作料(全收穫ノ三分ノ一)ヲ徵シ次年ニ於テ樹苗ヲ栽植シ爾後兩三年間ハ耕起シテ無料ニテ下草刈ヲ爲サシメ其ノ勞ヲ省ク例アリ

福岡　一、三井郡ニハ地目變換ノ如キ工事ヲ小作人ニ施行セシメ一定ノ期間小作料無

シニ小作セシムル例アリ之ヲ「作リ取リ」ト稱ス

宮崎　一、畑、山林、原野ヲ田ニ開墾シ所謂開墾小作ヲナスモノアリ此ノ場合ハ一年乃至三年間小作米ヲ徴收セスシテ小作セシム(兒湯郡)

北海道　一、未開地又ハ荒蕪地開墾小作ノ方法ニ次ノ數種ノ場合アリ

(イ)一定區劃ノ土地ヲ三年乃至五年ノ鍬下年限ヲ定メ此ノ間無料小作セシムル法但シ此ノ場合ニ於テ開墾ニ要スル一切ノ費用ヲ小作人ノ負擔トスルト一部地主ノ負擔トスルトアリ

(ロ)小屋掛料、開墾料、種子料、農具料等ヲ無利子ニテ貸與シ一定區劃ノ土地ヲ開墾セシメ開墾後年賦償還セシムル法

(ハ)一定區劃ノ土地ヲ小作人ノ資本ト勞力トヲ以テ又ハ資本ノ一部ハ地主ヨリ補助シテ開墾セシメ豫定期間内ニ成功シタルトキハ其ノ成功面積ノ一部(二分ノ一ノ例多シ)ニ對シ小作人ニ所有權ヲ與フル法此ノ小作法ヲ「拓分ケ」又ハ「報酬地小作」ト稱セリ)

東京　一、伊豆大島ニ於ケル耕地ハ概ネ切替畑ニシテ櫻、赤楊子等ノ雜木ヲ植付十年乃至二十年ヲ經テ之ヲ伐採シ其ノ後一年乃至三四年位耕作シ更ニ前記ノ雜木ノ植付ヲ繰返スヲ常トス故ニ之カ小作法ハ内地ノ小作法トハ大ニ趣ヲ異ニシ確タル契約ノ存スルコトナク凡ソ左ノ二方法ニ依レリ

(第一)地主カ所有地ノ雜木ヲ伐採セントスルニ當リ小作人ハ其ノ土地ノ幾分ヲ示談ヲ以テ借受ケ其ノ區域内ノ立木伐採ノ勞力ヲ地主ニ提供シ其ノ跡地ヲ次ノ雜木植付ノ期ニ至リ其ノ借受地域内ニ對シ樹木

第十一項　小作證書ノ有無、小作契約ノ内容、現ニ用フル小作證書ノ實例及契約ニ要スル費用ノ負擔

小作契約ハ各地共ニ概ネ口約ニテ成立シ小作證書ヲ以テ契約スル風アルニ至レリ地方ニ依リテハ古來ヨリノ慣行トシテ地主ノ備フル帳簿ニ小作人ニ捺印セシメ以テ小作契約ノ證トスルコトアリ左ニ今回ノ調査材料中ヨリ此ノ例ヲ揭ケン

新潟　一、小作證書ヲ以テ契約ヲ爲スモノ勘ナク地主ノ水入帳ニ記載シ每年春彼岸前之ニ小作人ノ印ヲ取リ(之チ水入ト云フ)契約スルモノ多キモ近時小作證書ヲ徴スルモノ增加シ來リタリ

埼玉　一、小作證書ノ代リニ小作臺帳ヲ設ケ小作ニ關スル事項ヲ記載シ小作人ニハ小作受取簿ナルモノヲ渡シ置キ之ニ年期ヲ記載シ置クモノアリ(入間郡)

靜岡　一、每年一月十一日ヲ田預式日ト云ヒ小作人ハ地主ノ許ニ至リ散田小作帳ニ捺印ノ上貸借契約ヲ成ス(安倍郡)

山梨　一、小作證書ヲ徴セス單ニ小作入付帳ニ捺印セシムル例アリ

尙小作證書ニ定ムル期限經過後ト雖特別ノ事情ナキトキハ小作證書ヲ改メス地主又ハ小作人ノ代替ヘトナラサル限リ前小作證書ニ依リ何年ニテモ繼續小作スルヲ普通ノ例トスルカ如ク稱ニハ此ノ旨契約事項中ニ認メ置クモノアリ

小作契約ニ要スル費用ハ極メテ稀ニアル公正證書ヲ以テスルカ如キ場合ノ外ハ單ニ用紙ト僅ノ手數及僅少ノ印紙代トヲ要スルノミニテ普通ハ之ヲ小作人ノ負擔トスルモ又印紙代丈ケ小作人ニ負擔セシムル例モ少カラサルカ如シ

次ニ小作證書ハ概ネ地主ノ指示ニ從ヒ(地主ハ不動文字丈ケ一定ノ形式ヲ以テ印刷シアル場合少カラス)小作人ヨリ地主ニ差出スモノニシテ二通ヲ作製シテ一通ヲ小作人ニ於テ保管スルカ如キコト又ハ地主ヨリ其ノ義務事項ニ付小作人ニ證書ヲ差入ルルカ如キコトハ永小作契約ノ場合ニ於テハ往々アルモ一般ニハ無シト云フヲ得ヘシ

小作契約ノ內容ニ至リテハ概ネ地主ノ任意ニ出テ往々地方ノ慣行ニ背キ又地主ニ於テモ初ヨリ之ヲ强テ履行セシムルノ意ナキカ如キ事項モ少カラサル觀アリ

各地ヨリ集メタル多クノ小作證書ノ實例ニ付キテ觀察スルニ其ノ契約事項トシテ最モ普通ナルハ

一、小作地ノ郡村字地番地目段別

二、小作料ノ種類、數量及「口米」、「込米」等アレハ其ノ數量

三、小作期間

四、小作米(麥又ハ大豆等)ノ品質及俵裝

五、小作料納付期日及納付ノ場所

六、小作料輕減ノ有無及其ノ場合

七、解約ノ場合

八、保證人ノ責任

等トス而シテ精細ナル契約ニ至リテハ右ノ外左ノ如キ事項ニ關シテ契約ヲ爲セルモノアリ

九、期限前解約申込ノ時期、此場合ニ於ケル賠償ノ有無及賠償ノ方法

一〇、地租其ノ他小作地ニ係ル公課、夫役及修繕費等ニ要スル勞費ノ負擔

一一、返地ノ時期及返地ノ際ニ於ケル土地竝ニ地上物ノ狀態

一二、轉貸ノ制限

一三、作物ノ種類、品種、耕種方法等ノ利用上ニ關スル制限

一四、小作地保護ノ責任

一五、地荒シノ場合ニ於ケル賠償ノ方法

一六、小作料怠納ノ處アル場合ノ處置

一七、小作料遲延利子及怠納處分

一八、怠納小作料督促費ノ負擔

一九、小作料變更ノ有無及其ノ場合

二〇、小作料輕減又ハ免除ノ請求及其決定方法

二一、小作料ヲ代金ニテ換納スル場合ニ於ケル價格ノ決定方法

二二、地主ノ定ムル規則ノ遵守

二三、訴訟ノ場合ニ於ケル出訴裁判所

二四、小作人ノ團結ニ加ハリ地主ニ反抗シ又ハ强談ケ間敷行爲ヲ爲サヽルコト

二五、小作料納入ヲ終ラサル以前ニ於テ當該地ノ收穫物ヲ賣却セサルコト

二六、小作證書ハ繼續小作中ハ其ノ約定期限ニ拘ハラス有效ナルコト

小作證書ノ形式ハ各地概ネ大同小異トス左ニ各地ニ行ハルヽ小作證書中代表的ノ實例ヲ掲ク此ノ中第一乃至第三ハ簡單ナル例ニシテ寧ロ之ヲ普通トス第四乃至第九ハ比較的精細ナル契約ノ例ニシテ就中第七乃至第九ハ全國中ニテモ精細嚴重ナル小作證書ノ例ト云フヘク又第十ハ徒ニ法律ノ條規ヲ集メタル一例トス

小作證書實例

第一（新潟縣下ノ一例）

田地小作證

郡　村大字　字何々何番

一、田合段別　何段歩

此小作米　何石何斗

右ハ貴殿御所有ノ田地明治何年ヨリ拙者方ニテ耕作致候ニ就テハ前記ノ小作米精々吟味致候テ毎年十二月二十日迄無遲滯納付可仕萬一相滯候節ハ保證人ニ於テ辨償シ貴殿ヘ毫モ御損失相掛申間敷候爲後日小作證依テ如件

年　月　日

郡　村大字　郡　村　何番地　小作人　何　ノ　某　保證人　何　ノ　某

地主何某殿

第二（大阪府下ノ一例）

小作證書

何村字何々何番地

一、田何段何畝歩

此小作料　何石何斗

右貴殿御所有ノ地所明治何年何月ヨリ五箇年間小作致候ニ付テハ前記小作料毎年十二月二十日限リ豐凶ニ不拘無相違納付可仕勿論入念ニ手入シ惡米等ハ少シモ加ヘ不申候若シ期日ニ至リ延滯候節ハ保證人ヨリ直ニ辨償可致候尤モ土地荒等決シテ致間敷候又貴殿ニ於テ土地御入用ノ節ハ何時ニテモ御返戻可致候爲後日小作證書如件

年　月　日

何村何字何番地　小作人　何　某　同　保證人　何　某

何某殿

第三（新潟縣下ノ一例）

耕地小作預リ證書

郡　村　大字　番地

一、田

　此小作米

右者貴殿御所有地ノ處拙者耕地不足ニ付今般致依頼當明治　年　月ヨリ小作預リ候處確實也仍之前書取極メノ儀辻毎年十一月二十日限リ御差圖ノ場所へ無相違運送可申候右地所ニ係ル地租金ハ勿論其他諸課賦共總テ貴殿方ニテ御納メ可被成候尤モ用水江淡ヒ堰普請等ノ足役ハ悉皆村並ニ拙者方ニテ相勤メ可申候且又貴殿御入用ノ節ハ何時ニテモ地所相返可申候若シ入附米納期延滞候節ハ保證人ニ於テ引受辨償致候貴殿へ聊カ御迷惑相掛不申候爲後日保證人連署小作預リ證書仍テ如件

明治　年　月　日

郡　村大字
小作人　何　某　印
郡　村大字
保證人　何　某　印
郡　村大字
保證人　何　某　印

何　某　殿

第四（兵庫縣下ノ一例）

地所小作證書

何縣何郡何村ノ內何村字何々何番地

一、田段別何段何畝歩

　此小作米何石何斗何升也

右ノ地所明治何年何月何日ヨリ何年何月何日迄何年間前書ノ小作米ヲ以テ我等借受小作仕候處確實也隨テ該地所ニ付左ノ條項ヲ堅ク締約致シ候

第一　小作米俵裝ノ儀ハ四斗入ヲ改良規定通リ新ニ作製シ五ツ所結ヒニシテ立繩掛トシテ古俵等決シテ使用致間敷候事

第二　小作米ハ精撰米ヲ以テ御納メ可申ハ無論ナルモ持參ノ節惡米ト御認メ相成候節ハ幾度ニテモ取換可申候事

第三　小作期限中ハ豐作タリトモ小作増米ヲナサヽルハ勿論假令如何樣ノ凶作ニ遭遇スルトモ貴殿ヨリ御用捨ヲ以テ減米被成下候額ヨリハ減米ノ義相願申間敷候事

第四、小作米ハ毎年十一月二十日限リ前記ノ小作米無滯屹度上納可致候若シ期日ニ至リ納米難出來候節ハ地所御引揚ハ無論其當時ノ價額ヲ以テ小作米ニ相當代金御請求相成候共一言苦情ナク速ニ支拂致候事

第五、小作米皆納スル迄ハ該地所ヨリ收得セシ米穀ハ一粒タリトモ賣却又ハ他人へ擔保トシテ差入申間敷候事

第六　小作期限內ニ於テ連印者ノ內失踪旅行其他如何樣ノ事故出來候共殘ル印形ノ者百般ノ義務ヲ負擔シ決シテ御損難且ツ御迷惑等相懸ケ申間敷候事

第十一項　小作證書ノ右無小作契約ノ內容現ニ用フル小作證書ノ實例及契約ニ要スル費用ノ負擔

右ノ契約ハ小作人連帶責任ニテ履行可致後日ノ證書トシテ茲ニ署名捺印致候也

年　月　日

何縣何郡何村ノ內何村何番地
小作人　何　某　印
同
小作人　何　某　印
同
小作人　何　某　印

何之誰殿

第五（福島縣下ノ一例）

小作證

一場所田何段何畝何歩
一場所田何段何畝何歩
此小作料一ケ年ニ付キ玄米何俵ナリ
但シ一俵ハ四斗五升入レニシテ重量十八貫匁以上トス
右土地前記小作料ヲ以テ本年ヨリ小作契約致シ候ニ付左記事項堅ク相守リ決シテ違背申間敷候
一、小作期間ハ明治何年何月ヨリ明治何年何月迄滿何ケ年間ノコト
二、小作米ハ毎年十一月二十日限リ貴殿宅ヘ納入スルコト
三、小作米ハ極メテ精良ナルモノトシ籾、糀等ハ悉ク之ヲ除去シ且ツ乾燥ヲ充分ニスルコト
四、俵ハ菰製四ケ所編トシテ重量八百匁ヲ超ヘサルコト

五、凶作ノ年ト雖猥リニ小作米ノ割引ナキコト（非常凶作ノ年ハ世間普通ノ標準ヲ以テ小作米ノ割引アル事）

六、小作年期中ニ於ケル租稅以外ノ諸掛リ費ハ一切小作人ノ負擔タルコト
但シ非常ノ負擔ヲ生セシ場合ニハ地主小作人協議ノ上各其負擔ヲ定ムルコト

七、小作米ノ納入ヲ終ラサル間ハ小作地ノ生產米ヲ消費又ハ賣却セサルコト

八、小作米納入ノ際本人濫滯ノ場合ニハ保證人ニ於テ辨償スルコト

九、本人小作米ヲ滯納スルコト數々ナル時ハ假令保證人ニ於テ辨償スルモ猶ホ小作契約ヲ解除セラルヽ場合アルコト

十、地主ニ於テ已ムヲ得サル場合ニハ小作契約ヲ解カルヽモ差支ナキコト
但シ解約當時既ニ小作地ニ要シタル費用ハ辨償セラルヽコト

十一、小作契約ニ付キ相互間訴訟ノ必要生シタル場合ニハ必ス何々裁判所ヘ提起スルコト

右各項同意ノ上小作契約セシニ相違無之候爲後日小作證依テ如件

年　月　日

住所　小作人　氏　名　印
住所　保證人　氏　名　印

何某　殿

第六（岡山縣下ノ一例）

耕地小作證券

貴殿御所有之耕地小作請負仕候定約スル左ノ如シ

一、地所　國郡　村大字
一、段別
一、小作米
一、納期　豊凶ニ拘ラス毎年十二月二十日若シ期日相過キ延納スルトキハ同月ヨリ月一分ノ利米ヲ付シ併セテ相納可申候
一、納方　米製精々念入上米四斗ヲ以テ一俵ト定メ納期ヲ違ヘス相納可申候但シ精俵五ケ所結ヒ竪繩入ニテ貴殿御庭内ヘ持參相納可申候
一、農事　耕耘ニ深ク注意勉強シ精々地所肥立申可候就テハ私小作中旱水等ノ節水引、水替、水抜費其他水利ニ係ル費用且又岸畔崩レ道直シ其他小作地ニ係ル修繕等ハ小作人ノ負擔相辨ヘ可申候
一、請負期　其年ノ小作刈揚ケヲ以テ一期ト定メ貴殿ノ御都合ニ依リ地所御引揚ケ相成候節ハ其一期限リ小作相止メ地所御引渡シ可申若シ私手前ニ於テ小作相止メ候トキハ刈揚以前屆仕刈揚次第地所御返シ可申候若シ中途ニシテ小作相止メ候トモ定約ノ小作米全額ハ相納可申尤時宜ニ依リ御協議申上相止メ候節ハ此限リニアラス
一、辨償　前條々ノ定約ニ違背シ爲メニ相釀シ候御損害ハ皆小作人擔當シテ相辨可申候
一、特約　小作人又ハ請人共ノ違約ニ付キ御督促相對又ハ御出訴等被成候場合ニ於テ貴殿ノ御都合ニ依リ左ニ記載スル貴殿ノ御代理人ヨリ小作人又ハ請人ニ係リ御督促御相對又ハ御出訴有之候共小作人並ニ請人共ニ於テハ貴殿ト同一ノ資格ヲ有セラル地主ト看做シ其人ヨリ求メニ應シ聊カ異議無ク負擔ノ義務ヲ辨濟スヘシ

一、擔保　小作人ノ定約スル所ニ違背スル歟亦ハ小作人他行轉居其他事故疾病等有之候節ハ小作人ニ代リ加判ノ者引受ケ總テ小作人ノ義務代償盡了仕少シモ貴殿ヘ御迷惑御損亡相掛ケ申間敷依テ小作人連署證文如件

年月日

郡村　大字
小作人　何某　印
郡村　大字
請人　何某　印

地主　殿

第七（宮城縣下ノ一例）

小作證書

郡村
大字
地番
合計
段別
合計
小作米

一ケ年

右貴殿御所有ノ耕地今般前記小作米合計ノ額ヲ以テ拙者ニ小作御差許相成小作仕候義相違無之就テハ左ノ條項固ク相守可申候

一、小作期限ハ明治　年ヨリ向フ　年トス

一、小作米ハ明治三十九年縣令第十九號米取締規則及明治四十一年縣令第四十一號米檢査規則ニ據リ㊞印合格米ヲ以テ納付可致候事

一、小作米納期ハ毎年十二月二十日限リトシ其運送費ハ小作人ノ負擔ヲ以テ貴殿御住宅倉庫又ハ御住宅ヨリ二里以内若クハ小作地ヨリ御住宅以外ノ場所二里以内ハ何方ナリトモ御指圖次第運送納付可致候事

一、小作米納期遲約ノ時ハ翌日ヨリ完濟迄一石ニ付一日三合ノ豫定損害ノ利米ヲ附シ納付可致尤モ御出張御請求相受候節ハ御出張入費トシテ一日金參拾錢宛差上可申候事

一、耕作ニ要スル一般ノ江拂作場道樋管修繕等ノ自普請ハ總テ拙者ニ於テ負擔可致候事

一、天災ノ爲メ著シキ不作ノ時ハ收穫前檢査ヲ受ケ相當ノ引方可被下協議整ハサルトキハ民法第六百九條ノ規定ニ從フヘシ其檢査ヲ受ケスシテ刈取ルカ又ハ私ノ不勉强ニ依リ不作スル時ハ引方不相願候事

一、此證書加印者中犯罪其ノ他ノ事故ニ依リ或ル者ニ於テ義務ナキ場合ト雖モ殘名ニテ全部ノ連帶義務ヲ負擔シ辨濟スヘキコトヲ合意致候事

一、小作貸借人及連帶保證人ニ於テ裁判上及行政上ノ差押若クハ競賣ヲ受クル場合ハ期限ノ利益ヲ失ヒ直チニ請求セラルヽモ異議ナキコトヲ合意候事

一、小作料納期遲約ノ節ハ保證人ハ小作貸借人ト連帶シテ小作料全額納付スヘキコトヲ特約致候事

一、此證書加印者中住所ヲ轉スルコトアルモ萬一訴訟提起ノ場合ハ債權者ノ管轄裁判所ニ訴フルコトヲ當事者ニ於テ豫メ合意致候事

一、拙者ノ不勉强ニテ不作スルカ又ハ小作契約ニ違背スルカ如キ場合ハ勿論貴殿御入用ノ節ハ何時ニテモ意思表示ニヨリテ小作貸借ノ契約ヲ解除スルコトヲ豫メ合意候事

一、拙者ニ於テ不得已事情有之期限內小作御斷仕候場合ニハ必ス年ノ十二月二十日迄ニハ申出翌年度ヨリノ小作御解除ノ御承諾ヲ受クヘキコト

一、愛國種等ノ晩稻ハ植付致ス間敷候事

右之通相違無之コトヲ證スル爲メ證書如件

明治　年　月　日

殿

郡　村大字　番地
小作貸借人
郡　村大字　番地
連帶保證人
郡　村大字　番地
連帶保證人

第八（山形縣下ノ一例）

小作約定證書

郡村大字字　番

田合段別　歩

一、渡口米　俵　斗　升　合　勺　但シ一俵ニ付玄米五斗一升入俵掛

外ニ其年ノ納米一俵ニ付玄米一升ツヽ諸費トシテ相添ヘ可申定メ

一、右御所有地一ケ年前記ノ渡口米ヲ以テ本年ヨリ明治何年迄向フ五ケ年間小作可仕候事

一、渡口米上納期限毎年舊十月中二分通リ十一月中五分通リ十二月中三分通リ各二十日限リ御指圖ノ場所ヘ御屆可仕候事

一、米種肥料ハ勿論農事奬勵ノ爲五人組ヲ設ケ耕作上萬事心ヲ用ヒ米拵及ヒ俵造等格別入念可仕候事

一、上納米ハ其年ノ收穫米ヨリ精選シ決シテ粗惡米上納不仕候若シ米質ノ粗惡其他不得止場合ハ御規定ニ隨ヒ金納可仕候事

一、落作ノ年柄ハ御檢見ヲ得テ御目鑑ノ不作引申受ケ少シモ無異議稻刈取可申尤モ御檢見相濟マサル内ハ決シテ鎌入不仕候若シ稻刈取候上ハ一切不作引相願不申候事

一、地利ノ如何ニ不關不注意ヨリ不作ニ及ヒ候節ハ一切不作引相願不申候事

一、俵拵桝入等御改正相成候トモ其御規定ニ隨ヒ可申候事

一、御承諾ヲ不得シテ脇方ヘ小作讓等ハ一切仕間敷候事

一、期限中ト雖御入用ノ節ハ勿論不都合ノ廉有之カ又ハ御達シヲ不守耕作上注意ヲ怠リ累年脇方ヨリ落作致シ又米納ノ節二ケ年引續キ拵直シ御申付相成ニ於テハ何時タリ共右地所御引揚相成候共毛頭異議不申述候若シ其ノ期節ニヨリ毛上共御引揚相成候砌其年作毛ノ内四分ノ一小作入費トシテ被下候得ハ其他ハ一切願立等不仕（前々未納米或ハ負債米有之時ハ不申受）速ニ返地可仕候事

一、右項目外ノ事項ト雖總テ舊來ノ慣例ヲ確守可仕候事

右者貴殿御所有ノ地所前記ノ約定ヲ以テ小作可仕候處確實也若シ本人違約致候節ハ保證人引受ケ屹度相辨ヘ御迷惑相掛申間敷候爲後證御支配人御立會ノ上小作約定證書依而如件

住所
小作預リ主　何　某
住所
保證人　何　某
支配人
立會保證　何　某

住所
何　某　殿

第九（愛知縣下ノ一例）

土地賃借證書

何國何郡何町

但大桝矢櫓落シ壹俵ニ付四斗二升ツヽ入

右貴殿御所有地ノ内明治　年　月ヨリ明治　年　月　日迄　ケ年間賃借仕候處確實也然ル上ハ法律命令ノ趣旨及地方ノ習慣堅ク相守可申種子肥料ハ勿論耕作上萬事心ヲ用ヒテ耕作仕リ借賃ハ前記ノ通リ年々豐凶ヲ不論精選上米ヲ以テ入念太繩懸俵拵致　月　日限リ御指圖ノ場所ヘ相

屆御檢査ノ上完納可致若シ米質善良ナラサルカ又ハ其乾燥及俵拵ヱ不充分ト御見認ノ上ハ幾度ニテモ御指圖ニ從ヒ取換可申借賃完納迄ハ收穫ノ全部擔保トシテ其儘保存シ置決シテ賣却消費若クハ他人ノ納米等ニ仕間敷候若シ所定ノ借賃現米ヲ以テ納付致シ難キ場合若クハ貴殿ニ於テ金納セシムルヲ相當ト御認メ相成候場合ニハ時ノ相場ヲ以テ代金ニ換算シ御請求相成不苦此場合ニ於テハ雜穀其他ノ物件ヲ價格ニ見積リ前記換算ノ米價ノ方ヘ御引取被下不苦尤モ米價ノ相場又ハ雜穀其他物件ニ對スル時ノ相場ハ貴殿ノ御決定ニ從ヒ可申ハ勿論ニ有之候ニ付決シテ異存申立間敷又借賃中田畑ノ地味變換或ハ地直シ等被成候トモ聊カ故障申間敷又借賃中ハ該地ニ關スル畦畔堰樋用惡水路溜池道路ノ修繕若クハ新築水番其他ノ爲メ村方出合人足ノ義務及蟲害ノ豫防驅除撲滅ノ費用人夫等ハ賃借人ニ於テ負擔スヘク又相對借賃換等不致ハ勿論若シ止ムヲ得サル儀有之節ハ其旨申立御承諾ヲ得タル上御指圖ニヨリ借賃可致萬一相對ニテ借賃換即轉貸致候節ハ借賃ノ二割ヲ增加シ納付可致又借賃完納期日ヲ怠リ或ハ借賃地ノ境界ヲ亂シ地味ヲ變更シ地所ヲ瘠荒シ畦畔土手ノ修補溝渫ヲ爲サヽルカ等土地ヲ保護セサルカ其他不正不都合ノ廉御認メ相成候トキハ勿論貴殿ノ都合ニヨリ賃借地御入用ノ節ハ其御入用ノ廉御疏明ニ及ハス何時地所御引揚被成候トモ異議ナク返地可致若シ其節延滯借賃有之候ハヽ速ニ皆納可致尙賃借人ニ於テ爲スヘキ義務ヲ缺キタル所爲ニヨリ借賃地所御引揚ノ節ハ該作地作付ノ收穫物ハ其儘地主ノ所得トナルモ聊苦情申間敷又宅地ノ儀ハ御申渡ノ日ヨリ三十日間ニ建物取拂ヒ速ニ返戻可致且地所御引揚ノ爲メ生シタル入費ハ賃借人ノ自辨トシテ一切請求仕間敷尤モ本人ニ於テ借賃ノ延滯ハ勿論本人此契約ニ違背シタルニ由ル賠償ハ本人他行、失踪、疾病、死亡、破產等ナシタルトキハ本人ヲ待タス保證人ノ者直ニ本人ニ代リ總テ本契約ヲ履行シ聊カ御迷惑相懸申間敷尙本約定ノ義ハ　ケ年限リナレトモ期限後賃借繼續仕候節ハ本契約ヲ更新シタルモノト見做シ更ニ一ケ年宛繼續ヲ聽サレ候筈ニ付假令何年ノ後ニテモ本契約證ノ現存スル期間ハ賃借人及保證人ハ本契約ノ義務ヲ負ヒ可申尤モ貴殿ノ御望有之節ハ何時ニテモ約定ノ更新可致爲後日土地賃借證書仍テ如件

明治　年　月　日

何國何郡何村大字
賃借人

何國何郡何村大字
保證人

何國何郡何村大字
保證人

殿

第十（北海道ノ一例）
小作契約證

某農場第　組　地　番地　坪

此小作料參百坪ニ付壹ヶ年

同　場第　組　地　番地　坪

此小作料參百坪ニ付壹ヶ年

今般某農場主某ノ承認ヲ經テ同農場管理人甲　ト同小作人乙　ノ間ニ於テ契約スル條件左

ノ如シ

第一條　乙ハ明治　年　月　日何國何郡何町某農場第　組ヘ移住シ甲ヨリ前記ノ地所ヲ借受ケ明治　年　月　日限リ小作耕作スルモノトス

第二條　乙ハ毎年所定ノ小作料金納ハ九月二十五日米納ハ十一月二十日限リ農場主ヘ納付スルモノトス

但シ小作料米ハ精撰ノ上四斗俵ニ俵裝ハ横繩五筋結束堅固ニ作リ甲ヨリ指定ノ場所ニ運搬納付スルモノトス

第三條　乙ハ甲ノ承諾ヲ得スシテ小作料米完納セサル內ハ其收穫米ヲ賣却スルコトヲ得サルモノトス

第四條　小作料ハ天災地變其他人爲不可抗力ノ際世上一般ニ五歩作以下ト認ムルトキハ半減スルモ萬一乙カ不耕作又ハ無肥料若クハ風霜蟲害ノ驅除豫防ノ怠慢ニ因リ不良作ノ場合ハ所定ノ小作料ハ徵收スルモノトス

第五條　乙ハ小作契約期限中ト雖甲ノ同意ヲ得スシテ土地ノ使用權ヲ第三者ヘ貸渡スコトヲ得サルモノトス

第六條　甲乙双方合意ニ因リテ本契約ヲ解除スルノ外左記ノ場合ニ於テハ何時ニテモ甲ハ本契約ヲ解除シ十日以內ニ乙ヲシテ退去セシメ爲ニ生スル双方ノ損害ハ總テ乙ノ負擔タルモノトス

一、借受耕地ニ對シ土地ノ損害ヲ生スヘキ行爲ヲナス時

一、農耕ヲ怠リ土地ヲシテ荒蕪ニ歸セシムル憂アル時

一、平素品行不良ニシテ甲ニ服從セサル時

一、本契約ヲ履行セサル時

一、農場ノ體面ヲ汚スカ如キ行爲ヲナス時

一、所屬組內ハ勿論農場內ノ和合ヲ缺ク時

第七條　乙ハ甲ヨリ小作ヲ解除セラルヽカ又ハ乙自己ノ都合上退場スル場合ハ豫メ小作規約書ニ基キ其處置ヲ受クルモノトス

第八條　乙ハ解約後ハ如何ナル場合ト雖土地ヲ使用スル權利ナキモノトス

第九條　乙ハ本契約ヲ履行セサルカ爲メ農場主ニ損害ヲ加ヘタル場合ハ保證人ハ連帶責任ヲ以テ本人ト同時ニ其損害ヲ賠償スルモノトス

第十條　本契約ニ付訴訟ヲ要スル場合ハ札幌區裁判所ヲ合意上管轄廳ト定ム

右契約ヲ確保スル爲メ本證書二通ヲ作リ各自捺印分有スルモノナリ

明治　年　月　日

何郡何町某農場管理人

甲

同農場　第　組小作人

乙

同農場　第　組

保證人

同農場　第　組

保證人

土地賃貸借契約證書

郡　村大字　村地内

一、合段別　　一ヶ年分納額

此小作米

但シ内譯筆數段別小作米額別紙明細書ノ通

一、前記ノ土地本年　月ヨリ期間ヲ定メスシテ賃貸人ハ之ヲ賃渡シ賃借人ハ之ヲ借受申候

一、前記ノ小作米ハ民法第六百九條第六百拾壹條ノ場合ノ外年ノ豐凶ニ不拘賃借人ハ毎年　月日限リ倉庫ヘ產米檢查濟合格米ヲ以テ相納可申候

一、賃貸借解約ノ申込ヲ爲サントスルトキハ各民法第六百十七條ノ規定ニ遵ヒ可申候

一、賃貸人ハ權利ヲ讓渡シ又ハ土地ヲ轉貸スルコトヲ得ス若シ之ヲナサントスルトキハ民法第六百十二條第六百十三條ノ規定ニ遵ヒ可申候

一、賃貸借人ハ民法第六百七條第六百十條第六百十一條第二項第六百十二條第二項ノ場合ニ該當スルトキハ賃貸借契約ノ解除可致候

一、賃貸人ハ賃借人ノ前記小作料納期ヲ過クルモ延滯不相納トキハ民法第六百十七條ノ規定ニ不拘直ニ賃貸借契約ノ解除可致候

一、保證人ハ賃借人ノ小作米ヲ延滯シタルトキハ之ヲ辨納スルハ勿論其他賃借契約上賃貸人ニ及シタル損害ハ一切其責ニ任シ可申候

右賃貸借ニ付前條項ノ通リ契約致シ互ニ遵守可仕契約證書二本ヲ製シ保證人ト共ニ署名捺印ノ上賃貸借人ニ各一本ヲ所持スルモノ也

縣郡　村大字　村　番地　賃貸人

村大字　村　番地　賃借人

村大字　村　番地　保證人

明治　年　月　日

第十二項　永小作地面積

永小作地ト稱シ舊慣ニ依リ小作人カ自由ニ小作權ヲ賣買讓渡スル權ヲ保有シ地主ハ小作人ニ於テ不都合無キ限リ相當ノ賠償ヲ爲スニアラサレハ返地ヲ命スルコトヲ得ス年々繼續小作セシムルカ如キ關係アル小作地各地ニ存ス

今全國ニ於ケル永小作地ノ面積ヲ調查スルニ田五萬七千百四十六町歩、畑四萬七百九十六町歩、合計九萬七千九百四十二町歩ニシテ全國小作地總面積二百五十九萬一千町歩ニ對シ三分七厘八毛ニ當レリ

永小作地ノ起因ニ關シテハ種々ノ場合アリ從テ地主小作人双方ノ權利義務ノ關係ニ於テモ地方毎ニ輕重大小ノ差異アルカ如キモ今回ノ調查ニ於テハ之等ノ材料ヲ缺キタリ唯其ノ一班ヲ次項ノ(三)ニ掲ク

永小作地面積地方別表

地方	永小作地面積 田（町）	永小作地面積 畑（町）	永小作地面積 計（町）	小作地總面積 田（町）	小作地總面積 畑（町）	小作地總面積 計（町）	小作地總面積ニ對スル永小作地面積ノ割合（分）
東京	二七〇、一	一、九二三、八	二、一九三、九	八、九八七、五	一七、六六六、〇	二六、六五三、五	八・二三
京都	七一八、二	三三二、二	一、〇五〇、四	二二、二四五、七	六、〇二二、四	二八、二六八、一	三・七二
大阪	六七三、一	五九八、九	一、二七二、〇	三五、四四五、三	七、一五七、九	四二、六〇三、二	二・九九
神奈川	—	—	—	一三、二九八、三	二二、二六四、四	三五、五六二、七	—
兵庫	七九、四	一八、五	九七、九	六〇、六六〇、三	一二、五四五、〇	七三、二〇五、三	〇・一三
長崎	九七六、一	一、二七〇、三	二、二四六、四	一五、二九四、八	二一、六四三、八	三六、九三八、六	六・〇八
新潟	三、六八八、七	一、八六八、四	五、五五七、一	九九、四一一、〇	三三、五一一、六	一三二、九二二、六	四・一八
埼玉	九六九、〇	一、三〇二、〇	二、二七一、〇	三六、二三〇、七	四一、七五一、三	七七、九八二、〇	二・九一
群馬	七〇五、五	一、三九六、七	二、一〇二、二	一四、一五二、六	二三、五〇八、三	三七、六六〇、九	五・五八
千葉	五四一、五	二七八、五	八二〇、〇	五二、二八二、一	三六、四四二、三	八八、七二四、四	〇・九二
茨城	二、一〇五、九	二、八二八、八	四、九三四、七	四二、六三九、九	五二、三四三、八	九四、九八三、七	五・二〇
栃木	四六八、〇	一、〇五九、三	一、五二七、三	二五、六五九、三	二三、一四〇、三	四八、七九九、六	三・一三
奈良	三七〇、〇	九〇、〇	四六〇、〇	一七、八七六、八	三、六一七、二	二一、四九四、〇	二・一四
三重	八七二、九	二九一、九	一、一六四、八	三六、三〇六、九	一〇、一二五、〇	四六、四三一、九	二・五一
愛知	一、五九四、一	七二一、四	二、三一五、五	五四、〇七五、四	二七、四六七、七	八一、五四三、一	二・八四
静岡	一、六六四、二	一、二四〇、六	二、九〇四、八	三四、五五二、二	二六、六七〇、七	六一、二二二、九	四・七五
山梨	一八六、七	三三一、五	五一八、二	一三、六二二、二	一九、八一八、八	三三、四四一、〇	一・五五
滋賀	一七五、七	一〇、二	一八五、九	三一、一三一、九	三、八二三、六	三四、九五四、五	〇・五三
岐阜	一、〇七五、二	六七二、八	一、七四八、〇	三五、七四四、六	一四、〇四八、五	四九、七九三、一	三・五一
長野	一、五八五、五	二、二三六、八	三、八二二、三	三六、四七〇、二	三七、八六二、〇	七四、三三二、二	五・一四
宮城	一、五二七、四	八四七、五	二、三七四、九	四〇、九〇七、九	一五、二八五、九	五六、一九三、八	四・二三
福島	三二三、八	一六〇、八	四八四、六	三三、九四〇、五	二二、三〇五、三	五六、二四五、八	〇・八六
岩手	二、二七五、六	二、〇〇五、八	四、二八一、四	二一、六一三、五	二五、七二二、七	四七、三三六、二	九・〇五
青森	一、一四二、五	一、一三〇、八	二、二七三、三	二八、九六八、七	一八、二八九、七	四七、二五八、四	四・八二
山形	一、二五一、八	三二四、五	一、五七六、三	四一、五七三、六	一六、七三五、五	五八、三〇九、一	二・九六
秋田	二、六七三、三	四四三、一	三、一一六、四	五五、一九八、七	一三、八六二、九	六九、〇六一、六	四・五一
福井	二、〇一五、九	三一一、六	二、三二七、五	二三、七五九、四	五、二五五、一	二八、〇一四、五	八・三二
石川	一、一九九、四	八六四、八	二、〇六四、二	三三、六五九、一	一〇、〇九七、〇	三二、七五六、一	六・三〇
富山	三、五三〇、一	一一五、一	三、六四五、二	四五、〇七九、五	六、五四九、八	五一、六二九、三	七・〇六
鳥取	二、一三八、五	一、一九七、四	三、三三五、九	二二、八二五、一	七、八三八、二	三〇、六六三、三	一〇・八八
島根	—	—	—	三二、九三二、四	一七、七三〇、四	四九、六五二、八	—
岡山	三六二、四	一〇七、一	四六九、五	四五、二二二、八	一三、二二〇、五	五八、四四三、三	〇・八〇
廣島	七四八、三	三二〇、三	一、〇六八、六	三二、一六一、三	一三、九四四、九	四六、一〇六、二	二・三二
山口	二、二二六、一	一、五八二、九	三、八〇九、〇	四一、二二一、三	一二、〇八五、三	五三、三〇六、六	七・一五
和歌山	二四八、〇	六三、三	三一一、三	一五、七三二、二	四、二四六、六	一九、九七八、八	一・五六
徳島	五六三、二	四一六、六	九七九、八	一四、一七七、八	九、六三〇、八	二三、八〇八、六	四・一三
香川	一、七七五、三	三九二、五	二、一六七、八	二七、六四九、九	五、八五二、六	三三、五〇二、五	六・四七
愛媛	八八五、三	六〇二、〇	一、四八七、三	二七、三三五、三	二三、一八三、一	五〇、五一八、四	二・九四
高知	二、二三三、三	五九四、七	二、八二八、〇	一六、〇〇九、〇	一八、四〇四、〇	三四、四一三、〇	八・二二
福岡	六九五、九	一四二、四	八三八、三	六三、五三五、七	一七、八一九、七	八一、三五五、四	一・〇三
大分	四、六四一、一	六三八、二	五、二七九、三	二五、九一一、四	一六、二〇九、八	四二、一二一、二	一三・五三
佐賀	一、一九七、八	三〇九、六	一、五〇七、四	二二、六二二、七	七、二五九、〇	二九、八八一、七	五・〇四
熊本	九三九、九	五一九、七	一、四五九、六	三七、四五〇、七	三八、七八一、一	七六、二三一、八	一・九一
宮崎	—	—	—	一七、〇五二、八	一九、四一三、六	三六、四六五、四	—
鹿兒島	一、一三三、四	七〇一、八	一、八三五、二	二三、二九三、四	五三、五二九、五	七六、八二二、九	二・三九
沖縄	四、九	五、七	一〇、六	七三〇、三	二、五五六、七	三、二八七、〇	〇・三二
北海道	二、五九四、一	八、六三六、四	一一、二三〇、五	二三、一四四、六	二四七、九七〇、八	二七一、一一五、四	四・一四
合計	五七、一四六、一	四〇、七九六、二	九七、九四二、三	一、四八五、七六六、三	一、一〇六、二〇〇、一	二、五九一、九六六、四	三・七八

備考

一、本表永小作地面積ハ道府縣廳ノ調査ニ依ル又小作地總面積ハ農會ノ調査セル明治四十四年末ノ事實ニ依ル但シ沖繩縣ノ小作地總面積ハ同縣勸業統計ニ依ル

一、本表永小作地面積ニ就テハ永小作地ノ意義ヲ誤リテ之ニ加ヘタルモノ又調査漏モ幾分アル樣認メラル

第十三項　特種ノ小作方法

(一)　刈分小作

茲ニ「刈分小作」ト云ヘルハ「刈分ケ」「作リ分ケ」「分ケ作」「半作」等ノ名ヲ以テ豫メ小作料ヲ定メス年々收穫物ヲ地主小作人間ニ分配スル分益小作ノ方法ヲ指セルモノニシテ此ノ名稱ヲ採リタルハ各地ノ例ニ於テ此ノ名稱ヲ用フルモノ最モ多キニ依ル

現ニ此ノ種小作法ノ多ク行ハルヽハ青森、岩手二縣ノ東部ニ位スル各郡、長野縣西筑摩郡、熊本縣阿蘇郡、鹿兒島縣種子島及甑島、沖繩縣宮古島及八重山島等ニシテ其ノ他今回ノ調査材料ニ依ルニ下ニ掲クル各地ニ多少此ノ例ヲ存ス此ノ小作法ノ行ハルヽハ概ネ社會ノ文化ニ後レタル僻地ニシテ從來ヨリノ慣習ヲ改ムルニ至ラサル地方ナルカ如キモ又山間ニ於ケル陰地、冷水田、山畑又ハ水害、旱害等ノ爲收穫一定セサル劣等地ナル爲便宜上此ノ方法ニ依レルモノモ尠カラサルカ如シ而シテ一般ニハ此ノ小作法ハ漸次衰フル傾向アリト雖モ岩手縣ニ於ケル此ノ小作法ノ行ハルヽ地方ハ畜產地ニシテ藁稈ヲ必要トスルト且ツ此ノ小作法ニ依レハ小作米ノ額ニ付年々折衝ヲ要セサル利アルトノ爲容易ニ此ノ小作法ヲ改メ難キ事情アリ又和歌山縣日高郡三尾村、比井崎村等ニ於テハ近年海外出稼者多ク爲ニ小作人ノ缺乏ヲ來シ他地方ヨリ小作人ヲ招キ此ノ小作方法ニ依リテ小作セシムルモノ比年增加スル傾向アリト云フ

刈分小作法ニ於テ分配スル收穫物ハ主作物タル夏作物ニ於テ之ヲ行ヒ冬作物ヲ仕付ケタル場合ハ全部小作人ノ所得トスルヲ一般ノ例トスルモ岩手縣ニ於テハ夏作物冬作物共ニ分配スルヲ法トセリ又分配ノ割合ニ就テハ第一、地主小作人ノ負擔ノ相違ニ依リ第二、田畑ノ別ニ依リ第三、土地ノ肥瘠交通ノ便否ニ依リテ同一ナラス第一ノ點ニ於テハ普通ハ小作地ニ係ル公租公課丈地主負擔シ種苗、肥料、耕作ノ勞費一切ヲ小作人負擔スルモ稀ニハ種子肥料ノ全部又ハ種子丈ケ又ハ種子ノ外肥料ノ一部ヲ地主ニ於テ負擔スルコトアリ此ノ場合ニ於テハ地主ノ取分比較的多シ第二ノ點ニ就テハ畑ハ一般ニ田ヨリモ地主ノ取分少シ第三ノ點ニ就テハ瘠地程又交通不便ノ土地程地主ノ取分少ク耕作不便ニシテ且瘠薄ナル山畑ノ如キニアリテハ地主ノ取分ハ僅ニ十分ノ二ニシテ十分ノ八ハ小作人ノ所得トナル例アリ然レトモ之等特種ノ事情ハ之ヲ措キ全國ヲ通觀シテ此ノ種小作地ニ於ケル收穫物分配ノ割合ヲ見ルニ折半ノ例最モ多ク之ニ亞クハ地主六小作人四及地主三分ノ二小作人三分ノ一トス

次ニ收穫物ノ分配ハ收穫時期ニ於テ日ヲ定メ地主小作人立會シテ之ヲ行フ而シテ分配ノ方法ハ作毛ノ儘地域ニ依リテ分配スルト刈取リタル上束數ニ依リテ分配スルト又扱落シタル上穀實及稈ヲ別々ニ分配スルトアリ尙收穫竝ニ扱落シノ勞力ハ地主小作人双方分擔スルヲ普通トシ全部小作人ニ負擔セシメタル場合ニハ地主ヨリ相當ノ報償ヲ爲スヲ普通トスルカ如キモ又之等ノ勞力ハ全部小作人ニ於テ負擔スル場合モアリ之等ノ手續ニ就テハ今回ノ調査ニ其ノ詳細ノ材料ヲ缺キタリ

刈分小作ノ行ハルヽ土地ニ於ケル作物ノ制限ニ就テハ今回ノ調査ニ之カ材料ヲ缺キタリ唯岩手

縣ニ於ケル調査ニ依レハ之ニ關シ別段ノ制限ナキモ一般ニ勞費ヲ多ク要スル特用作物ノ如キハ栽培スルモノナキカ如シ(特別ノ約束ニ依リ桑畑果樹園等ニ於テ此ノ種ノ小作法行ハルヽコトアルモ稀有ノ例ニ屬ス其ノ例ハ後ニ記ス)

次ニ今回ノ調査材料中ヨリ刈分小作ノ例アル地名、其ノ地ニ於ケル此ノ小作法ニ對スル呼稱及地主小作人間分配ノ割合ヲ掲ケン

地方	地名	呼稱	分配ノ割合 地主	分配ノ割合 小作人	摘要
東京	八丈島ノ一部	「作別ケ」	五—六	四—五	
京都	北桑田郡山國村ノ一部	「作リ分ケ」	五	五	旱魃ノ虞アル地ニ於テ行ハル
兵庫	城崎郡湊村ノ内田結及畑上 仝郡奥竹野村ノ内河内 印南郡東神吉村ノ内桝田、出河原	「刈リ分ケ」 仝前 「搔(カイ)分ケ」	六 五 五	四 五 五	「搔分ケ」ハ「刈リ分ケ」ノ音便ナルヘシ
長崎	西彼杵郡深堀村大籠、東彼杵郡廣田村ノ一部、南高來郡東有家村蒲川名及山川名、北松浦郡ノ一部、南松浦郡岐宿村、北魚目村、有川村及壹岐ノ一部	「作牛」「刈分」又ハ「分ケ作」	五—七	三—五	
新潟	三島郡脇野町村、中頸城郡杉ノ澤村、岩船郡下海府村	「刈分ケ小作」	五—六	四—五	双方ヨリ人夫ヲ出シ稻束ノ儘切分ケヲ爲ス
埼玉	入間郡ノ一部 秩父郡矢野村字柚木	「刈分ケ小作」	五 五—六	五 四—五	田地ニ限ル
群馬	利根郡赤城野村、大字多那 吾妻郡長野原村、嬬戀村、六合村、坂上村 岩島村	仝前	五 五	五 五	田畑及作物ノ種類ニ拘ハラス凡テ一隅ヨリ四條ツヽ又ハ五條ツヽ交替ニ刈取ル
千葉	匝瑳、香取及印旛三郡ノ一部	「刈分」	五—六	四—五	
茨城	久慈、行方、猿島三郡ノ一部	仝前	五	五	水害ノ多キ地方ニ於テ僅ニ行ハル
奈良	吉野郡、磯城郡ノ一部	仝前	六	四	
三重	度會郡南部山間ノ部落 南牟婁郡神川村	「刈分」 「作リ分ケ」	五—六 六	四—五 四	田地ニ限ル 畑地
愛知	名古屋市南區稻永新田ノ一部及八名郡七郷村		—	—	作柄ニヨリ歩合ヲ定メテ分ツ
靜岡	周智郡大居、熊切、氣多、奥山ノ各村及加茂郡南中、中川各村ノ一部及田方郡對馬村	「刈分ケ小作」	五—六	四—五	
山梨	北都留郡大目、甲東、八代郡山保、岩間、古關、共和、大河内、榮、富里ノ各村ニ於ケル一部ノ地及東山梨郡西保村、北巨摩郡清里村	「刈分ケ」	五—六	四—五	田地ニ限ル
岐阜	羽島郡八神村、本巣郡七郷村、揖斐郡西郡村大字牛洞、久瀬村大字西横山、坂内村、山縣郡富波村、葛原村、武儀郡中保村、土岐郡日吉村、大野郡久々野村、大八賀村、清見村、吉城郡河合村、上室村等ノ一部及賀茂郡ノ一部	「刈分」「作リ分」「籾分」等	五—六	四—五	
長野	西筑摩郡ノ各村、北安曇郡廣津、北小谷、中上各村、下伊那郡生田村ノ一部及山間ノ部落、上伊那郡美薦、南向、中澤、美和各村ノ一部、更級郡大岡、牧郷、日原、西寺尾、信田各村ノ一部、下高井郡堺村大字大久保、下水内郡水内村大字北信、小縣郡依田、傍陽、西内各村	「刈合」又ハ「刈分」	普通 最多 最少 五、〇 六、四 五、五	仝 仝 仝 五、〇 四、五 三、六	一、刈分ノ割合ハ土地ノ肥瘠便否ニ依リ同シカラサルモ折半ヲ普通トス 二、上伊那郡美薦村上大島ニ於テハ肥料及種子ハ地主負擔シ刈分歩合ハ地主六小作人四トス 三、小縣郡依田村ニ於テモ右ニ同シク其刈分歩合ハ地主八分小作人二分トス 四、上伊那郡美和村ニ於テハ地租及用水費ノ二分ノ一ヲ小作人ニ負擔セシム刈分歩合ハ地主五分五厘小作人四分五厘トス
宮城	本吉郡戸倉、小泉、御岳各村ノ一部	「刈分ケ小作」	六	四	
福島	大沼郡、安達郡及田村郡ノ一部	「刈分小作」「刈合小作」	五—六	四—五	大沼、安達二郡ニ此ノ例少カラス又劣等地ニテハ地主三分ノ一小作三分二ノ例アリ普通ハ折半トス

縣名	地名呼稱	分配ノ割合 地主	分配ノ割合 小作人	摘要
廣島	下閉伊、九戸、上閉伊ノ二戸四郡ニ於テハ「刈分小作」ヲ普通トス其ノ他此ノ小作法ハ岩手郡御所、御明神、雫石、巻堀、大更、松尾、御堂ノ各村、膽澤郡金ヶ崎、永岡ノ二村、氣仙郡世田米、下有住、日頃市、立根各村、東磐井郡折壁、矢越、小梨、舞川、長島、田河津、興田ノ各村ニ於テ行ハル	五—六（下閉井郡ニ於テハ地主ノ取分ハ田ハ三分ノ二、上畑ハ三分ノ一、中畑ハ四分ノ一、下畑ハ五分ノ一	四—五	二、作物ニハ別段制限ナキモ總テ普通作物トス 三、分配方法ニ種々アリ刈取ルト同時ニ稈ノ儘ニテ分ツヲ「刈分ケ」ト云ヒ稻、粟ノ場合ニ多ク行ハル又刈取後小作人ニ於テ脫穀シ「契約セルハル」又刈取後小作人及稈ヲ分ツヲ「稈分ケ」ト云ヒ豆、稗、蕎麥ノ場合ニ多ク行ハル又單ニ穀實ノミヲ分ツコトアリ之ヲ「穀分ケ」ト云フ下閉伊郡ニテハ公租ノ半額ヲ小作人ニ負擔セシムル例アリ 四、
岩手	「刈分ケ小作」「刈分ケ」「稈分ケ」「刈分ケ作」			
青森	上北、下北、三戸三郡ニ於ケル小作地中田ノ六割位又畑ノ二割位ハ「刈分ケ小作」トス此ノ外北津輕郡中里村大字八幡地内ニモ此ノ例アリ	田 五—六 畑 三	四—五 七	一、「作分ケ」ハ夏作ノミニ付キ行フ 二、「作分ケ」ハ田畑トモ東數又ハ把數ニ對シテ行フ又畑ハ畦數ニテ行フコトアリ
山形	西置賜郡豊田村、東田川郡大鳥村、北村山郡東郷村、東置賜郡赤湯町大字門壺、同郡吉野村大字小滝、同郡大塚村等ノ一部	五—六	四—五	「刈分ケ」「作リ分ケ」
秋田	平鹿郡ニ於ケル開墾地及由利郡二部ノ畑地、北秋田郡十二所町ノ一部	五—六	四—五	「刈分小作」
鳥取	東伯郡小鴨村大字生田、氣高郡小鷲河村大字河內、日野郡管澤村、福成村、岩見村、多里村等ノ一部ノ濕田又ハ山間ノ冷水田	五—六	四—五	「稻分」「粟分」
島根	八束郡二子村、波入村大原郡佐世村、簸川郡北濱村大字十六島、布智村、澁摩郡馬路村、鹿足郡須佐村、藏木村、穩地郡五箇村、周吉郡機村、海士郡海士村、智夫郡智夫村等ノ一部	五、五—六、〇 三分ノ二	四、〇—四、五 三分ノ一	澁摩郡ニ於テ燒畑中收穫物ヲ地主二分小作人八分ニ刈分クル例アリ
岡山	川上郡成羽町、宇治村、松原村、阿哲郡石蟹郷村、新砥村、千屋村、兒島郡福田村	六	四	「刈分小作」「作分小作」「タバ分ケ」 兒島郡福田村ニ行ハルヽ法ハ肥料代ノ七分ヲ小作人負擔シ刈分歩合ハ地主七分取トス
鳥根	高田郡有保村大字保垣、甲奴郡甲奴村大字本郷、双三郡布野村、佐伯郡及比婆郡ノ一部	六—七	三—四	「刈分小作」 甲奴村本郷ニ於ケル劣等田ニ於テハ地主二分小作人八分ノ例アリ
愛媛	上浮穴郡仕七川村、喜多郡藏川村及川邊村	五—六	四—五	「刈分小作」
高知	土佐郡本川村、高岡郡神谷村、清水村、池川村、上八川村、富岡村、明治村及幡多郡ノ一部	上畑 中下畑 四 三	六 七	「刈分ヶ小作」
大分	大野郡戸上村大字藤小野大字四寺田、重岡村大字重岡大字鹽見園大字大平及下毛郡深耕村大字深水	五	六	「野分ヶ小作」 「刈分小作」 「把分小作」
熊本	阿蘇郡各町村 上益城郡朝日村、秋津村、廣安村、葦北郡水俣村	五 五	五 五	「刈分小作」
宮崎	西臼杵郡ノ各町村及東臼杵郡、南那珂郡、東諸縣郡等ノ一部	五	五	「作半」又ハ「分ヶ作」
鹿兒島	揖宿郡、川邊郡智覽村、東南方村、日置郡西市來村、薩摩郡西水引村、上東鄉村、甑島下出水村、姶良郡帖佐村 熊毛郡種子島ノ全部	五 五	五 五	「作リ分」「作半」「半作」 種子島ニ行ハルヽ田分ケノ方法ハ日ヲ定メテ地主監視ノ下ニ小作人稻ヲ刈取リ直ニ扱落シテ量リ分ケ又ハ五尺締位ニ束ネ全體ノ把ニ付キテ配シ地主ノ取分ハ小作人扱落シテ地主宅迄送リ屆ク
沖繩	中頭郡中城村、國頭郡金武、國頭、大宜味、本部各村及宮古島、八重山島	五	五	「作リ分ケ」「刈リ分ケ」「植分ケ」
北海道	松前郡福島村（田） 龜田郡龜田村（田）	四 五	五 六	「刈分ケ」

以上ハ主トシテ田ニ於ケル稻作及畑ニ於ケル普通作物栽培ノ場合ノ「刈分小作」ノ例ニ就キテ述ヘタルモ果樹園、桑園又ハ特用作物栽培地ニ於テ地主小作人間ノ特約ヲ以テ此ノ種ノ小作法行ハル

ルコト稀ニ之レ有リ之等ニ對シテハ「分益小作」ト云フヲ適當トスヘキモ我國ニ於ケル慣行上此ノ名稱ナキヲ以テ之等ヲモ暫ク此ノ小作方法中ニ加フルコトヽシ今回ノ調査材料中ヨリ此ノ事例ヲ掲ケン

東京

一、小笠原島ニ於ケル甘蔗栽培地ノ小作法中分益ノ例アリ其ノ法甘蔗收穫ノ上之ヲ白下糖ニ製シ其ノ二割乃至三割ヲ地主ノ所得トス而シテ製糖機械附屬器具及之ニ要スル牛ハ地主ヨリ貸與スルヲ普通トス（段當白下糖產額ハ上畑八百斤中畑三百斤下畑二百斤トス）

山梨

一、東山梨郡勝沼町ニ於テ葡萄園ヲ小作スル場合ニ其ノ生產物ヲ地主ト小作人ト折半スル例アリ但シ耕作費用一切ハ小作人負擔シ土地ニ係ル公租公課ハ地主負擔ス

青森

一、南津輕郡大杉村ノ林檎園ニ於テ肥料ハ地主負擔シ小作人ハ手入施肥共ニ地主ノ指揮ニ從ヒテ從事シ其ノ年收穫ノ六分五厘ハ地主三分五厘ハ小作人ノ割合ニ分ツ例アリ

島根

一、大原郡幡屋村大字仁和寺ニ於テ「桑畑歩分作」ト稱スル刈分法行ハル其ノ割合ハ地主六分乃至七分小作人三分乃至四分トス

二、大原郡海潮村及其附近三椏栽培小作ノ行ハルヽ所ニ於テハ小作人カ地主ヨリ適當ノ山林ヲ借受ケ雜木雜草ヲ刈倒シ之ヲ燒キ蕎麥又ハ藝苔ヲ栽培シ翌春三椏ヲ栽植スル爾後雜草刈取其ノ他一切ノ手入收穫等ニ要スル勞力ハ小作人ニ於テ負擔シ土地ニ關スル公租公課ハ地主ノ負擔トス而シテ第一回收穫ノ時其ノ六分ハ小作人四分ハ地主ノ所得トシ第二回以後ハ折半ス尤モ栽植

ノ際苗代ノ全部又ハ一部ヲ地主負擔シタル場合ハ第一回收穫モ折半トスルコトアリ尙初年ノ蕎麥又ハ藝苔ノ收入ハ全部小作人ノ所得トス鹿足郡青原村ノ椿三椏ノ小作方法ハ苗木及肥料小作人持ニテ歩合ハ地主七分小作人三分トス

三、人參ノ「仲間畑」ト稱スル小作法八束郡ニアリ其ノ法地主ハ種子肥料及栽培ニ要スル材料ヲ負擔シ小作人ハ耕作ニ從ヒ收穫物代金ノ六割五分ヲ地主ノ所得トシ三割五分ヲ小作人ノ所得トス

高知

一、高岡郡東津野、西津野、別府、長者等ノ各村ハ伐替畑ニシテ作分ケト稱シ地主ヨリ椿、三椏等ノ苗木ヲ供給シタル場合ハ收穫ヲ地主小作人折半シ小作人自ラ種苗ヲ植付ケル場合ハ地主三分小作人七分ノ割合ニ分ツ宛付法アリ

熊本

一、玉名郡小天村ノ特產タル柑橘ノ小作法中ニ收穫物ノ價額ヲ見積リ地主六分小作人四分ニ分配スル法アリ尤モ肥料其ノ他耕作費一切小作人負擔ス

尙新ニ開墾スル土地ニ於テ收穫ヲ豫定シ難キ間ハ此ノ小作法ニ依ル例アリ

(二)　見取小作

改租前ニ於ヲハ水害、旱害等ノ爲ニ往々皆損トナル虞アル地ニハ一定ノ地租ヲ附セス年々ノ作柄ニ依リテ地租ヲ課スル例アリテ之ヲ「見取場」ト稱セリ此ノ慣行ハ今日ニ殘リテ年々ノ收穫見込高ニ依リ小作料ヲ定ムル例稀ニ各地ニ存スル而シテ是ヲ呼フニ「見取」ノ名ヲ以テスルヲ普通トセリ故ニ假ニ此ノ小作法ヲ「見取小作」ト名付ケタリ

見取小作ハ刈分小作ト其性質相似タルモ(一)年々檢見シテ小作料ヲ定ムルコト(二)刈取ノ儘分配スルニアラスシテ調製シ穀實トシ檢見ノ上決定セル額丈小作料ヲ支拂フコトノ二點ニ於テ刈分小

作ト區別スルヲ得ヘシ

今回ノ調査材料中ヨリ此ノ類ニ屬スヘシト認メタル事例ヲ蒐メシニ次ノ數例ヲ得タリ但シ孰モ說明簡單ニシテ檢見ノ方法實際ノ狀況ニ就テハ明カナラス

地方	地名	土地ノ狀態	呼稱	摘要
新潟	北蒲原郡福島潟沿岸地	水害多キ地	「見取小作」	小作料ヲ定メス年々收穫期ニ於テ差配人檢見シ收穫高ヲ豫定シ小作人ト協議シテ之ヲ決定シ其ノ半額ヲ小作料トス
靜岡	引佐郡奥山村大字刈宿	山間地	—	小作料ノ取極ヲ爲サス收穫高ヲ小作人ヨリ地主ヘ申出サシメ地主ハ之ヨリ公租ヲ引去リタル高ノ內六割乃至七割ヲ小作料トシテ納メシム
岐阜	養老郡	排水不良ノ低地	「見取」	年々作柄中位ノ地ニ於テ坪刈ヲ行ヒ收穫高ヲ定メ其ノ六割乃至六割五分ヲ小作料トス
長野	上伊那郡片桐村	天龍川沿岸ノ水害アル地	「見取リ」	地主及小作人惣代立會作柄ヲ見テ小作料ヲ定ム
岩手	岩手郡松尾村	—	「枠入小作」	小作地ヲ上中下ノ三階級ニ分チ收穫ノ際各階級每ニ枠入坪刈ヲ行ヒ平均收穫高ヲ求メ地主六分小作人四分ノ割合ニ小作料ヲ定ム
島根	一、簸川郡神西村大字神西沖分、神西西分、同郡江南村大字三部及二部	神西湖邊ノ低地ニシテ往々水害アリ	「見取場」	收穫ノ際地主小作人立會シテ小作料ヲ決定ス
	二、隱岐島島前地方	養水不充分ニシテ往々旱害アリ	「奉行入リ」「檢見取」	年々作柄ニ依リテ小作料ヲ決ス小作料ノ割合ハ收穫高ノ三分ノ一トス但シ此ノ法ハ小作人ノ奮勵心ヲ妨クヲ以テ近頃同地々主會ノ決議ニ依リ用水潤澤ナル場所ハ「仕切」法ニ改ムル計畫アリ
	三、邇摩郡ノ一部	—	「檢見定メ」	年々毛上ヲ見テ定ム
熊本	天草島ノ一部	—	「合切」	地主小作人立會ノ上作並平均ノ箇所ヲ坪刈シテ實收高ヲ推算シ其ノ十分ノ六ヲ小作料トス
鹿兒島	一、姶良郡蒲生村	新開地ニ放テ行ハル	「見掛小作」	每年收穫額ヲ見積リ地主六分小作人四分ノ割合ニテ小作料ヲ定ム
	二、薩摩郡上甑村	—	「見掛」	地主ハ小作支配人ト共ニ見廻リ豫定高ノ五割ヲ小作料トス

(三) 永小作

茲ニ永小作トシテ集メタルハ第十二項ニ於テ述ヘタルカ如ク舊慣ニ依リ小作人カ自由ニ小作權ヲ賣買讓渡スルヲ得且永年繼續小作スル特權ヲ有スル特種ノ小作法ナリ

永小作ノ基因ニ關シテハ種々ノ場合アルカ如キモ今回ノ調査ニ於テハ特ニ之ニ關スル調査ヲ缺キタリ只左ニ今回ノ調査ニ依リテ得タル僅少ナル材料ニ付其ノ基因ヲ類別シテ其ノ例ヲ揭ケン

(一)新田開發又ハ開墾ニ際シ地主ニ助力セシニ基クモノ

愛知

一、海東郡ニ「草切リ」ト稱スル小作地アリ之ハ昔海面ヲ埋立テ新田ヲ開發スルニ當リ資本主ト勞働者トノ契約ニ依リ資本主ハ資金ノ大部分ヲ提供シ土地ノ所有權ヲ得勞働者ハ一部ノ材料及勞働ヲ提供シテ永小作權ヲ取得シ之ヲ「草切」ト稱シ爾來屢々其ノ小作權ヲ賣買讓與スルモ敢テ不都合ナク今日ニ及ヘルモノナリ此ノ種ノ小作地ニ於テハ假ニ一段三俵ノ年貢米ヲ收得スルトセハ地主ハ二俵ヲ收得シ地租及公課ノ義務ヲ負ヒ「草切」持主ハ一俵ヲ收得ス

靜岡

一、周智郡奥山村大字山住ニテハ一人ノ地主ニ屬スル永小作地ニシテ田畑合計十町七段アリ戶數四十戶ヲ有シ宅地、田畑、山林共ニ地主ヨリ各戶ニ分割貸與シ低廉ナル小作料ヲ納メシムル外小作人ハ一ケ年ニ約二十日位地主ノ農事又ハ家事用ヲ手傳フヲ例トセリ

和歌山

一、海草郡安原村大字桑山ニ於ケル大地主某ハ其ノ七世ノ祖先カ同地ヲ開拓セシトキヨリノ小作人ノ子孫二十餘戶ニ對シテハ從來ヨリ小作料僅ニ段一石ト定メ且ツ其ノ三分ノ一ハ石代八圓七拾錢ノ乘率ヲ以テシ尙小作人ノ爲ニ備荒貯蓄ヲ爲セリ

熊本　一、葦北郡吉尾村大字海路ノ大地主某ハ其ノ所有スル山林、切替畑五十町餘ト田地七段餘トヲ部落民二十二戸ニ分割小作セシメ一ケ年ニ此ノ小作料トシテ米三十俵ヲ徴シ切替畑ニハ年々殖林ヲ奬勵シ植栽ノ立木ハ小作人ノ所有トシ一部落家族的ニ生業ヲ營ミ地主ト小作人トハ主從親子ノ關係ヲ保チ別ニ永小作權等ノ設定ハ無キモ事實永小作ニシテ尚土地ニ係ル公租公課ハ小作人ノ負擔トセリ

(二)永年小作シ小作人ニ於テ土地改良ニ力ヲ致シタルニ基クモノ

富山　一、東西礪波郡地方ニハ「ザル代」ト稱スル一種ノ小作權アリ其ノ起因ハ之ヲ明カニスルヲ得スト雖「ザル」トハ方言肥料ト云フ意ナルヨリ察スルニ其ノ意ハ「肥料殘リ代」即チ「小作人土地ヲ肥沃ナラシメタルニ對スル報償」ト云フ意ヨリシテ小作權ハ價格ヲ意味スルニ至リタルカ如シ而シテ此ノ「ザル代」アル地ニ於テハ地主ハ小作人ニ不都合ナキ限リ永久ニ無償返地セシムルコトヲ得ス又小作料ハ舊來ノ儘ニテ宛上ケスルコトヲ得ス又小作人ハ地主ノ許諾ヲ得テ小作權ヲ轉賣轉貸スルコトヲ得宛モ永小作ノ如シ尚コノ「ザル代」アル地ニ於テ地租其ノ他諸掛リ一切小作人引受ケ年々一定ノ小作料ヲ納ムル例アリ

(附記)右ノ慣行ハ東礪波郡ニ於テハ出町、油田村、東野尻村等ニ多ク又西礪波郡ニ於テハ是戸村其ノ他各村ニアリ尚射水郡ニモ此ノ例アリ

(三)所有地賣却ノ際賣價ヲ減シ其ノ土地ヲ永久小作シ得ル特約ヲ結ヒシニ基クモノ及質權ヨリ轉化シタルモノ

新潟　一、三島郡日吉村字七日市ニ俗ニ「預地」ト唱フル特種ノ小作地アリ之ハ昔時自作人カ自己ノ所有地ヲ賣却セントスルニ際シ永遠ニ且ツ安全ニ而モ比較的低廉ニ借地シ其土地ヲ專耕セントスル念慮ヨリ其ノ地ニ對スル公租公課ハ勿論一切ノ諸費ヲ小作人ニテ負擔シ年々何程ノ純作德米ヲ地主ニ支拂フコトヲ條件トシ純作德米一俵ノ價何程ト定メ確實ナル地主ニ買上ケヲ申込ミシニ基因シ實價百圓ノ土地ナレハ七十圓丈地主ヨリ支拂ヒ殘參拾圓ハ預リ金トシテ賣却者ニ證書ヲ與ヘ以テ普通ノ小作者ニ比シ格段ノ恩典ヲ地主ヨリ附與シ來レルモノナリ

岐阜　一、大野郡上枝村ニ於テ「捌キ」ト唱ヘ如何ナル豐凶若クハ地價ノ昇騰スルコトアルモ小作料ヲ增減セス且公租諸掛リハ一切小作人ニ於テ負擔シ小作人ニシテ小作料ノ納付ヲ怠ラサル以上地主ハ無斷ニテ土地ヲ取戻シ又ハ他ヘ貸付スルコトヲ得サル例アリ尤モ之等ハ本人若クハ先代ニ於テ質流レトセシ土地若ハ永小作ノ約ヲ以テ普通ヨリ廉價ニ賣却セシ土地ニ限レリ

(四)社寺有地、村有地等ヲ舊來ノ慣行ノ儘永續小作スル小作アリ之ハ寺院有地ヲ永代小作スルモノニ稱スル

兵庫　一、加東郡ニ於テ「寺田」ト「百姓」ト稱シテ其ノ小作料ハ一段ニ田ハ米二斗乃至二斗八升畑ハ麥五升乃至一斗位ト納シ宛モ小作人ノ所有地ト異ナラサル狀アリ

新潟　一、中頸城郡ノ南部地方ニハ俗ニ「御寺田」ト稱シ社寺有地ヲ擅徒、氏子ニテ耕作シ收穫物ハ全部社寺ニ納ムル例アリ尤モ此ノ場合ニ肥料及ヒ種子ハ社寺ヨリ

出シ藁及籾殻ハ小作人ニ與フ

奈良　一、村共有地ヲ永代小作地トシ宛米一石ノ代價四圓七拾壹錢ノ割ヲ以テ金納スル慣行ノ所宇智郡坂會部村ニアリ

沖縄　一、浮掛ト稱シ五十ケ年或ハ三十ケ年等ノ永年期ヲ以テ又ハ無年期ニテ村ヨリ居住人ニ貸付ケルモノアリ之ハ永小作ニ當ルモノニシテ之ニ對シ普通小作ヲ「叶掛」ト云フ

(五)多年忠勤ノ雇人ニ永年小作權ヲ與ヘタルニ基クモノ

福岡　一、遠賀郡ニ「恩田」ト稱シ永年自家使用ノ下男下女ヲシテ小作セシメ地主ヨリ籾種ヲ無代ニテ與フル例アリ

(六)其ノ他特種ノ因緣ニ基クモノ

新潟　一、「村益田畑通シ軒前卸」又ハ「取逃小作」ト稱スル特種ノ小作地アリ此ノ由來ヲ尋ヌルニ舊藩時代ノ割地制度ニ基ク同制度ニ依リ割卸サレタル各區ハ之ヲ軒前ト稱シ一軒前、半軒前、四半軒前、八半軒前等アリシカ時代ノ變遷ト共ニ土地ノ兼併行ハレ曩ノ軒前持タル自作農ハ小作農トナリタリト雖普通ノ小作農トハ異リ小作地ニ對スル權利慣習的ニ強大ニシテ永小作權ヲ爲シ今日ノ慣習ヲ來セシモノトス而シテ此ノ小作地ニ係ル一切ノ公租公課ハ小作人ニ於テ負擔シ地主ノ得ル所ハ之等ノ負擔ヲ要セサル純所得ナリ之「取逃小作」ノ名アル所以ナリ、從ヲ地主ノ得ル小作料ハ普通ノ小作地ヨリ甚タ低額ニシテ收穫高ノ約三分ノ一ニ過キス此ノ種ノ小作地ハ現今西蒲原郡松

野尾村大字松野尾ノ外古志、三島、刈羽、南蒲原ノ各郡ニモ僅ニ殘存セリ

二、西頸城郡歌外波村全村ノ畑ハ本家分家親戚等ノ關係ヨリ小作料ヲ徵セスシテ貸耕セリ

愛知　一、海東郡ニ「高掟」ト稱スル小作地アリ之ハ舊幕時代土地ヲ高何石ト稱セシ頃該高ニ對スル總テノ義務負擔ヲ小作人カ地主ニ代リ處辨スル契約ノ小作地ニシテ此ノ慣行今日ニ及ヘリ此ノ「高掟」ニ於テハ地主ハ一定ノ年貢米ヲ收得シ地租及公課ヲ負擔セス但シ之ハ地主小作人ノ内輪關係ニシテ表面ハ普通ノ地主ト異ナル點ナシ

秋田　一、南秋田郡ニ於テハ「水口禮米小作」ト稱シ舊來ノ緣故ニ依リ小作地ノ諸稅及其ノ他ノ費用等ハ小作人ニ負擔セシメ僅少ノ小作料ヲ以テ小作セシメ居ルモノ僅ニアリ

岐阜　一、大野郡ニハ「役免」又ハ「因緣小作」ト稱シ小作株ノ賣買行ハルヽ地方アリ

富山　一、射水郡下村ニ「番代」ト稱スル一種ノ小作法アリ之レハ古來ノ慣行上大字村外ノ居住者タル「掛作百姓」（之ニ對シ大字村内ノ居住者ヲ居百姓ト云フ）ハ土地ヲ所有シ小作料ヲ徵スルヲ得ルモ之ヲ耕作スルコトヲ得サルモノトセル爲掛作ノ地主ハ村内ノ人ニ所有地ノ支配ヲ爲サシメ之ヲ番代ト云ヘルニ起因ス番代ハ其ノ支配地ニ對シ任意ニ小作人ヲ撰擇スルコトヲ得其ノ役德トシテ田一反歩ニ最少七升最多二斗位ヲ利得スル之ヲ「殘米付」ト云フ尤モ此ノ内ヨリ「大字米萬雜」（土地ニ係ル大字内ノ諸費用）ヲ負擔スル而シテ番代ハ宛モ永小作權ノ如キ權利ヲ有シ地主ノ許諾ヲ要

セス其ノ權利ヲ大字村内ノ住民タル他人ニ轉賣スルコトヲ得ヘク普通円地一段歩ノ賣買價格ヲ二百圓トセハ内五六十圓ハ番代權ノ價格トス尚掛作地主ハ土地ヲ他ヘ轉賣スルモ番代權ハ其ノ儘繼續スルモノトス

（附記）石ノ慣行アル地ハ射水郡下村ニ於テ約二百三十五町歩アリ今日ニ於テモ部落内小作者間ニ於テ此ノ慣行鞏固ニ維持セラレツヽアリ

（四）株小作

凡ソ一戸分ノ耕作ニ當ル田、畑、原野、屋敷地等ヲ相當ニ組ミ合ハセ之ヲ一纏メトシ一ツノ農場トシテ小作セシムル例アリ鳥取、島根ニハ此ノ種小作法ヲ「株小作」ト稱セリ此ノ小作法ハ北海道ノ如キ新開地ニ於テハ普通ナルモ内地ニ於テハ稀有ノ例ナルカ如シ左ニ此ノ種小作法中ニ加ヘ得ヘシト認メタル例ヲ掲ク

新潟

一、西蒲原郡ニハ「軒前卸」ト稱シ一戸分ノ耕地ヲ組合ハセテ小作セシムル例アリ（前出永小作ノ(六)ノ例參照）

兵庫

一、城崎郡奈佐村ニハ稻干場、苗代地、宅地附近ノ田畑及麻畑等必要ノ土地ヲ適當ニ組合セテ小作セシムル例アリ

三重

一、桑名郡七取村大字香取ニハ田畑ヲ組合セ半均七段歩ヲ一株ト唱ヘ小作契約ヲ爲ス例アリ

二、阿山郡上野町ノ大地主某ハ「移住小作」ナル方法ヲ設ケ一戸毎ニ正方形七畝拾五歩ノ整理田五段歩以上畑二段歩以上及家屋、宅地、山林若干ヲ永小作セシムルコトヲ條件トシテ移住小作人ヲ招致セリ

石川

一、羽喰郡柏崎村字宿ニ於ケル地主某ハ其ノ所有地ノ地位ノ等差上小作者ノ利益ヲ均一ナラシメンカ爲四年又ハ五年毎ニ抽籤ニ依リ小作地ノ轉換ヲ行ヘリ

二、江沼郡ニ於テハ「閾卸」ト稱シ田畑相當歩合ニ括合セ此小作料何程ト定ムル例アリ

鳥取

一、日野郡山上村及阿毘縁村ニハ「株小作」又ハ「下株小作」ト稱ヘ田畑ノ外住宅、耕牛、種籾等ノ貸與ヲ受ケ小作スルモノアリ

島根

一、簸川郡稗原村及仁多郡ノ一部ニハ「株小作」ト稱シ小作人カ宅地住宅役牛ヲ添ヘ田畑草山トモ株作ト稱シ特定シタル一組ノ土地ヲ小作セシムルモノアリ而シテ通常之ニ夫食、肥料代、農具購入代等ヲモ貸與シ牛舍其ノ他必要ノ建築ヲ爲ストキハ地主ハ幾分ノ補助ヲ爲ス尚貸與スル住宅ノ構造ハ三間ニ四間半トシ座敷、大詰、遣戸等ヲ設備シ場合ニ依リテハ内部ノ建具ヲモ貸與ス

二、那賀郡ニハ一戸ヲ構ヘ耕作ヲ爲シ得ルモノニ一戸分ノ田畑ノ外住居ヲ付ケテ貸與シ住居借賃トシテ一ケ年ニ二十四人乃至三十六人ヲ使役セラルヽ例アリ

三、美濃郡ニハ「一屋敷」ト稱シ田畑ノ一纏ヲ小作セシムル爲居宅、厩舍、納屋、物置等ヲ無償ニテ貸與シ尚其ノ小作人ノ要スル薪ハ其小作地附屬ノ山林ニ一定ノ制限ヲ付シ無償伐採セシメ往々耕牛ヲモ貸與シテ永住固着ヲ奬勵スル例アリ

(五) 作リ子

「作リ子」「作子」「門屋」「被管百姓」「下人」「名子」「子分」「入百姓等ノ名ヲ以テ或地主ニ專屬シ家屋、農具、耕牛馬、種子、肥料、食料、燃料等ノ全部又ハ一部ノ貸與ヲ受ケテ其ノ地主ノ田畑ヲ小作シ又地主ノ農事家事用ニ從ヒ宛モ雇人ノ如ク地主ニ對シ附庸的關係ヲ保テル小作人ハ山間ノ僻村等ニ其ノ例アリ之等ノ小作人ハ近年各地トモ漸次減少シ來リタルモ一方ニ近年ノ新開地及小作紛擾ノ結果從來ノ小作人ニ對スル對抗策トシテ地主カ他地方ヨリ小作人ヲ招致セル場合等ニ於テ新ニ此ノ種ノ例ノ起レルモノモアリ、今回ノ調査材料中ヨリ各地ニ於ケル此ノ例ヲ蒐集スレハ次ノ如シ

（附記）一、左ノ例中「作リ子」ノ名稱多キハ本調査ニ關シテ示セル記載例ニ此ノ名稱アリシヲ以テ之ニ類スルモノニシテ事實何等名稱ナキモノモ之ニ倣ヒテ報告セルカ如キコトアリシ爲ナラン

地方	地名	名稱呼	摘要
京都	一、天田郡金部村 二、北桑田郡周山村、弓削村	作リ子 同前	他地方ヨリ雇入レタル小作人ニシテ家屋農具、耕牛、種籾等總テ地主ヨリ貸與ス
新潟	一、南蒲原郡本成寺村、中頸城郡黒川村、西頸城郡名主村、古志郡及苅羽郡ノ一部	同前	
千葉	一、匝瑳郡共和村 二、千葉郡及印旛郡ノ一部	被傭取 作リ子	地主ヨリ耕具、夫食等ヲ借入レ其ノ報酬トシテ地主農繁ノ時手傳フ
栃木	一、鹽谷郡ノ一部	同前	
静岡	一、田方郡三島町	同前	

地方	地名	名稱呼	摘要
山梨	一、東山梨郡酉保村	作リ子	
長野	一、西筑摩郡三岳村	門屋	或一人ノ地主ニ專屬シ田畑家屋數、馬一切貸與ヲ受ケ畑ニ限リテ全收穫高ノ約半額ヲ小作料トシテ支拂フ外別ニ小作料ヲ定メス地主ノ農事用ニ從フヲ以テ小作料ニ代フル種ノ小作人ハ遠キ昔ヨリ地主ニ對シ主從的關係ヲ保テルモノナリ
	二、西筑摩郡譲書村	作リ子	或一人ノ地主ニ屬シ家屋數ノ貸與ヲ受ケ一戸ヲ構ヘ全家ヲ擧ケテ地主ノ農耕ニ從事シ其ノ報酬ニ依リ一家ノ糊口ヲ爲ス「作リ子」ハ通例一代ヲ以テ終リ次代ヨリハ右ノ「門屋」ノ如キモノトナル例ナリ
	三、上伊那郡飯島村、伊那村、北安曇郡會染村 四、上伊那郡南向村、中澤村	同前 被管百姓	被管百姓ノ屬スル地主ヲ御舘（オヤカタ）ト云ヒ昔時ヨリ主從ノ關係ヲ保テリ御舘ハ被管百姓ニ對シ田畑宅地ヲ貸スノ外其ノ所有山林ニ於テ家屋修繕用材燃料等ヲ自由ニ採取スルヲ許シ其ノ他種々保護ヲ與ヘ被管百姓ハ御舘ニ對シ一宅地ニ付年十二人ノ人夫ヲ出シ田畑小作料ハ普通ニ支拂フ
福島	一、安達郡本宮町	代耕人	或ル一人ノ地主ニ專屬シ家屋、耕馬、種苗、農具、食料一切ヲ借受ケテ其ノ地主ノ田畑ヲ耕作シ收穫物ヨリ借受ケタル種苗、食料ハ返却シ殘リヲ地主代耕人折半ス而シテ屋敷地及畑地五畝位ハ無料借受グルモノトス此ノ例ハ明治三十八年頃作後地主カ自衛策トシテ案出シタルモノナリ
岩手	一、膽澤郡南部田村大字南下巾	作リ子	本村ニ於ケル篤志ノ地主某ハ小作人中ヨリ作子ヲ定メ之ヲ自家ノ家族ト見做シ耕馬、耕具、種籾、肥料等ヲ貸與シ自ラ監督シテ所有地ヲ小作セシメ收穫物ハ地主七分小作人三分ニ刈分ケ更ニ成績優良ナル者ニハ賞ヲ與ヘ又永年勤續セル者ニハ家屋及土地ヲ與ヘテ表彰スル方法ヲ採リ居レリ
秋田	一、北秋田郡十二所町字大瀧	作子	
石川	一、羽咋郡邑智村、若部村	—	
島根	一、八束郡法吉村大字比津、能義郡比田村、鹿足郡七日市村、同郡朝倉村、大原郡春殖村大字養賀 二、能義郡山佐村	作リ子 付ケ下作	寺有地ニアリ家屋、農具トモ地主ヨリ受ケ收穫物ハ等分ス
岡山	一、眞庭郡ノ山間部 二、英田郡江見村、川上郡手荘村、勝田郡北和氣村（飯岡村ノ外眞庭郡、苫田郡、久米郡等ノ一部） 三、邑久郡邑久村	作リ子 作リ子 出百姓	地主同盟會附屬ノ小作人ニシテ家屋、耕牛、肥料、農具一切地主持トシテ一戸分ノ土地ヲ小作セシメ以テ一般小作人ノ返地ニ對抗スル爲ニ置キタルモノナリ

縣名	地名	呼稱	摘要
廣島	一、高田郡横田村 二、豊田郡上北方村、善入寺村、大崎中野村、其ノ他郡ノ北部村落 三、世羅郡廣定村、大見村、津久志村、吉川村 四、甲奴郡吉野村、矢野村、甲奴村 五、双三郡酒河村、吉舍村、萩原村、三良坂村、山縣郡原村、八重村、御調郡今津野村、羽和泉村、八幡村	下人 作り子 名子 下作人 作り子	地主ノ邸内ニ家族全體同居シ地主ノ負擔ニ屬スル出捨夫、竝吉凶禍福等ノ家役ヲ代勤シ地主ト親密ナル關係アリ 小作人不足シ普通ノ小作契約ヲ爲スヲ得サル結果起リシモノナリ
山口	一、都濃郡湯野村 二、吉敷郡嘉川村 三、吉敷郡名田島村及嘉川村	作り子 子分 作り子	村外ヨリ小作人ヲ雇入レ家屋、農具等ヲ貸與シ小作セシメ農繁時ニハ地主ノ農事ヲ手傳ハシム
和歌山	一、伊都郡、日高郡南部町、海草郡龜川村及安原村 二、日高郡寒川村	作り子 人夫	小作人少キ町村ニ於テ地主カ「作リ子」ヲ置キ家屋ヲ無償ニテ貸シ自已ノ土地ヲ小作セシムル例アリ 一人ノ地主ニ專屬シ肥料及燃料ノ採取地トシテ草山、山林ノ入會權ヲ小作人ニ與ヘテ小作セシメ農繁ノ際ニハ地主ノ農事ヲ手傳ハシム
德島	一、美馬郡貞光町、三好郡三野村、晝間村	作り子	
香川	一、大川郡 二、香川郡ノ一部	作り子	小作地カ遠隔ノ不便ノ箇所ニアリ小作希望者少キトキハ適當ノ小作人ヲ移住セシメ種子、農具、肥料代、家屋等ヲ貸與シ小作料ハ普通小作ト同樣ニ取扱ヒ居ル例アリ 家屋ヲ無償貸付ケ其ノ修繕材料迄支給スル例アリ
愛媛	一、南宇和郡内海村	作り子	
福岡	一、嘉穗郡大分村大字大分 二、遠賀郡上津役村、田川郡採銅所村	入百姓 作り子	地主ヨリ家屋耕牛ノ貸與ヲ受ケ小作ニ從事ス
熊本	一、鹿本郡 二、上益城郡 三、葦北郡水俣村	入り百姓 入り百姓 なご	入リ百姓ノ家族ハ總ヘテ地主宅ニ起居シ農具ノ外牛馬種子迄貸與ヲ受ケテ耕作ニ從事シ相當小作料ヲ支拂フ
鹿兒島	一、川邊郡知覽村大字西元	—	他村ノ者ニ家屋農具ヲ與ヘテ小作セシメ家族ト同樣ノ關係ヲ保テル例アリ
北海道	一、札幌郡豊平町大字月寒字大谷地 二、上磯郡第別村、紋別郡上湧別村	作り子 同前	

(六) 又小作

小作地ノ轉貸ニ依リテ地主ト實際其土地ヲ耕作スル小作人トノ間ニ中間小作人アル場合アリ新潟縣ニ於テハ此中間小作人ヲ「仲小作」ト稱シ之ヨリ轉借セル小作人ヲ「又小作」ト稱セリ而シテ之ニハ三ツノ場合アルカ如シ即チ

(一) 舊來ノ慣行ニ依リ永小作權ヲ有スル者又ハ自已ノ信用ニ依リ地主ト特約シテ一纏メノ土地ノ小作權（此處ニ小作權トハ假ニ永小作權及借地權ヲ含ム）ヲ得タル者カ相當ノ利得ヲ收メ小作料怠納ノ場合ニ於ケル危險ヲ負擔シテ轉貸スル場合

(二) 地主ヨリ相當ノ報酬ヲ受ケ一纏メノ小作地ノ支配ヲ委托セラレ其ノ委任ノ權限内ニ於テ小作人ヲ撰定シ且ツ小作地ヲ管理スル場合

(三) 小作人ノ都合上中間ノ利得ヲ收メ小作料滯納ノ場合ニ於ケル危險ヲ負擔シテ其ノ小作地ヲ轉貸シ地主ハ之ヲ默認スル場合

之レナリ之等各々ノ場合ハ其ノ性質上同一視スヘカラサルモ今暫ク之等ヲ合セテ「又小作」ノ名ノ下ニ置キ今回ノ調査材料中ヨリ左ニ其ノ例ヲ掲ク

新潟　一、蒲原ノ各郡及刈羽郡等ノ大地主ノ所有地ニハ「仲小作」又ハ「又小作」ト稱シ數町又ハ十數町ヲ比較的低廉ニ一纏ニ借受ケ一反歩ニ四五升ヨリ一斗多キハ二三斗ヲ利得シテ小作人ニ轉貸スル例アリ

愛知　一、海西郡、愛知郡ノ一部ニハ或ル地主ヨリ借受ケタル土地ヲ「間作米（アイサク）」又ハ「口米」ト稱シ反當一斗乃至三斗ヲ利得シテ轉貸スルモノアリ

富山　一、東西礪波郡及射水郡ニハ甲村ノ土地ヲ乙村ノ者所有シ直接小作米ノ取集ニ

不便ナルトキ甲村ノ者ヲ委托シテ支配セシムルヲ番代ト云ヒ此ノ番代ハ任意ニ小作人ヲ撰擇シ中間ニ於テ利得ヲ占ムル而シテ番代權ハ永小作權ノ如ク地主ニ於テ任意ニ取消スコトヲ得サル例モアリ(二)永小作參照)

岡山　一、淺口郡建島町ニ於テハ小作株ヲ買入レ小作ヲ爲スヲ普通トスレトモ小農者ニ至ツテハ之ヲ買入ルヽコト能ハス爲ニ「歩作リ」小作人」ト稱ヘ小作株持主ニ對シ玄米二斗ヨリ五斗位迄ノ歩ヲ納メ歩作リ小作人ハ此ノ歩合ノ外ニ地主ヘ定米(一石三斗)ノ小作料ヲ納付スル例アリ

二、兒島郡興除村ニ於テモ右ニ似タル例アリ歩米トシテ一反歩ニ三斗乃至五斗普通四斗位ヲ小作定米ノ外ニ徴シ此ノ小作株ハ賣買セラル又同郡福田村ニ於テモ小作株ヲ有スル者ヨリ又作スル者ヲ「歩作人」ト稱シ歩米トシテ反ニ一斗五升乃至三斗位ヲ要スル例アリ、都窪郡ノ一部ニモ「歩作リ」ト稱スルモノアリ

大分　一、大分郡ニハ各地ニ散在セル地所ヲ信用アル一人ニ貸付其ノ者ヨリ更ニ小作人ニ貸付シ一定ノ小作料ハ其ノ仲人責任ヲ以テ納付スル例アリ

(七)　共同小作

茲ニ假ニ「共同小作」ノ名ノ下ニ蒐錄セル小作法ノ例ハ之ヲ分チテ左ノ二トスルヲ得

(一)二人以上共同シ田畑ヲ借受ケ共同ノ資本ト勞力トニ依リテ之ヲ小作シ其ノ利益ハ共同者ノ間ニ分配スル法

(二)小作人組合ノ名義ニテ一纏ニ田畑ヲ借受ケ之ヲ其ノ組合員タル小作人ニ分配シテ小作セシムル法

右ノ第一ニ屬スル例次ノ如シ

新潟　一、青年團、農事研究會員等ニテ共同シテ土地ヲ借受ケ小作スル例アリ

富山　一、西礪波郡ニ「仲間田」ト稱スルモノ稀ニアリ之ハ小作人貧苦ニ陷リタルカ又ハ小作者死亡シ婦女子ノミ殘レルカ如キ場合ニ於テ之等小作者ノ親族又ハ近隣ノ者二人以上共同シテ該地ヲ小作スル而シテ右ノ小作者モ其ノ共同ノ內ニアルモノニシテ貸借ノ關係ハ從來ノ小作者其ノ責任者ナルモ耕作費用等ハ總テ共同者全員ノ負擔トシ從テ收益モ同樣割當ス

石川　一、鹿島郡鳥屋村ニ於テハ「寄合小作」ト稱シ一ノ田地ヲ二人以上ニテ借受ケ共同シテ耕耘シ秋收期ニ至リ共同調製ヲ爲シ小作料ヲ地主ニ納メ利益ヲ共同者ニ配當スル例アリ之ハ概ネ村內ノ青年カ自己ノ小費取リニ爲スモノニシテ

鹿兒島　一、薩摩郡入來村ニ「模合田作」ト稱スル小作法アリ之ハ地主一人ニシテ小作人四五人位ヲ一組トシ例ヘハ今年甲小作人カ取主トナレハ種子、肥料其ノ他ノ材料ハ甲ニ於テ準備シ乙丙丁戊等ノ小作人ハ共同小作人トナリ一家ヨリ三人位ツヽ勞役ヲ出シ合ヒ耕起、田植、除草、刈上、稻扱等ニ至ル迄全部共同勞役ヲ以テシ其ノ收穫物ハ全部甲小作人ノ收得トス斯クシテ甲乙丙丁戊ト順次一年交代ニ取主トナルモノトスレトモ之ハ主ニ部落內ノ貧民救護ノ爲ニ設クルモノニシテ「模合」ハ方言賴母子ノ意ナリ

又第二ニ屬スル例次ノ如シ

山形

一、西置賜郡長井村大字成田ノ有限責任成田小作人購買生産販賣組合ニ於テハ區有財産タル桑園十九町歩原野十一町歩及田二反歩ヲ全部六百五拾圓ノ小作料ヲ以テ組合ニ借受ケ之ヲ百三十餘名ノ組合員ニ貸付ケ組合ニ於テ此ノ小作地ノ管理ヲ爲セリ從來該小作地カ村長ニ於テ管理シ居リシ際ニハ小作料滯納ノ弊風アリシカ組合ニ於テ管理スルニ至リ此ノ弊ヲ一掃シタルノミナラス小作權ノ他町村民ニ賣買轉貸スルコトヲ防遏シ爲ニ部落民ノ利益ヲ保護スルヲ得テ成績良好ナリト云フ

鳥取

一、岩美郡面影村大字雲山ニ保證責任雲山耕地整理組合アリ該組合ハ明治四拾三年ノ設立ニシテ區域内ニ土地ヲ所有スル者及居住スル農業者ヲ以テ組織シ事業ノ計畫ハ組合ニ於テ田畑小作地及牛馬農具ヲ備ヘテ組合員ニ使用セシムルニアリ但シ組合員ノ多クハ小產ナル兼業農家ニシテ組合ノ事業執行上困難ナル狀態ニアリ

二、岩美郡面影村大字櫻谷ニ櫻谷村小作組合ナルモノアリ此ノ組合ハ同村ノ小作人十五名ヲ以テ組織セル賴母子講ヲ基礎トシテ成立セルモノニシテ其ノ資金(一口貳拾圓ニ十口即チ四百圓)ヲ以テ組合員中小作料不納者アル場合ニハ償フヘキ旨ヲ地主ニ約シ、サル代リニ地主ハ小作料ノ增徵ヲナササルコトヲ誓約セシメアリ尙組合ノ事業トシテ賴母子講資金ヲ以テ肥料ノ購入及農事改良事業ニ貸付ヲ爲セリ

岡山

一、苫田郡東一宮村ニ小作組合アリ此ノ組合ノ起源ハ元來本村ノ村民ハ概ネ小產者ニシテ耕地二百五拾餘町歩ノ內六七割ハ他町村ヨリノ入作ナリ從テ小作人ノ勢力强大ニシテ良モスレハ一致團結シテ不法ノ減米ヲ地主ニ迫ル等ノ事往々有之地主ニ於テモ迷惑ヲ感シ其ノ局地主ノ重立チタルモノ發企シ明治四十二年小作組合ヲ設ケシメシナリ此ノ組合ニ於テハ責任ヲ以テ小作米ノ完納ヲ約セシムルト共ニ地主ニ於テハ從來ノ小作米ヨリ一割ノ定免ヲ與ヘ尙大凶作ノ場合ハ双方協議ノ上減米ヲ爲スコトヽセリ爾來地主小作人トモ其ノ効果ヲ認メ居リ他ニモ同樣ノ方法ニ依リ組合ヲ設クルモノアルニ至レリ

廣島

一、高田郡船佐村大字羽佐竹字野々原及長田村字川ノ內ニ「共同小作」ト云ヒ小作者十數名カ地主ニ一定ノ小作料ヲ支拂ヒ得ル所ノ利益ヲ共同蓄積セル例アリ

第十四項　耕地整理カ小作慣行ニ及ホセル影響ノ概要

耕地整理カ小作慣行ニ及ホセル影響トシテハ

(一)整理ノ結果面積ヲ增加シ爲ニ段當リ小作料ハ從來通リナルモ自然宛上ケトナレル例多シ

(二)整理ノ結果耕作ノ勞力ヲ省キ生產ヲ增加シ小作ヲ希望スル者多ク從テ小作料幾分增加シ且怠納者ナキニ至レル例少カラス

(三)整理ノ結果從來ノ如ク面積ニ餘裕ナキニ至リシト土壤置換ノ爲數年間ハ收穫ヲ減スルトノ

爲ニ小作人ハ耕地整理ヲ喜ハス之カ口實トナリテ小作料ハ幾分減少セル事例アリ但シ之等ハ多ク一時的ニシテ年ヲ經ルニ從ヒ小作人モ整理ノ利益ヲ認ムルニ至ルカ如シ

(四)整理ノ結果地主小作人協議ノ上從來ノ小作料割付方ヲ改メ公平ナル小作料ヲ定ムルニ至レル例アリ

(五)整理後小作人組合ヲ設ケ農事ノ改良ヲ勵行シ地主ト小作料ヲ協定セル例アリ

右ノ外特ニ著シキ影響ナシ左ニ地方別ノ狀況ヲ掲ケン

東京
一、別段ノ影響ヲ認メス

京都
一、舊來ノ一段歩ハ事實多少ノ增歩餘地アリシモ耕地整理後ノ面積ハ精確ナル爲以前ヨリハ幾分小作人ニ不利トナリ加フルニ表土置換ノ爲數年間ハ收穫稍減スルモノアリ從テ小作人ノ請求ニ依リ地主ニ於テ幾分小作料ノ低減ヲナセル向稀ニアリ但シ之等ハ例外ニシテ多クハ灌排水利便トナリ小作人ニ利スル所多シ

大阪
一、耕作上至大ノ便利ヲ得タリト雖モ地積精確トナリタル爲メ實際小作料增徵ト同一ノ結果ヲ呈シ一時土地ヲ返戻スルモノ續出セル例三島郡ニアリタリ然シ今日ニ於テハ漸ク其ノ効果ヲ會得スルニ至レリ

神奈川
一、工事初年ハ地力不平均ナル爲小作ヲ厭フ者多シ
二、整理以前ニ於テハ多少ノ繩延アリシモ整理後區劃ハ正形トナリタル爲面積ニ餘裕ナク然ルニ小作料ハ舊ノ如キ爲幾分ノ宛上ケニ當レル例アリ

兵庫
一、一般ニハ別段ノ影響ナシ

二、赤穗郡ニテハ整理前迄ハ地主各適宜ニ小作料ヲ定メシモ其後ハ村內ノ地主小作人双方ノ總會ヲ開キ土地ノ等級ニ應シ公平ナル小作料ヲ定ムルニ至レリ

三、揖保郡ニ於テハ整理ノ結果ハ延畝ノ利得ヲ奪ハレ小作人ノ苦情アリシモ一方耕作上ノ便宜加ハリタルト且ツ地主モ小作料ヲ增徵スル等ノ事ナキ爲兩者ノ間親密ナリ

四、美囊郡ニテハ整理前ニ比シ耕作上勞力ノ節減ヲ得爲ニ小作希望者多ク段ニ二升乃至五升ノ小作料ヲ增シタル例アリ

長崎
一、溜池築造、排水整理ヲ爲シタル結果灌排水ニ便ヲ得畑ハ田ニ變シ一毛作田ハ二毛作田トナリ小作料ヲ幾分增徵スルニ至レル例アリ

新潟
一、耕地整理ノ結果ハ交通灌漑排水等便トナリ土地ノ生產力增シタルモノニ對シ小作料ノ引上ヲナスニ至レル例アリ

二、西頸城郡大野村ノ耕地整理區ニ於テハ從來百刈(一反歩)ニ付小作米何石ト定メシヲ改メテ坪何合ト盛ルニ至レリ

埼玉
一、比企郡ニテハ整理ノ結果田ニ二毛作ヲ爲シ得ルニ至リ爲ニ小作人ハ全部自己ノ所得トナル冬作ニ重キヲ置ク傾向アリ又畑地ノ小作者減シ其ノ小作料ノ低落スル傾向アリ

二、南埼玉郡ニ於テ從來小作料ヲ割引セサレハ耕作ズルモノナカリシ地ニ整理ヲ行ヒシ結果小作ノ希望者多ク小作料意納ノ跡ヲ絕ツニ至リタル例アリ

群馬　一、群馬郡内ニハ耕地整理ノ結果収穫減シタル爲段當リ二斗以上ノ減納ヲ許シ
今ニ其ノ儘耕作セシメ居ル例アリ

千葉　一、從來水利不便ナル處又ハ濕田等ハ小作料減額ヲ求ムル者多カリシモ耕地整
理後ハ右等ノ事ナキノミカ水論並境界論ヲ根絶シ耕耘及運搬上至便ナル爲
小作ヲ望ム者多ク幾分小作料ヲ引上タル地方モアリ

茨城　一、稻敷郡源清田村及生板村ニ於テハ耕地整理ヲ行ヒ排水機ヲ設置シタル結果
地力增進シ收穫確實トナリ爲ニ地主小作人間ノ圓滿ヲ保ツニ至リタリ

栃木　一、別段ノ影響ヲ認メス

奈良　一、右ニ同シ

三重　一、耕地整理前ノ土地ニ比シ交通運搬及耕耘上多大ノ便益ヲ得同一ノ勞力ヲ以
テ多クノ面積ヲ耕作シ得ルニ至リタル爲從來過剩ナリシ耕地モ其ノ權衡宜
シキヲ得タル例アリ

愛知　一、勞力ノ節減及耕種ニ便利ナル爲小作人ハ競フテ整理地ヲ欲スル有樣トナレ
ルモ然シ小作人ハ其ノ便利ニ慣レテ耕種ヲ却テ粗漏ニスル風アルハ歎スヘ
シ

静岡　一、別段ノ影響ナシ

山梨　一、右ニ同シ

滋賀　一、右ニ同シ

岐阜　一、整理後ハ面積ニ餘裕ナキニ至レルモ小作料減額ノ事ナキト又整理地ハ數年
間ハ作物生育不良ノ爲メニ小作人ハ此事業ニ反對セル地方アリ

二、安八郡大藪町大字四郷及本巢郡鷲田村大字古橋ニテハ耕地整理以前ニアリ
テハ收穫皆無ノ歳稀ナラス拾ケ年平均六七斗ノ收獲ニ過キス隨テ小作人ノ
利益薄ク地主ヨリ保護ヲ與フルモ猶小作希望者少ナク他地方ニ轉住スル者
ヲ出セシカ整理後ハ前記ノ憂ナク收量又增加セシヲ以テ小作料ヲ引上ケシ
モ競フテ小作センコトヲ申込ムニ至レリ

長野　一、別段ノ影響ナシ

宮城　一、從來一段歩ト稱スル面積ハ多少餘裕アリシモ整理後ハ正確トナリシ爲幾分
小作料ヲ輕減セル例アリ

福島　一、面積正確トナリタルコト又ハ熟田トナル迄ノ間ト云フヲ口實トシテ小作料
ヲ幾分低減セル例アリ

二、雙葉郡ニ於テハ地積ニ異動アルトキハ舊段別ニ依リ小作料ヲ徵シ又土地ノ
狀況ニ依リテハ熟田トナル迄小作料ノ約一割ヲ減額スルヲ通例トセリ

岩手　一、一般ニ影響ナキモ地力不均衡トナリタル箇所ニハ其ノ恢復スル迄小作料ヲ
輕減スル例アリ

二、膽澤郡ニ於テハ耕地整理ノ結果ハ地力ニ不均衡ヲ生シ作物生育不良トナリ
爲ニ小作料輕減ノ止ムナキニ至レル例アリ

三、氣仙郡ニテハ段別ニ餘裕ナキニ至リシ爲ニ小作人ノ收益減少シ小作ヲ嫌フ
傾向アル例アリ

青森　一、著シキ影響ヲ認メス

山形　一、別段ノ影響ナシ

秋田　一、右ニ同シ

福井　一、別段ノ影響ナキモ幾分小作料ヲ引上ケタル向アリ
二、河北郡ニテハ土地ノ等級ヲ上ケ合盛(小作料ノ率)ヲ増加シ且實測反別ニ依リテ作得米ヲ徴スルニ至リ爲ニ小作者ハ耕耘ノ便勞力ノ節減アルニ不拘耕地整理ヲ喜ハサル傾向アリ
三、江沼郡ニハ從來ノ閣卸法ヲ改メ一坪當リ何程トシテ稍々公平ニ小作料ヲ定ムルニ至レル例アリ

富山　一、一般ニハ別段ノ影響ナキモ工事竣功初期ハ地力不均等ナルヨリ收量減セシト地積ノ正確ニナリタルトノ爲小作人ハ之ヲ不利トシ小作料ノ減免ヲ强請シ爲ニ兩者間ノ關係ヲ不良ナラシメタル例アリ但シ年ヲ經ルニ從ヒ小作人モ整理ノ利益ヲ認メ地主小作人間ノ關係自ラ圓滿ニ復スルカ如シ

鳥取　一、耕地整理ノ爲面積ヲ増シ自然小作料増加ノ結果トナリタリ又特ニ宛上ケセル例モアリ
二、岩美郡ニテハ小作人組合ヲ組織シ小作料怠納者アルトキハ組合ヨリ辨スルコトヽシテ從來ヨリ小作料ヲ増サヽルコトニ協定セル例アリ

島根　一、耕地整理ノ結果ハ生産ヲ増加シ小作料ヲ引上ケタルモ輕減又ハ未納等減少シ小作ヲ希望スルモノ多ク一般ニ成績良好ナリ

岡山　二、大原郡海潮村大字須賀ニ於テハ豐凶如何ニ關セス小作料ヲ増減セサル約束ヲ以テ地主小作人共同耕地整理ヲ發企シ好結果ヲ得タリ
三、同郡日登村大字寺領ニテハ整理後地主小作人ヲ以テ管理組合ヲ設ケ雜時管理竝ニ農事ノ改良ヲ實行セリ

廣島　一、整理ノ結果耕作ニ便トナリ且ツ畑地減少シ勞力剩ルニ至リシ爲耕作段別ヲ増加セント計ルモノ多ク爲ニ地主小作人兩者間ノ契約ノ如キハ次第ニ圓滿トナル傾向アリ
一、從來ノ測リ延ヒ又ハ縮々ト稱シ臺帳反別ニ比シ増減アリシモノ正確ナル段別トナリ從テ小作料公平ニナリタリ
二、土地利用ノ増進ニ伴ヒ小作料ヲ二割方増徴セル例アリ
三、高田郡甲立村字下甲立ハ由來瘠地多ク小作ノ希望者少ク往々返地ヲ申立テ地主之ヲ慰撫スルニ小作米減額又ハ肥料給與等ノ事ヲ以テスル風ナリシモ整理ノ結果土地ノ利用進ミ却テ小作地ヲ愛スルノ念ヲ生シ從來其ノ例ナカリシ小作權ノ賣買モ行ハルヽニ至レリ

山口　一、耕耘ノ便利ト作得ノ増進シタル爲整理地ノ小作ヲ望ム者多ク又小作料納付期日ヲ嚴守シ且ツ納米ノ精良ニ努ムル風ヲ生シ地力ノ増進ニ伴ヒ小作料ヲ高メタル所アリ

和歌山　一、該當事項ナシ

徳島　一、整理地少ク別段影響ナシ

香川	一、右ニ同シ
愛媛	一、一般ニ別段ノ影響ナキモ北宇和郡ニテハ排水工事ヲ施シタル結果地力増進シ爲ニ小作料ヲ一割方増額シタル例アリ喜多郡平野村ニモ同様ノ例アリ
高知	一、該當事項ナシ
福岡	一、整理後ノ地力増進ハ其ノ小作料ノ率ヲ引上クルヲ通例トセリ
大分	一、別段ノ影響アルヲ認メス
佐賀	一、耕地整理ノ結果一毛作地カ二毛作地トナリシ場合ノ如キ幾分小作料ヲ増セシ地方アルモ概シテ別段ノ影響ナシ
熊本	一、別段影響ナキモ小作料ヲ幾分引上ケタル所アリ
宮崎	一、舊段別ヨリ幾分地積ヲ減スルモ小作米ハ輕減ノ事ナキニヨリ小作人ハ多少影響ヲ受ケ居レル例アリ
鹿兒島	一、別段ノ影響ナシ
沖縄	一、耕地整理施行地ナク該當ノ事項ナシ
北海道	一、該當事項ナシ

第十五項　産米檢査カ小作慣行ニ及ホセル影響ノ概要

一府縣ヲ區域トシテ米ノ生産檢査又ハ輸出檢査ヲ施行セル府縣ハ現ニ一府二十九縣アリ而シテ此ノ結果トシテ小作慣行ニ及ホセル影響ハ

(一)小作米品質ノ標準定レルコト

(二)從來區々ナリシ俵ノ容量及俵裝ノ方法一定セルコト

(三)「口米」「込米」「サシ米」等ノ慣行無キニ至リタルコト

(四)米製俵裝改良ノ報償トシテ多クノ地方ニ於テハ小作米ノ檢査ニ伴フ地主ノ奨勵方法及小作慣行ニ及ホセル影響ノ概要ヲ交付スル新慣行起リタルコト

左ニ地方別ニ此ノ概況ヲ掲ケン

地方	檢査者	檢査開始年月	檢査ノ種類	檢査ニ伴フ地主ノ奨勵方法及小作慣行ニ及ホセル影響ノ概要
東京	—			
京都				一、船井、何鹿、南桑田三郡ニ於テハ近年米穀同業組合ヲ組織シ檢查ニ着手シ又愛宕、相樂二郡ニ於テモ産米改良規約ヲ設ケタリト雖共ニ日淺ク著シキ影響ナシ
大阪	府	明治四十四年	産米生産檢查	一、地主會ノ決議ニ依リ大部分ノ地主ハ合格米ニ對シテハ一石ニ付一升乃至七升普通二三升ノ奨勵米ヲ與フルニ至リタリ 二、稀ニハ不合格米ニ對シ增徵スル地主アリ
神奈川	—			
兵庫	縣	明治四十年	産米生産檢查及輸出檢查	一、大部分ノ地主ハ從來ノ「込米」又ハ「日米」ノ一部又ハ全部ヲ廢シ之ヲ奨勵米トシテ給付セリ 二、檢查米ニ對スル奨勵米ノ額ハ一石ニ付四升內外ノモノ最モ多ク最少一升最多一斗トス地主總數ノ六割ハ之ヲ交付セリ
長崎				一、南高來郡神代村ニテハ産米改良規定ヲ設ケ村事業トシテ産米檢查ヲ行ヒ大ニ産米ノ聲價ヲ高メタリ 二、同上郡北有馬村ニテハ米券倉庫ヲ設ケ入庫米ヲ檢查シ一俵ニ付十錢乃至二十錢ノ奨勵金ヲ交付セリ 三、其ノ他縣郡ニテ檢查ヲ行フコトナシ
新潟	縣	明治四十年	産米輸出檢查	一、檢查施行以來地主ハ概子小作米檢查ヲ嚴ニシ輸出檢查三等以上ニハ一石ニ付二升乃至六升又ハ五錢乃至一圓普通二三升又ハ五錢カ拾錢位ノ奨勵米金ヲ交付シ不合格米ハ更ニ精選セシムルカ又ハ相當減價ヲ以テ小作米品評會ヲ開ク等改良ヲ圖レリ 二、檢查規定ニ依リ大部分四斗入俵ニ改リタリ

地方	檢査者	檢査開始年月	檢査ノ種類	檢査ニ伴フ地主ノ奬勵方法及小作慣行ニ及ホセル影響ノ概要
埼玉	—	—	—	
群馬	—	—	—	
千葉	—	—	—	
茨城	縣	明治四十四年十一月	生産檢査及輸出檢査	一、各郡地主會ノ決議ニ依リ大部分ノ地主ハ合格米ニ對シテハ一石ニ付一升五升、二等三升、三等二升ノ奬勵米ヲ與ヘ不合格米ニハ一石ニ付二升ヲ追徴シテ產米ノ改良ヲ圖レリ又奬勵米ノ外一俵ニ付拾錢內外ヲ德ヘテ與ヘルモノアリ 二、從來籾納ノ地方ハ調製俵裝ヲ嚴シク金納ヲ希望スルニ至レリ
栃木	縣	明治四十三年九月	產米檢査及輸出檢査	一、縣郡地主會ノ決議ニ依リ一石ニ付三升以上ノ奬勵米ヲ交付スルコト、ナリ豫期以上ニ之カ實行ヲ見兩者ノ間圓滿ナリ 二、俵裝ハ四斗入且一定ノ掛方ニ改リタリ 三、籾納ノ地方ハ米納ニ改リタリ 四、檢査ノ爲納期遲延スルコトアリ 五、俵裝料ヲ地主ヨリ給與スルコトアリ慣例ヲ生シタル地方アリ
奈良	同業組合	明治三十四年六月	輸出檢査	一、二等以上ノ合格米ニハ等級ニ應シ一升乃至五升ノ奬勵米ヲ給與シ不合格米ニハ一石付三升乃至五升ヲ追徴シ產米ノ改良ヲ圖レリ 二、調製乾燥共ニ漸次良好ニ向ヘリ
三重	縣	明治三十九年 產米	生產檢査及輸出檢査	容量一定シ各自檢査スル要ナク取引上手數ヲ省ケリ 二、町村地主會又ハ小作奬勵會ノ決議ニ依リ大部分ノ地主ハ合格米ニ對シ奬勵米、金ヲ給與スルコトヽナレリ
愛知	縣	明治四十五年 產米	生產檢査及輸出檢査	一、本調査ノ際ニハ未施行ニ付何等報告ナシ 二、海西郡ノ一部ニテ町村農會又ハ大字地主ノ申合ニヨリ從來產米檢査ヲ施行シ一俵ニ五錢乃至拾錢ノ奬勵金ヲ交付セルモノアリタリ 一、小笠郡ニ於テハ明治二十一年以來籾改眞組合ヲ組織シ郡下產米ノ檢査ヲ行ヘリ又同組合ニ於テハ小作米品評會ヲ催シ小作人ノ奬勵ニ努ム
靜岡	—			
山梨	—	—	—	
滋賀	同業組合	明治三十一年四月	生產檢査及輸出檢査	一、各地トモ產米檢查合格米ヲ以テ小作米トスル例ニシテ甲合格米ニハ一俵ニ付十錢內外又ハ一升位、乙合格米ニハ五錢內外又ハ五合位ノ奬勵米金ヲ與ヘ丙合格米ニハ何等奬勵ヲ與ヘス不合格米ニ對シテハ相當ノ追徴ス

岐阜	縣	大正元年十月	輸出檢査	一、海津、養老、安八、本巢四郡ニテハ郡事業トシテ從來ヨリ產米ノ檢查ヲ行ヒ合格米ニハ一俵ニ付五合乃至二升又ハ五錢乃至五十錢ヲ賞與スル例アリタリ
長野	—	—	—	
宮城	縣	明治三十八年 一月	生產檢査及輸出檢査	一、郡地主會ノ決議ニ依リ又ハ地主單獨ニテ檢查等級ニ應シ賞與ヲ爲セリ
福島				一、會津米同業組合及相馬郡米穀同業組合アリテ輸出米檢查ヲ行ヘリ
巖手				一、米穀商組合ニ補助金ヲ交付シテ輸出米ノ檢查ヲ履行セシメツヽアル外別段ノ施設ナシ
青森	縣	明治三十九年四月	輸出檢査	一、地主ニ於テモ縣ノ輸出檢查規定ニ準據シテ小作米ノ檢查ヲ施セルモノアリ
山形	縣	明治四十四年 產米	同 前	一、輸出檢查ノ結果四斗入俵ニ改リタリ 二、地主又ハ地主聯合シテ輸出米檢查ヲ受クル地方ニテハ郡地主會ノ決議ニ依リ一石ニ付一升乃至二升五合又ハ二十五錢乃至六拾錢ノ奬勵米金ヲ與フ
秋田	縣	明治三十八年 產米	產米檢查及輸出檢查	一、郡地主會ノ決議ニ依リ大部分ノ地主ハ三等米ヲ標準トシ二等米ニハ一俵ニ付十錢一等米ニハ十五錢乃至二十錢ヲ賞與シテ小作人ヲ奬勵セリ 一、地主會又ハ地主個人ニテ甲合格米ニハ一俵ニ付拾錢乃至參拾錢、乙合格米ニハ參錢乃至拾錢ヲ賞與シ居レリ
福井	縣	輸出 四十年十月 生產 四十五年四月	同 前	一、郡地主會又ハ小作奬勵組合ノ規約ニ依リ合格米ニ對シ奬勵米ヲ交付セリ其ノ額ハ區々ナルモニ石ニ付一等合格米ハ五升乃至八升、二等合格米ハ三升乃至五升、三等合格米ハ二升乃至五升位トス
石川	縣	明治三十九年 產米	生產檢査及輸出檢査	一、合格中等米ヲ以テ小作米ノ標準トナスニ至リ今日ニ於テハ小作人モ之ニ慣レ著シキ影響ヲ認メス尙地主申合ノ上實行セル奬勵米ハ一等合格米ハ一石ニ付一升乃至四升又ハ一俵內外、二等合格米ハ一石ニ付三升又ハ貳拾錢以內、不合格米ハ特別ノ事情ナキ限リ受取ラス受取ル場合ニハ一石ニ付一升乃至三升又ハ十錢乃至十錢ヲ追徴ス
富山	縣	明治三十八年 同 前	同 前	一、郡地主會ノ決議ニ依リ大部分ノ地主ハ輸出檢查合格三等ヲ小作米ノ標準トシ一俵ニ付一等米ハ二升、二等米ハ一升ヲ賞與シ、四等米ハ一升、五等米ハ二升ヲ追徴ス 又別ニ一俵ニ付參錢ヲ俵裝改良費トシテ與フルモノアリ
鳥取	縣	明治四十四年十一月	同 前	一、地主ノ申合ニ依リ輸出米檢查合格米ニハ一俵ニ付一等ハ一升以上三升二等ハ五合以上二升、三等ハ三合以上一升、四等ハ二合以上五合ノ奬勵米ヲ與ヘ不合格米ニハ一俵ニ付一升以內ノ罰米ヲ徵シ又ハ受納ヲ拒絕ス
島根	縣	明治四十年九月	輸出檢查	

小作慣行ニ關スル調査資料　終

地方	檢査者	檢査開始年月	檢査ノ種類	檢査ニ伴フ地主ノ奬勵方法及小作慣行ニ及ホセル影響ノ概要
岡山	縣	明治三十六年 産米	生産檢査及輸出檢査	一、地主ノ協議又ハ自然ノ結果ニ依リ大部分ノ地主ハ合格米ニ對シ大要下ノ奬勵米ヲ交付セリ一等一俵ニ付二升乃至四升、二等一俵ニ付一升乃至三升、三等一俵ニ付一升乃至二升
廣島	縣	明治四十三年三月	生産檢査	一、施行ノ方法ハ勸誘奬勵ノ手段ニ依ルヲ以テ一般ノ地主ハ未ダ受檢米ヲ小作米トスルニ至ラス郡地主會ニ於テ小作奬勵ノ爲合格米一石ニ付一等ハ八升、二等ハ七升五合、三等ハ五升二合、四等ハ三升八合、五等ハ二升七合ノ奬勵米ヲ交付スルコトヽナレルモ實行セルモノ少シ尚俵裝ノ改良ニ對シ奬勵金ヲ交付セル地方アリ
山口	同業組合	明治三十一年三月	生産檢査及輸出檢査	一、大部分ノ地主ハ一石ニ付一等合格米ハ五升、二等合格米ハ三升、三等合格米ハ二升ヲ賞與シ不合格米ニ對シテハ一石ニ付二升乃至二升五合ヲ追徵スルコトヽセリ
和歌山				一、賀都郡ニ於テハ地主會ノ事業トシテ產米ノ請求檢查ヲ行ヒ等級ニ應シ一石ニ付一升乃至三升ノ奬勵米ヲ交付セリ 二、日高郡ニ於テモ地主會ノ決議ニ依リ合格米ニハ一石ニ付一升五合乃至三升ヲ賞與シ不合格米ニハ二升ヲ追徵スルコトヽセリ
德島	縣	明治四十三年三月	生産檢査及輸出檢査	一、郡地主會ノ決議ニ依リ合格米ヲ小作料トシテ差出ス者ニハ一石ニ付二升乃至五升ノ奬勵米ヲ交付スル地主多シ
香川	縣	明治四十年三月	同前	一、郡地主會ノ決議ニ依リ大部分ノ地主ハ合格米ニ對シ一石ニ付一等五升二等三升、三等二升ヲ賞與シ不合格米ニ對シテハ二升乃至五升ヲ追徵スルコトヽセリ
愛媛	—	—	—	
高知	—	—	—	
福岡	縣	明治四十四年十月	生産檢査及輸出檢査	一、京都郡及築上郡ニ於テハ檢查實施以來郡地主會ノ決議ニ依リ從來アリシ四斗入一俵ニ付二升ノ入俵ヲ廢シ且合格米ニハ一石ニ付一升五合乃至五升ノ奬勵米ヲ交付スルコトヽナリタリ
大分	縣	明治三十四年六月	同前	一、檢查施行當時ハ小作人ノ困難少カラサリシカ今日ニテハ小作人モ之ニ慣レ一般ニ檢查ハヨク行ハルヽニ至リタリ 二、地主ノ奬勵法トシテハ大分郡ノ地主ハ一俵ニ一升ヲ交付シ玖珠郡ノ地主ハ五分引ヲ實行シ下毛郡ノ地主ハ一石ニ付五升ノ法付米ヲ免シ其ノ他ノ郡ニ於テモ奬勵法ヲ講セルモノアルモ一般ニハ實行スルニ至ラス
佐賀	同業組合	明治三十三年五月	輸出檢查	一、輸出米組合規約ニ依リ檢查ヲ行ヒ其ノ合格米ヲ納付シタルモノニハ奬勵米ヲ交付シ不合格米ヲ納付シタルモノニハ追徵スル地方僅ニアリ

地方	檢査者	檢査開始年月	檢査ノ種類	檢査ニ伴フ地主ノ奬勵方法及小作慣行ニ及ホセル影響ノ概要
熊本	縣ニ於テ施行前ハ明治三十一年設立ノ肥後米輸出同業組合ニ於テ行ヘリ	明治四十四年五月	生産檢査及輸出檢查	一、郡地主會ノ決議ニ依リ大部分ノ地主ハ合格米ヲ小作料トスルモノニハ次ノ奬勵金ヲ與ヘ不合格米ヲ小作料トスルモノニハ五錢乃至貳拾錢ノ再調費ヲ徵收ス、一等米十錢乃至貳拾錢、二等米五錢乃至拾錢、三等米五錢
宮崎	縣ニ於テ施行前ハ明治四十年ヨリ農會ニ於テ行ヘリ	生產　四十四年四月 輸出　四十五年四月	同前	一、東諸縣郡及南那珂郡ニ於テハ小作人ハ製規ノ俵裝ヲ面倒トシ一俵ニ付一升又ハ貳拾錢內外ヲ地主ニ請求スル風ヲ來セリ 二、南那珂郡ニ於テハ地主會ノ決議ニ依リ一等米ハ一石ニ參拾錢ヲ與ヘ居レルモノアリ 三、其ノ他別段ノ影響ナシ
鹿兒島	縣	輸出　三十七年十一月 生產　四十二年七月	同前	一、縣下ノ地主ハ概子合格米ニアラサレハ小作料トシテ受ケス而シテ三等合格ヲ標準トシ一等又ハ二等ニハ一俵ニ付五錢乃至拾錢又ハ一石ニ付二升乃至四升ヲ與ヘ又不合格米ニ對シテハ一石ニ一升乃至五升ヲ追徵スルコトヽセリ
沖繩	—			
北海道				一、上川郡本旭川村及餘市郡餘市村地方ニ於テハ產米ノ檢查ヲ行ヘリ

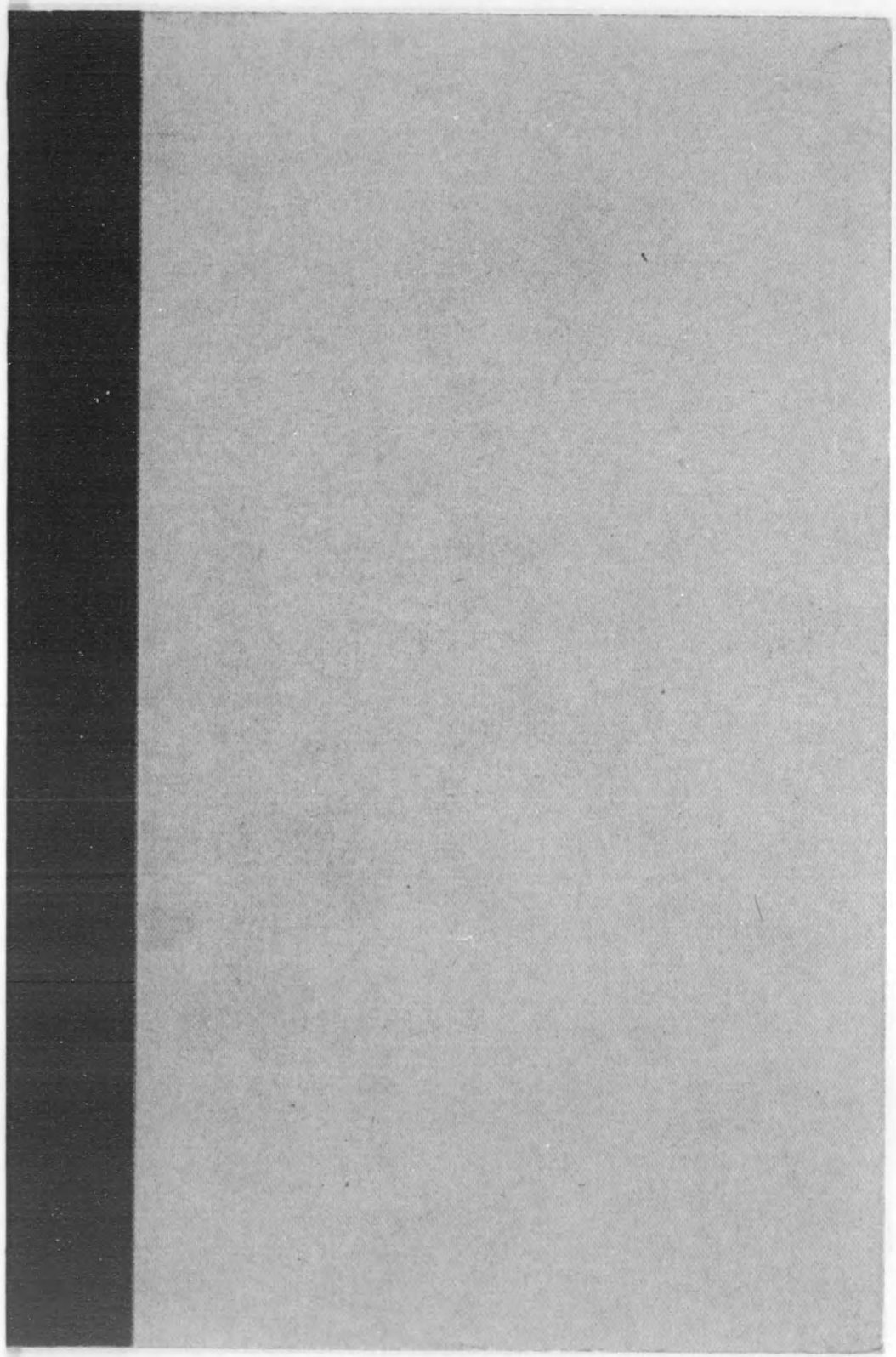
大正二年十二月二十五日印刷
大正二年十二月二十八日發行

農商務省農務局

印刷人　東京市芝區櫻川町二十番地　濱田傳三郎

印刷所　東京市芝區櫻川町二十番地　濱田活版所

321
75

エト4Y-11

終